

ほのぼのせや

平成 29 年度 事業報告及び収支決算書

平成 30 年度 事業計画及び収支予算書



【写真】

研修会「知る・つながる・学ぶ」／地域福祉保健計画地区別計画推進研修会
社会福祉功労者表彰式／福祉教育

社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会

目 次

◆写真で見る 濑谷区社会福祉協議会事業

～平成 29 年度重点事業の取組ハイライト ······ P1

◆平成 29 年度横浜市瀬谷区社会福祉協議会事業報告

1. 理事会・評議員会・監事会の開催状況 ······	P3
(1) 理事会の開催 (2) 評議員会の開催 (3) 監事会の開催	
2. 部会・分科会・委員会の開催状況 ······	P4
(1) 部会の開催 (2) 分科会の開催 (3) 各種委員会の開催 (4) 会員交流会の開催	
3. 広報啓発事業 ······	P11
(1) 広報紙の発行 (2) ホームページの更新状況とアクセス数	
(3) 社会福祉功労者表彰式の開催 (4) せやまる・ふれあい祭り	
4. ボランティア活動関係事業 ······	P13
(1) ボランティア登録者数 (2) ボランティア派遣件数・人数	
(3) ボランティアコーディネートの状況 (4) 登録ボランティア更新の取組	
(5) ボランティア情報紙の発行 (6) ボランティア講座の開催	
(7) 瀬谷区ふれあい助成金説明会の開催	
5. 福祉教育関係事業 ······	P15
(1) 福祉教育の学校等への対応状況 (2) 福祉教育(体験)研修・講座の開催	
(3) 福祉機材の貸出 (4) 福祉教育連絡会の開催 (5) 福祉教育助成金の交付	
6. 障害児者関係事業 ······	P17
(1) 障害児余暇支援 (2) 障害理解啓発活動	
(3) 瀬谷区障害者地域自立支援協議会への参画 (4) 精神障害者理解講座の開催	
7. 児童関係事業 ······	P18
(1) 子育て支援者ネットワーク等への参画 (2) 布えほんの貸出状況	
8. 高齢者関係事業 ······	P19
(1) 敬老月間訪問と祝品の交付 (2) ふれあい食事連絡会への出席	
9. 各種貸付事業 ······	P20
(1) 生活福祉資金貸付事業 (2) 不動産担保型生活資金貸付事業	
(3) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業 (4) 総合支援資金貸付事業	
(5) 低所得者援護事業	

10. 生活困窮者自立支援施策への対応	P21
11. 権利擁護事業	P21
(1) 区あんしんセンターの利用状況	(2) 成年後見サポートネット
(3) 成年後見制度等についての講座の開催	(4) 市民後見人養成・活動支援事業
12. 送迎・外出支援事業	P23
(1) 送迎サービスの利用実績	(2) 登録状況
(3) 研修会実施状況	
13. 移動情報センター事業	P23
(1) 推進会議の開催	(2) 相談件数
(3) 登録ガイドボランティア数	
(4) ガイドボランティア支援対象者数	(5) ボランティアの発掘・育成に向けた取組
(6) 移動支援事業所との連携に向けた取組	
14. 福祉団体活動助成事業「ほのぼのせやふれあい助成金」	P25
(1) 申請団体区分と助成金総額	(2) 助成団体と助成金の内訳
15. 共同募金配分金等助成事業	P31
(1)瀬谷区地区民生委員児童委員協議会活動への助成	
(2)年末たすけあい配分金助成事業	
16. 災害等援護事業	P32
(1) 災害ボランティアネットワークへの支援	(2) 東日本大震災被災地支援事業
(3) 災害援護見舞金の支給	(4) 被災地支援寄附金受付状況
17. 善意銀行事業	P35
(1) 預託金受付状況	(2) 預託品受付及び配分状況
(3) 預託金配分結果状況	
18. 地区社協活動の支援	P37
(1) 地区社協活動費の助成	(2) 地区担当制の導入
(3) 地区社協事務局長会議の開催	
(4) 地区社協全体研修の開催	(5) 地区社協研修の開催
(6) モデル地区社協の指定	
(7) 地区社協地域福祉講座・研修会助成金の交付	
19. 地域ケアプラザ支援	P40
(1) 地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催	
(2) 地域活動・交流コーディネーター研修会の開催	(3) 地域ケア会議への参画
(4) 地域ケアプラザ関係会議への参画	
20. 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業	P43
(1) 学習支援	(2) 食支援
21. 生活支援体制整備事業	P44
(1) 区域の取組	(2) 2層コーディネーターへの支援
22. 福祉保健活動拠点(パートナーセや)の運営	P47
(1) 会場の利用状況	(2) 利用登録団体数
(3) 利用者懇談会の開催	(4) 消防訓練の実施

23. 団体事務	P48
24. 瀬谷区地域福祉保健計画の推進	P48
25. 苦情解決等の取組	P49
(1) 苦情受付状況 (2) ご意見箱への投稿	
26. 会員の加入状況	P49
(1) 正会員 (2) 賛助会員	
27. 社会福祉士相談援助実習の実習生受入	P51
 ◇平成 29 年度 瀬谷区福祉保健活動拠点事業報告書	P52
◇平成 29 年度 瀬谷区福祉保健活動拠点収支決算書	P61
◆平成 29 年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会一般会計収支計算書	P62
(1) 決算概要	P63
(2) 法人単位資金収支計算書	P64
(3) 法人単位事業活動計算書	P65
(4) 法人単位貸借対照表	P67
(5) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分資金収支計算書	P68
(6) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分事業活動計算書	P71
(7) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分貸借対照表	P74
(8) 財産目録	P75
(9) 計算書類に対する注記 (法人全体用)	P76
(10) 監事監査報告書	P78
◆平成 30 年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会事業計画	P79
◇平成 30 年度 瀬谷区福祉保健活動拠点事業計画書	P87
◇平成 30 年度 瀬谷区福祉保健活動拠点収支予算書	P96
◆平成 30 年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会一般会計収支予算書	P97
(1) 予算の状況	P98
(2) 資金収支予算総括表	P100
(3) 拠点区分別資金収支当初予算書	P102
(4) 拠点区分別資金収支予算内訳書	P105

写真で見る瀬谷区社会福祉協議会事業 ～平成 29 年度 重点事業の取組ハイライト～

1. 第 3 期地域福祉保健計画の推進



2. 地区社協支援

・地区社協研修の開催

「地域と施設をつなげ隊！」研修

「障害の理解を深める」研修



・賛助会員増のための周知



3. 地域ケアプラザとの一体的な地域支援による生活支援体制整備事業の推進

・サービスB説明会

・金沢区コミュニティカフェ見学



・生活支援コーディネーター活動事例集の発行

4. 子ども支援事業の推進

・学習支援ボランティア養成講座

・学用品のリユース（譲渡会の実施）



5. 権利擁護事業の推進

・地域に権利擁護事業を広める講座を開催



1. 理事会・評議員会・監事会の開催状況

(1) 理事会の開催(5回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
6月7日	パートナーせや 理事10名 監事3名	1.監事候補者の推薦について 2.平成28年度事業報告及び一般会計収支決算報告について 3.平成28年度監事監査報告について 4.平成28年度福祉保健活動拠点事業報告及び平成29年度福祉保健活動拠点事業計画(案)について 5.本会の保有する個人情報の保護に関する規程の一部改正及び保有する個人データの開示等の請求に関する規程の制定について 6.本会経理規程の一部改正について 7.評議員会の招集について 8.会員の入会及び退会について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.監事から報告・承認 4.原案どおり承認 5.原案どおり承認 6.原案どおり承認 7.原案どおり承認 8.入会2団体・退会3団体承認
6月23日	パートナーせや 理事7名 監事1名	1.正副会長の選定について 2.評議員選任・解任委員会委員の選任について 3.会員の退会について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.退会1団体承認
9月7日	パートナーせや 理事7名 監事1名	1.平成29年度第1回補正予算(案)について 2.社会福祉功労被表彰者の選考について 3.評議員会の招集について 4.会員の入会について	1.3月15日理事会にて再審議 2.24名・5団体の被表彰者を決定 3.原案どおり承認 4.入会2団体承認
12月11日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 理事7名 監事2名	1.平成29年度第2回補正予算(案)について 2.評議員会の招集について	1.3月15日理事会にて再審議 2.原案どおり承認
3月15日	パートナーせや 理事9名 監事3名	1.経理規程の一部改正について 2.部会、分科会及び委員会等設置規程の一部改正について 3.平成29年度補正予算(案)について 4.平成30年度事業計画(案)及び一般会計収支予算(案)について 5.評議員会の招集について 6.会員の退会について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.原案どおり承認 4.原案どおり承認 5.原案どおり承認 6.退会1団体承認

(2) 評議員会の開催(3回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
6月23日	パートナーせや 評議員18名 監事1名	1.第13期理事の選任について 2.第13期監事の選任について 3.平成28年度事業報告及び一般会計収支決算報告について 4.平成28年度監事監査報告について 5.平成28年度福祉保健活動拠点事業報告及び平成29年度福祉保健活動拠点事業計画(案)について 6.役員等及び各種委員会委員の費用弁償に関する規程の一部改正について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.原案どおり承認 4.監事から報告・承認 5.原案どおり承認 6.原案どおり承認
9月25日	パートナーせや 評議員14名 監事2名	1.平成29年度第1回補正予算(案)について	1.3月23日評議員会にて再審議

3月23日	パートナーせや 評議員14名 監事3名	1.経理規程の一部改正について 2.部会、分科会及び委員会等設置規程 の一部改正について 3.平成29年度補正予算(案)について 4.平成30年度事業計画(案)及び一般会 計収支予算(案)について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.原案どおり承認 4.原案どおり承認
-------	---------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------

(3) 監事会の開催(1回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
5月30日	パートナーせや 監事3名	1.平成28年度業務執行状況、経理状況及 び財産状況について	1.平成28年度の業務執行、経 理・財産管理は適正

2. 部会・分科会・委員会の開催状況

(1) 部会の開催(0回) 本年度の開催はありませんでした

<地域福祉関係団体部会>

<当事者団体部会>

<専門機関部会>

<学識経験者部会>

(2) 分科会の開催(35回)

<地区社会福祉協議会分科会>(6回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
5月25日	パートナーせや 25名	1.正副分科会長の選出について 2.各種委員会委員の選出について 3.平成29年度地区社協活動運営費交付申 請書について 4.平成29年度社会福祉功労者表彰候補者 の推薦について 5.平成29年度賛助会費の募集について 6.瀬谷区地域保健計画地区別計画推 進研修会の開催について 7.第3期瀬谷区地域保健計画推進シン ポジウム発表地区について 8.区役所から ・地域保健計画推進講師派遣につ いて ・からだまるごと健康フェアについて 9.各地域ケアプラザから 10.その他 ①平成27・28年度モデル地区社協報告 『瀬谷第一地区社協』 ②平成28年度第3回地区社協研修報告	1.互選により選出 2.事務局から説明・選出 3.事務局から説明 4.事務局から説明・依頼 5.事務局から説明・依頼 6.事務局から説明 7.事務局から説明・選出 8.区福保健課から説明 9.各地域ケアプラザから説明 10.①瀬谷第一地区社協会長 から説明 ②事務局から報告
7月27日	パートナーせや 24名	1.平成28年度事業報告及び収支決算並び に平成29年度事業計画について 2.平成29年度地区社協地域福祉講座開催 に伴う助成金について 3.地区社会福祉協議会検討会メンバーの選 出について	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明・選出 4.事務局から説明・情報交換 5.事務局から説明 6.区福保健課から説明

		<p>4.「地域における子どもの居場所づくりサポートモデル事業」の取組について ・情報交換「子どもの居場所づくりについて」</p> <p>5.第3期地域福祉保健計画について ・地域福祉保健計画地区別計画推進研修会報告について ・かわら版の作成について</p> <p>6.区役所から ・平成29年度瀬谷区地域福祉保健計画推進シンポジウムについて</p> <p>7.各地域ケアプラザから</p> <p>8.その他 ①平成29年度地区社協研修実施予定について ②よこはまウォーキングポイント事業について</p>	<p>7.各地域ケアプラザから説明 8.事務局から説明</p>
9月28日	パートナーせや 29名	<p>1.平成29年度社会福祉功労者表彰式について</p> <p>2.社会福祉法人・施設の地域における公益的な取組等の実施に関するアンケート調査について</p> <p>3.平成29年度賛助会費納入状況について ・本郷第四自治会の取組説明</p> <p>4.瀬谷区地域福祉保健計画関連について ・平成29年度瀬谷区地域福祉保健計画推進シンポジウム(11/11)について</p> <p>5.「第3回よこはま地域福祉フォーラム」について</p> <p>6.瀬谷区役所から ①瀬谷区制50周年記念に向けたスケジュールについて ②地域福祉保健計画推進シンポジウムについて</p> <p>7.各地域ケアプラザから</p> <p>8.その他 ①子育て支援拠点「にこてらす」から 子育てサポートシステム提供会員の募集について</p>	<p>1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明・瀬谷第一地区社協会長から説明 4.事務局から説明 5.事務局から説明 6.①区区政推進課・福祉保健課から説明 ②区福祉保健課から説明 7.各地域ケアプラザから説明 8.子育て支援拠点「にこてらす」から説明</p>
11月30日	パートナーせや 25名	<p>1.平成29年度地区社協研修について ①第1回研修「地区社協のてびき研修」の報告について ②第2回研修「地区社協・地区民児協・社会福祉施設交流研修～地域と施設をつなげ隊！」の開催について ③第3回研修「障害の理解を深める(仮)」の開催について ④市社協主催「地区社協のてびき研修」の開催について</p> <p>2.地区社協検討会について ・第1回地区社協検討会の報告</p> <p>3.地域福祉保健計画について ①平成29年度瀬谷区地域福祉保健計画推進シンポジウムについての報告 ②平成29年度地区別計画推進懇談会の開催について</p> <p>4.各地域ケアプラザから</p> <p>5.その他 ①事務局長会議の開催について ②せやまる・ふれあいまつりについて</p>	<p>1.事務局から説明 2.事務局・三ツ境地区社協事務局長から説明 3.①区福祉保健課から説明 ②事務局から説明 4.各地域ケアプラザから説明 5.事務局から説明</p>

		<p>③横浜市社協賀詞交歓会について ④災害シンポジウムについて ⑤「地域における子どもの居場所づくりの推進について」の報告 ⑥平成 29 年度ボランティアバスの報告</p>	
1月25日	パートナーせや 24名	<p>1.平成 29 年度第 1 回事務局長会議の報告 2.地区社協研修について 　①「地域と施設をつなげ隊！研修」の報告 　②「地域福祉つなぎ隊研修」の報告 　③障害理解講座の案内 3.瀬谷区地域福祉保健計画について 　①地区別計画推進研修会について 　②平成 30 年度地域福祉保健計画推進シンポジウムについて 4.瀬谷区役所から 　・平成 29 年度地区別計画推進事業補助金の事業報告に伴う地区社協決算書・予算書の作成について 5.各地域ケアプラザから 6.その他 　①平成 30 年度地区社協分科会の開催予定について 　②平成 30 年度瀬谷区ふれあい助成金の説明会について 　③平成 29 年度賛助会費協力状況について 7.情報交換 　「地区社協活動を通じて、肌で感じる地域の困りごとについて」</p>	<p>1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.区福祉保健課から説明 5.各地域ケアプラザから説明 6.事務局から説明 7.情報交換</p>
3月22日	パートナーせや 25名	<p>1.子育て支援拠点「にこてらす」から 　・せや子育て応援マップ「ぐるっとなび」について 2.平成 30 年度賛助会費還元金・地区社協活動費・育成費交付予定について 3.平成 30 年度賛助会費の募集について 4.瀬谷区地域福祉保健計画について 　①平成 29 年度地区別計画推進懇談会の報告について 　②平成 30 年度地区別計画推進研修会について 　③平成 30 年度地域福祉保健計画推進シンポジウムについて 5.瀬谷区役所から 　①平成 29 年度地域福祉保健計画・地区別計画推進事業補助金の事業報告について 　②平成 30 年度地域福祉保健計画・地区別計画推進事業補助金申請について 6.各地域ケアプラザから 7.その他 　①平成 30 年度地区社協総会日程一覧 　②平成 29 年度第 2 回事務局長会議の報告 　③平成 29 年度第 2 回地区社協検討会の報告 　④平成 29 年度地区社協のてびき研修の報告</p>	<p>1.子育て支援拠点「にこてらす」から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.事務局から説明 5.区福祉保健課から説明 6.各地域ケアプラザから説明 7.①②④事務局から説明 　③三ツ境地区社協事務局長から説明</p>

＜民生委員児童委員分科会＞(10回)

※区民生委員児童委員協議会定例会への出席（場所：区役所会議室）

開催月日	区社協からの説明・依頼事項
4月13日	区社協からの議題提出なし
5月17日	1.平成29年度地区別計画推進研修会の開催について
6月15日	1.第67回社会を明るくする運動「中央集会～青少年問題を考える集い～」開催について 2.平成29年度民児協活動助成金の交付について 3.瀬谷区福祉マップ～インフォーマルサービス編～の配布について
7月14日	1.地区別計画推進研修会への参加のお礼と報告 2.平成29年度民生委員による生活福祉資金借受世帯状況確認書の提出について
9月14日	1.平成29年度生活福祉資金民生委員活動費の交付について 2.平成29年共同募金(街頭募金及びバッヂ募金)の実施について 3.ガイドボランティア講座の案内 4.地域福祉保健計画関連について 5.「第3回よこはま地域福祉フォーラム」の開催について
10月16日	1.平成29年度共同募金街頭募金運動の結果について(報告) 2.せやまる・ふれあい祭りについて 3.平成28年度生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告の提出について
11月14日	区社協からの議題提出なし
12月13日	1.平成29年度地区別計画推進懇談会の開催について 2.平成29年度生活福祉資金新任民生委員研修会の開催について
2月16日	1.平成30年度瀬谷区ふれあい助成金説明会について 2.ボランティアのつどいについて 3.平成29年度地域と施設をつなげ隊！(報告) 4.平成29年度生活福祉資金借受世帯状況確認集計報告のまとめ 5.第3回よこはま地域福祉フォーラム(報告)
3月14日	1.地区別計画推進懇談会(2/10)について(お礼・報告) 2.生活福祉資金について

＜自治会・町内会分科会＞(10回)

※区連合町内会自治会連絡協議会定例会への出席（場所：区役所会議室）

開催月日	区社協からの説明・依頼事項
4月18日	1.平成29年度日本赤十字社「会費」募集運動について 2.日赤・共募・更生保護協会「総会」の開催について
5月18日	1.本会理事候補者並びに各種委員の選出について 2.平成29年度地区別計画推進研修会の開催について
6月19日	1.本会賛助会費のお願いについて 2.平成29年度各種団体会費の納入について 3.第67回社会を明るくする運動の実施について
7月18日	1.平成29年度共同募金瀬谷区だよりの全戸配布について 2.第67回社会を明るくする運動「中央集会～青少年問題を考える集い～」の実施について 3.「平成29年7月5日からの大雨災害義援金」の周知について
9月19日	1.本会広報紙「ほのぼのせや52号」の全戸配布協力依頼について 2.瀬谷区更生保護女性会ニュース「ひまわり」第61号配布について 3.瀬谷区保護司の推薦について 4.平成29年度共同募金(一般募金・年末たすけあい募金)の実施について 5.平成29年度共同募金・日赤会費募集「事務連絡費等」の振込について 6.平成29年度本会賛助会費の納入状況について 7.本会「平成28年度事業報告等」及び各種団体「平成29年度総会議案書」について 8.地域福祉保健計画関連について
10月18日	1.平成29年度「せやまる・ふれあい祭り」の実施について
11月20日	1.本会賛助会費の納入状況について
1月18日	1.平成29年度本会各種会費・募金協力状況について 2.平成29年度区社協及び共同募金広報紙配布手数料について

	3.日赤・共募「委員総会」について 4.日赤施設見学研修会の参加者とりまとめについて 5.瀬谷保護司会会報「せや」第25号の配布について 6.平成29年度地区別計画推進懇談会の開催について
2月19日	1.本会広報紙「ほのぼのせや第53号」の全戸配布協力依頼について 2.第22回ボランティアのつどいについて 3.瀬谷区ふれあい助成金説明会のチラシについて
3月19日	1.地域福祉保健計画関連について(報告) 2.平成29年度日赤会費「地区募集協力費」の交付について

＜ボランティア分科会＞(5回)

開催月日	場所 出席団体数	内容	結果
6月29日	パートナーせや 28団体	1.平成28年度事業報告及び平成29年度 計画について 2.平成29年度分科会事業について 3.平成29年度瀬谷区社会福祉協議会会費 について 4.グループ別意見交換・情報交換 5.その他	1.事務局から説明 2.事務局から説明・協議 3.事務局から説明 4.グループに分かれて実施 5.事務局から報告
9月5日	パートナーせや 28団体	1.瀬谷フェスティバルについて 2.共同募金について 3.施設見学・研修について 4.グループ別意見・情報交換 5.その他	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から提案 4.グループに分かれて実施 5.事務局から報告
10月6日	パートナーせや 23団体	1.瀬谷フェスティバルについて 2.施設見学について 3.研修について 4.報告事項 5.その他	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.グループに分かれて意見交 換 4.事務局から報告 5.事務局から報告
11月17日	さくら茶屋にしづば 13名	施設見学会	さくら茶屋 にしづば見学
2月16日	パートナーせや 32名	1.研修会「知る・つながる・学ぶ」 ①各代表者から説明 ②講師 平野 友康氏 2.ボランティアのつどいについて 3.その他	1.各代表者から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明

○第22回ボランティアのつどい

開催月日	場所・参加者数	内容
3月17日	パートナーせや 二ツ橋第二地域 ケアプラザ 区民活動センター 300名	【出展・体験・販売等】 20団体 【講演会】 ①中高校生ボランティア活動報告会 ②釜石からのメッセージ「映像で振り返る釜石の歩み」 【その他】 スタンプラリー

<障害福祉分科会> (3回)

開催月日	場所 出席団体数	内容	結果
7月6日	パートナーせや 13団体	1.平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画について 2.第3期瀬谷区地域福祉保健計画について 3.平成29年度瀬谷区社会福祉協議会会費について 4.各団体の今年度の取組状況・情報交換 5.その他	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.各団体から報告 5.事務局から説明
11月9日	横浜市多機能型拠点「こまち」 14団体	1.研修会 ①消火器の使い方について ②消防署講話「障害者の災害時の避難方法、防災について」 2.障害者週間について 3.各団体の今年度取組状況	1.①消防署から説明・実技 ②消防署から説明 2.事務局から説明 3.各団体から報告
3月15日	パートナーせや 15団体	1.今年度の取組について 2.各団体の活動状況・課題等情報交換 3.次年度計画について 4.その他 ・ボランティアのつどいについて	1.事務局から説明 2.各団体から報告 3.事務局から説明 4.事務局から説明

<社会福祉施設分科会> (1回)

開催月日	場所 出席団体数	内容	結果
6月26日	パートナーせや 10施設	1.平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画について 2.平成28年度社会福祉施設分科会事業について(報告) ①昨年度事業の振り返り ②施設と地域での連携事例の紹介 3.平成29年度社会福祉施設分科会事業について(計画) 4.平成29年度瀬谷区社会福祉協議会会費について 5.その他 ・物品の寄付について	1.事務局から説明 2.①事務局から報告 ②該当施設から報告 3.事務局から説明・意見交換 4.事務局から説明 5.事務局から説明

○福祉施設中堅職員向けスキルアップ研修

開催月日	場所・参加者数	内容
2月22日	パートナーせや 12名	「自分も相手も楽になる！本人本位のケア実践」 講師：社会福祉法人よつば会 神田けい子氏 認知症ケアの場で生まれた「ひもときシート」を使って、援助者本位から利用者本位の施行に転換し、本人の思いに沿ったケア方法を導くことを学ぶ

<社会福祉団体分科会> (0回) 本年度の開催はありませんでした

(3) 各種委員会の開催(14回)

<企画委員会>(2回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
8月18日	パートナーせや 8名	1.正副委員長の選出について 2.本会助成金制度の見直しについて	1.互選により選出 2.事務局から説明・協議
3月8日	パートナーせや 8名	1.平成30年度本会事業計画について 2.平成30年度助成金制度について	1.事務局から説明・協議 2.事務局から説明

<ボランティアセンター運営委員会>(2回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
11月2日	パートナーせや 5名	1.正副委員長の選出について 2.ボランティアセンター事業実施状況について 3.平成29年度善意銀行預託状況及び配分について 4.平成28年度被災地支援事業 5.その他報告事項等	1.事務局から説明・選出 2.事務局から報告 3.事務局から報告 4.事務局から説明 5.事務局から報告
2月21日	パートナーせや 4名	1.ボランティアセンター事業実施報告について 2.平成29年度善意銀行預託状況及び配分について 3.平成29年度配分助成申請について 4.平成30年度善意銀行配分(案)・善意銀行配分(案)について 5.その他報告事項等	1.事務局から報告 2.事務局から説明・承認 3.事務局から報告 4.事務局から説明・承認 5.事務局から報告

<年末たすけあい配分委員会>(1回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
12月1日	パートナーせや 4名	1.正副委員長の選出について 2.助成金配分審査 3.平成30年度年末たすけあい配分について 4.その他	1.互選により選出 2.事務局から説明・承認 3.事務局から説明 4.事務局から説明

<広報委員会>(4回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
7月11日	パートナーせや 3名		
8月29日	パートナーせや 5名	ほのぼのせや第52号について	ほのぼのせや第52号の編集検討
12月22日	パートナーせや 4名		
2月5日	パートナーせや 5名	ほのぼのせや第53号について	ほのぼのせや第53号の編集検討

＜ほのぼのせやふれあい助成金運営委員会＞(4回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
6月8日	パートナーせや 7名	1.正副委員長の選出について 2.平成29年度ほのぼのせやふれあい助成金配分審査	1.互選により選出 2.事務局から説明・審査
7月19日	パートナーせや 6名	1.平成30年度ほのぼのせやふれあい助成金の方向性について 2.その他	1.事務局から説明・協議 2.事務局から説明
8月22日	パートナーせや 6名	1.平成30年度ほのぼのせやふれあい助成金について 2.その他	1.事務局から説明・協議 2.事務局から説明
3月7日	パートナーせや 5名	1.平成30年度瀬谷区ふれあい助成金について 2.その他	1.事務局から説明・協議 2.事務局から説明

＜業者選定委員会＞(1回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
3月15日	パートナーせや 5名	1.せやまる・ふれあい館館内清掃について 2.せやまる・ふれあい館外溝清掃について	1.事務局から履行状況を報告、次年度契約継続について承認 2.事務局から履行状況を報告、次年度契約継続について承認

(4) 会員交流会の開催(1回)

＜地区社協・地区民児協・社会福祉施設交流研修＞(1回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
12月12日	パートナーせや 41名	「地域と施設をつなげ隊！」 1.研修の主旨説明 2.講話 ・せや障がい者後見的支援室まんまる座の紹介 ・事例紹介 3.作業所製品販売・施設PR 4.情報交換 5.まとめ	1.事務局から説明 2.施設から説明 3.施設から製品販売及びPR物配架、参加者懇談 4.グループに分かれて情報交換

3. 広報啓発事業

(1) 広報紙の発行(2回) ※広告の掲載無

名称	発行回数・部数	内容
区社協情報紙「ほのぼのせや」	2回 各47,500部	第52号(9月30日発行) ○民生委員・児童委員～民生委員制度創設100周年～ ○活用してください！「パートナーせや」 ○ボランティアバス参加者募集 ○ガイドボランティア大募集！！ ○地域の子育てサポーター募集！！ ○ボランティアのつどい開催 ○地区別計画推進研修会報告 ○平成28年度 瀬谷区社協決算報告

	<ul style="list-style-type: none"> ○ほのぼのせやふれあい助成金活動団体紹介「下瀬谷こども食堂」 ○平成29年度 ほのぼのせやふれあい助成金 第53号(2月28日発行) ○第3期瀬谷区地域福祉保健計画について ○瀬谷区災害ボランティアセンター開設訓練報告 ○ボランティアバス報告 ○平成29年度各種募金ご協力状況 ○「学用品のリユースについて」報告 ○「地域と施設をつなげ隊！」報告 ○「第22回ボランティアのつどい」開催のお知らせ ○社会福祉功労者表彰
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) ホームページの更新状況(21回)とアクセス数(年間33,128件)

＜ホームページアドレス＞ <http://seyaku-shakyo.jp> ※広告の掲載無

更新項目	トピックス情報	ボランティア情報
更新回数	14回	3回
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア講座(福祉教育サポートー・ガイドボランティア等)案内 ・ほのぼのせやふれあい助成金について ・ボラだより発行のお知らせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続・単発ボランティアニーズ紹介と募集 ・その他

更新項目	Facebook(瀬谷区社協)	Facebook(地区社協情報)
更新回数	4回	0回
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・交流フェスティバル ・コミュニティカフェ開設講座について ・法人賛助会費の紹介 	

(3) 社会福祉功労者表彰式の開催(1回)

開催月日	場所・参加者数	内容
11月13日	区役所 67名	<ul style="list-style-type: none"> ・区内において社会福祉の増進に特に功績のあった方に対して功績を讃え 労をねぎらうことを目的とし、表彰式を開催(受賞:24名、5団体) ・瀬谷区ふれあい食事連絡会の協力により、レセプションを実施

(4) せやまる・ふれあい祭り

[共催：シャローム三育保育園・ニッ橋第二地域ケアプラザ・瀬谷区地域子育て支援拠点にてらす・瀬谷区民活動センター・瀬谷区生活支援センター・横浜市多機能型拠点こまち]

開催月日	場所・参加者数	内容
12月2日	せやまる・ふれあい 館 横浜市多機能型 拠点「こまち」 454名	<ul style="list-style-type: none"> ・区内地域作業所による展示、販売コーナー(パン・クッキー・小物等) ・被災地物産販売、こころの健康相談、 ・区内養護学校生徒の作品展示 ・瀬谷区遺族会のパネル展示 ・点字体験

4. ボランティア活動関係事業

(1) ボランティア登録者数

新規個人登録	累計個人登録	新規団体登録	累計団体登録	個人登録前年度比
94名	369名	7団体	124団体 3,227名	111%

(2) ボランティア派遣件数・人数

	27年度	28年度	29年度
依頼件数	322件	284件	325件
派遣件数・人数	306件 1,316名	266件 982名	309件 1,319名
対応率(%)	95%	94%	95%

(3) ボランティアコーディネートの状況

分野	依頼件数	調整状況	派遣件数	調整中	取り下げ	紹介人数
児童	28件	469件	22件	2件	4件	61名
障害児・者	27件	360件	23件	2件	2件	48名
高齢	248件	665件	244件	0件	4件	1,156名
外国人	2件	26件	2件	0件	0件	2名
限定せず	11件	157件	11件	0件	0件	37名
その他	9件	151件	7件	1件	1件	15名
合計	325件	1,828件	309件	5件	11件	1,319名

(4) 登録ボランティア更新の取組

対象者	内容
個人登録者	隔月で発送している「ボラだより」と一緒に祝いのコメントを添えた「お誕生日カード」を同封し、プレゼントの受け取りのため窓口へ直接来ていただき、登録の更新や今後の活動への希望を聞き取り、活動を再開するきっかけづくりに努めた。

(5) ボランティア情報紙の発行(9回)

名称	発行回数・部数	内容
ボランティア情報紙 「ボラだより」	6回 各1,600部 ※中学生・高校生ボランティア情報紙を除く	No78 4月10日発行 第21回ボランティアのつどい開催報告 東日本大震災復興支援の取組報告 傾聴ボランティア養成講座参加者募集 6月臨時発行(8,500部):中学生・高校生ボランティア情報紙 夏休み期間中に行った中学生・高校生のボランティア活動の様子を紹介し、瀬谷区地域振興課と協力して区内全中学校・高校に配布。

		7月臨時発行(8,500部)：中学生・高校生ボランティア情報紙 夏休み期間中に行った中学生・高校生のボランティア活動の様子を紹介し、瀬谷区地域振興課と協力して区内全中学校・高校に配布。
		No796 6月8日発行 障害理解ボランティア講座参加者募集 中高生夏休みボランティア情報 せやまる保健情報
		No80 8月4日発行 こども食堂のお知らせ ボランティア募集情報 せやまる保健情報
		10月臨時発行(8,500部)：中学生・高校生ボランティア情報紙 夏休み期間中に行った中学生・高校生のボランティア活動の様子を紹介し、瀬谷区地域振興課と協力して区内全中学校・高校に配布しました。
		No81 10月10日発行 ボランティアバスのご案内 生活支援体制整備事業情報 ボランティア募集情報
		No82 12月18日発行 さくら茶屋にしづば施設見学報告 災害ボランティアシミュレーション参加者募集 中高生夏休みボランティア活動報告
		No83 2月16日発行 災害ボランティアシミュレーション実施報告 瀬谷区ふれあい助成金説明会のお知らせ

<ボランティアメニュー設置協力店>

ボランティアメニューは、料理を注文してから提供されるまでの時間に「ボラだより」に目を留めていただくことで、ボランティアに興味を持ち、始めるきっかけを提供していくことを目的に、区内 17 か所の飲食店等に設置しました。

【協力店】

- ・大番 ・珈心館 ・呑 ・松美屋 ・六文船 ・ナマステ ・和楽 ・アポストリ ・ハナ ・鯉八 ・麗紅
- ・鳥向 ・志波田 ・境華楼 ・串特急 ・ベル ・ブティックフジヤ

(6) ボランティア講座の開催(10 講座)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容	共催団体等
傾聴ボランティア養成講座(4回)	6月9日 6月16日 6月23日 実習1日	パートナーせや 延べ参加人数 40名	傾聴ボランティア活動について 高齢者施設での体験実習	瀬谷区傾聴ボランティア・えがお
障害理解ボランティア講座	7月4日	二ツ橋 第二地域ケアプラザ 8名	障害への理解を深め重症心身障害児への接し方を学ぶ	二ツ橋第二地域ケアプラザ

横浜シニア大学	7月7日	老人福祉センター 瀬谷和楽荘 18名	「さまざまなボランティア活動との心構え」について	瀬谷区シニアクラブ連合会
夏休みボランティア説明会	7月24日	私立横浜隼人高校 延べ120名	夏休みにできるボランティア活動の紹介、ボランティア活動のきっかけづくり、ボランティア登録手続き	保土ヶ谷区社協 泉区社協 旭区社協 にこてらす
学習支援ボランティア養成講座	9月5日 9月8日～22日 9月29日	パートナーせや 11名	様々な事情で、学習が遅れがちな子どもに寄りそう活動に必要な支援や知識、心構えについて	区生活支援課
ガイドボランティア講座	10月12日	パートナーせや 9名	知的障害の理解と通学時の付添いについて	なし
地元でボランティアデビュー講座	11月14日	二ツ橋地域ケアプラザ 34名	地域貢献を始めようという方に、上手に地域活動をエンジョイするためのヒントや心構えの紹介	二ツ橋地域ケアプラザ
簡単DIY講座	12月21日	中屋敷地域ケアプラザ 8名	すのこを利用したプランターカバ一製作、ボランティア活動の紹介	中屋敷地域ケアプラザ
瀬谷区災害ボランティアシミュレーション訓練	1月20日	パートナーせや 42名	瀬谷区が地震により被災したことなどを想定して、ボランティア役、コーディネーター役に分かれて、災害ボランティアセンターの運営等を体験	瀬谷区災害ボランティアネットワーク
障害者ガイドボランティア研修会	1月24日	パートナーせや 9名	障害の特性・外出時の留意点について、車椅子体験、視覚障害者の誘導体験	横浜市身体障害者団体連合会

(7) 瀬谷区ふれあい助成金説明会の開催(6回)

開催月日	場所・参加団体数	内容
9月19日、9月20日 、9月22日	パートナーせや 119団体	平成30年度の制度変更について
3月12日、3月13日 、3月16日	パートナーせや 145団体	助成金の主旨説明、申請書の書き方、質疑応答等

5. 福祉教育関係事業

(1) 福祉教育の学校等への対応状況(20件)

実施日	学校名・地区名	対象	人数	内容	講師
6月18日	希望が丘中・南地区社会福祉協議会	地域住民	40名	知的障害理解	瀬谷区知的障害理解啓発グループ° ant mama
6月24日	すぎのこ福祉会 (古淵保育園)	保育園職員	80名	知的障害理解	瀬谷区知的障害理解啓発グループ° ant mama
7月5日	横浜市教育委員会	PTA女性団体	200名	知的障害理解	瀬谷区知的障害理解啓発グループ° ant mama
7月24日	原小学校	教職員	39名	知的障害理解	瀬谷区知的障害理解啓発グループ° ant mama
10月10日	新井小学校	教職員 保護者	35名	知的障害理解	瀬谷区知的障害理解啓発グループ° ant mama

10月17日	二つ橋小学校	4年生	104名	知的障害理解	瀬谷区知的障害理解啓発グループ° ant mama
10月31日	瀬谷小学校	5年生	100名	知的障害理解	瀬谷区知的障害理解啓発グループ° ant mama
11月3日	原小学校	3年生	162名	聴覚障害者講演・手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会 瀬谷区手話サークルさかいの会
11月8日	瀬谷さくら小学校	4年生	79名	高齢者疑似体験	下瀬谷地域ケアプラザ 福祉教育センター
12月1日	南瀬谷小学校	3年生	145名	聴覚障害者講演・手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会 瀬谷区手話サークルさかいの会
12月5日	南瀬谷小学校	4年生	154名	視覚障害者講演	視覚障害当事者
12月11日	大門小学校	1年生	107名	聴覚障害者講演・手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会 瀬谷区手話サークルさかいの会
12月11日	相沢小学校	5年生	67名	車いす体験	福祉教育センター
12月11日	瀬谷第二小学校	5年生	127名	知的障害理解	瀬谷区知的障害理解啓発グループ° ant mama
12月14日	瀬谷第二小学校	4年生	127名	視覚障害者講演	視覚障害当事者
12月15日	瀬谷小学校	3年生	113名	聴覚障害者講演・手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会 瀬谷区手話サークルさかいの会
12月18日	相沢小学校	3・4年生	107名	知的障害理解	瀬谷区知的障害理解啓発グループ° ant mama
12月18日	三ツ境小学校	4年生	103名	アイマスク体験 視覚障害者講演	誘導ボランティアアイメイトあさひ 視覚障害当事者
1月17日	瀬谷さくら小学校	5年生	92名	知的障害理解	瀬谷区知的障害理解啓発グループ° ant mama
3月15日	東野中学校	1年生	150名	高齢者疑似体験・車椅子体験	二ツ橋第二地域ケアプラザ福祉 教育センター

(2) 福祉教育(体験)研修・講座の開催(2回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
先生のための 福祉講座 〔主催: 横浜市社協 18区社協 横浜市教育委員会〕	8月18日	西区福祉保健活動 拠点 38名	プログラム 1.導入「よりよい福祉教育を目指して」 講演・グループワーク 講師:学習院大学教授 長沼 豊氏 2.事例発表
福祉教育センター 養成講座	3月13日	パートナーせや 6名	1.「車いす体験を通して伝えたいこと」 講師:NPO法人CORE 天野 勇司氏 2.平成29年度区社協福祉教育実施状況について 3.意見交換

(3) 福祉機材の貸出

種別	整備数	貸出件数	種別	整備数	貸出件数	貸出件数合計
車いす	10	42件	点字器	80	1件	66件
アイマスク	80	1件	白杖	10	3件	
高齢者疑似体験セット	12	19件				

(4) 福祉教育連絡会の開催(3回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
《瀬谷区・保土ヶ谷区・泉区版》 福祉教育連絡会	7月31日	保土ヶ谷区福祉保健活動拠点 7名 (うち瀬谷区4名)	プログラム 1.「知的障害について福祉教育で伝えたいこと」 講師:瀬谷区知的障害理解啓発グループ ant mama 2.福祉教育プログラム体験
瀬谷区福祉教育連絡会	2月20日	パートナーせや 8名	1.平成29年度区内福祉教育実施状況について 2.講師・団体より福祉教育で伝えたいこと 3.学校として福祉教育への思い 4.意見交換
福祉教育サポート懇談会	3月13日	パートナーせや 福祉教育サポート ー 5名	1.平成29年度区内福祉教育実施状況について 2.意見交換

(5) 福祉教育助成金の交付(4校)

学校名	内容	講師
瀬谷小学校	知的障害の理解	瀬谷区知的障害理解啓発グループ ant mama
原小学校	聴覚障害の理解	瀬谷区手話サークルさかいの会
南瀬谷小学校	聴覚障害の理解	瀬谷区手話サークルさかいの会
大門小学校	聴覚障害の理解	瀬谷区手話サークルさかいの会

6. 障害児者関係事業

(1) 障害児余暇支援

①「みーとすまいる」〔共催:ニッ橋第二地域ケアプラザ・三ツ境養護学校〕(2回)

開催月日	場所・参加者数	内容
7月30日	多機能型拠点「こまち」 参加者5組 ボランティア4名	《音楽プログラム》 講師:AIR(エアー) 音楽プログラム、感触遊び、パラバルーン
3月25日	多機能型拠点「こまち」 参加者6組 ボランティア3名	《体操プログラム》 講師:あだぶと 体操プログラム、卓球バレー 《映画プログラム》 「日本昔話」

②障害理解ボランティア講座〔共催:ニッ橋第二地域ケアプラザ〕(1回)

開催月日	場所・参加者数	内容
7月4日	ニッ橋第二地域ケアプラザ 8名	重症心身障害児とのかかわりについて 「みーとすまいるボランティア養成講座」 講師:余暇活動支援グループ スキップ♪ 下河邊 治美氏

(2) 障害理解啓発活動

①障害者週間啓発

開催月日	場所	内容
11月28日	三ツ境駅 人工広場	チラシ・ティッシュ等配布活動
12月2日～8日	パートナーせや	地域作業所・当事者団体・障害者支援グループによるパネル展示
12月2日	せやまる・ふれあい館 約470名来場	「せやまる・ふれあい祭り」 地域作業所作品展示・販売、特別支援学校の生徒による作品展示・販売、当事者団体の作品展示、手話・点字体験、喫茶コーナー など

②黄色と緑色のバンダナ普及活動

区内障害施設等へ黄色のバンダナを配布し、当事者の方への周知を行いました。また、地域の防災訓練に区内障害関係施設が参加し、黄色と緑色のバンダナを活用した訓練の実施を促進しました。また、区内イベントでバンダナの普及活動を行いました。

開催月日	実施地区・場所	内容
10月28日	三ツ境地区 三ツ境小学校	黄色と緑色のバンダナによる対応訓練、パネル展示
12月16日	瀬谷養護学校	瀬谷養護学校交流フェスティバルでの黄色と緑色のバンダナの展示・周知

(3) 瀬谷区障害者地域自立支援協議会への参画

瀬谷区障害者地域自立支援協議会の一員として、各種会議(事務局会議、交流会議、代表者会議、地域づくりプロジェクト)に参加しました。

(4) 精神障害者理解講座の開催

「自殺対策啓発講演会～みんなでうつを考える～」

〔共催：瀬谷区生活支援センター、瀬谷区高齢・障害支援課、福祉保健課、総務課、せや活動ホーム太陽、瀬谷区基幹相談支援センター、瀬谷区精神保健家族会あじさいの会〕

開催月日	場所	内容
9月8日	三ツ境駅・瀬谷駅	自殺対策予防デー啓発ティッシュ配り
9月23日	瀬谷公会堂 参加者425名	講演会「佐久間レイさんといっしょにこころのストレッチ」

7. 児童関係事業

(1) 子育て支援者ネットワーク等への参画

①子育て応援ネット(10回)

地域の中で安心して楽しく子育てできることを目指して、区内の子育て支援関係者による「瀬谷区子育て応援ネット」全体会及び各ブロック会議に参画し、支援活動の情報把握と提供に努めました。

②児童虐待防止連絡会及び子ども家庭支援相談連絡会(2回)

③学習支援ネットワーク会議(2回)

(2) 布えほんの貸出状況

区内子育て支援グループや子育てサークル学校等に対して、布のえほん・おもちゃの貸出を行いました。

貸出件数	9 件
------	-----

8. 高齢者関係事業

(1) 敬老月間訪問と祝品の交付

敬老月間実施に伴い、区内の新規 100 歳を迎えた高齢者の方に祝品を交付するため、個人宅と老人福祉施設を訪問しました。

実施月日	場所・交付先	内容
9月19日 9月20日	新規100歳 高齢者宅ほか	訪問者：区長、福祉保健センター担当部長、福祉保健課長、区社協会長など ・高齢者25名に祝品を交付し、うち8名の方を訪問 ・訪問先施設 ①特別養護老人ホーム みなみの苑 ②グループホームみんなの家・横浜瀬谷 ③特別養護老人ホーム スプリングガーデン瀬谷

(2) ふれあい食事連絡会への出席(8回)

開催月日	場所・出席団体数	内容
4月3日	パートナーせや 8団体	平成28年度第6回連絡員会 1.食事研修会報告 2.平成29年度総会に向けて 他
5月8日	パートナーせや 8団体	平成29年度総会 1.平成28度事業報告・収支決算報告 2.平成29年度役員推薦報告・事業計画・収支予算について 研修会 テーマ「認知症について学ぶ」 講師：グループホーム 笑楽庵 管理者 河野 墓 氏 平成29年度第1回連絡員会 1.連絡員食事研修について
7月3日	パートナーせや 8団体	平成29年度第2回連絡員会 1.29年度ほのぼの助成金補助額決定 2.秋の調理研修について 3.連絡員食事研修について 他
8月9日	そば旬彩 猪之鼻庭 22名	連絡員食事研修
9月26日	瀬谷センター 8団体	平成29年度第1回調理研修および第3回連絡員会 1.調理実習 2.連絡員食事研修報告 3.社会福祉功労者表彰式レセプションについて 4.阿久和地区センターからの調理指導の依頼について 5.施設見学研修について 他

11月7日	清川村・宮ヶ瀬ダム 他 34名	施設見学研修 「神奈川の山の顔を楽しむ旅」
1月9日	パートナーせや 8団体	平成29年度第4回連絡員会 1.研修等報告 2.春の調理研修について 3.阿久和地区センターからの調理指導の依頼について 他
3月27日	瀬谷センター 8団体	平成29年度第2回調理研修および第5回連絡員会 1.調理実習 2.食中毒研修 3.阿久和地区センターからの調理指導の依頼について 他

9. 各種貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、高齢者世帯や身体障害者世帯などの要援護世帯に、経済的な自立を図り、安定した生活を営めるよう、各担当民生委員児童委員の指導のもと資金貸付を行いました。

また、ケースの実態把握や償還指導に努めました。

相談件数	貸付件数	新規貸付の内訳・貸付金額	償還指導
833件	新規貸付 40件 貸付総数 237件	・福祉費……………3件 628,000円 ・教育支援資金………37件 16,435,000円 ・緊急小口資金………0件	・地区民生委員児童委員協議会での説明 4回 ・借受者への訪問調査 0件 ・文書による償還指導 50件

(2) 不動産担保型生活資金貸付事業

土地及び家屋等の財産がありながら収入の少ない高齢者世帯に対して、資金貸付の相談に対応しました。

相談件数	貸付件数	貸付相談継続中
5件	1件	1件

(3) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業

土地及び家屋等の財産がありながら収入の少ない要保護の高齢者世帯に対して、資金貸付の相談に対応しました。

相談件数	貸付件数	貸付相談継続中
2件	0件	0件

(4) 総合支援資金貸付事業

雇用制度や区役所が実施する住宅手当とともに総合的に失業等による生活困窮者の生活を支えるための貸付制度です。失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために相談支援と生活費等が必要な世帯に対し、世帯の自立支援を目的に生活資金として貸付を行いました。

相談件数	貸付件数	貸付相談継続中
22件	0件	0件

(5) 低所得者援護事業〔窓口：区生活支援課事務係〕

行旅病人等に対して、緊急入院や入所等に要する肌着、交通費の支給を行いました。

＜本会低所得者等に対する緊急援護費給付要綱に基づく＞

給付件数	給付金額
5件	2,940円

10. 生活困窮者自立支援施策への対応

＜支援調整会議等への出席＞（3回）

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
生活困窮者自立支援制度定例支援調整会議	6月29日	区役所 20名	1.平成28年度の振り返り 2.平成29年度の進め方 3.相談事例紹介 4.意見交換 「生活困窮者支援における連携について」
生活困窮者自立支援制度実務者振り返り	2月14日	区役所 22名	1.平成29年度の相談状況について 2.相談事例紹介 3.意見交換
公租公課部会	8月30日	区役所 15名	1.瀬谷区社会福祉協議会の生活困窮者支援事業について説明 ・生活福祉資金貸付制度 ・かながわライフサポート事業 ・食糧支援 ・瀬谷区社協あんしんセンター 2.家計相談事業の実際

11. 権利擁護事業

(1) 区あんしんセンターの利用状況

年度状況	27年度	28年度	29年度
契約者数	58件	61件	67件

※29年度新規契約(21件)、契約終了者(15件)：差引増(6件)

初回相談	定期訪問 金銭管理サービス	預かり サービス	法定後見開始	任意後見契約 (審判)	活動件数
45件	67件	14件	0件	0件	5,346件

(2) 成年後見サポートネット

＜全体会への参画＞(3回)

成年後見制度・権利擁護事業の利用促進と支援困難事例の処遇検討を目的として、専門家(弁護士、司法書士、行政書士、社会福祉士、あんしんセンター)からの助言、事例検討を行いました。

開催月日	場所・参加者数	内容
6月27日	区役所 本会職員1名	事例検討・意見交換
10月3日	区役所 本会職員3名	事例検討・意見交換
1月30日	区役所 本会職員3名	事例検討・意見交換

(3) 成年後見制度等についての講座の開催(8回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
新任・就労予定 ケアマネジャー研修	6月30日	二ツ橋第二地域ケアプラザ 19名	権利擁護事業について説明
横浜シニア大学	7月28日	瀬谷センター 20名	権利擁護事業について説明
権利擁護講座「元気なうちから老いじたく」(3回講座) 〔共催:二ツ橋第二地域ケアプラザ〕	6月20日 7月15日 7月28日	二ツ橋第二地域ケアプラザ 延べ参加者86名	・瀬谷区版エンディングノートの書き方講座 ・介護保険制度のい*ろ*は ・必要性がわかる!遺言・相続の講座
ケアマネジャースキルアップ講座 「瀬谷区社会福祉協議会と生活支援センターの業務」	9月14日	二ツ橋第二地域ケアプラザ 42名	権利擁護事業について説明
瀬谷区版エンディングノート書き方講座	11月29日	区役所 80名	「私の大切なもの～資産・相続～」の項目について説明
知ると知らぬじや大違い! !知って頼れる相談窓口 障害に関する権利擁護 講座 〔共催:二ツ橋第二地域 ケアプラザ、瀬谷区基幹 相談支援センター、せや 障がい者後見的支援室 まんまる座〕	1月25日	二ツ橋第二地域ケアプラザ 31名	権利擁護事業について説明、権利擁護に関する事例検討の実施

(4) 市民後見人養成・活動支援事業

市民後見人及びバンク登録者の支援を目的として、下記のとおり成年後見サポートネットブロック分科会を開催しました。

<ブロック分科会の開催>(1回)

開催月日	場所・参加者数	内容
3月13日	パートナーせや 22名	1.説明「エコマップについて」 2.ケーススタディ グループに分かれ、実際に受任されたケースについて事例検討

12. 送迎・外出支援事業

(1) 送迎サービスの利用実績

延べ利用回数	利用人数
573回 内 外出支援 466回 (高齢 414回 難病 52回) 内 送迎サービス 107回 (自家用送迎も含む)	56名 内 外出支援 46名 (高齢 40名 難病 6名) 内 送迎サービス 10名

(2) 登録状況

利用者	送迎ボランティア	利用車両
70名	11名	本会所有車両3台、自家用車(持込)1台

(3) 研修会実施状況(2回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
送迎ボランティア対象個人情報保護研修会	5月8日	パートナーせや 7名	・個人情報の取扱いについて ・情報交換など
送迎ボランティア対象 6区合同運転ボランティア研修	12月15日	保土ヶ谷区福祉保健活動拠点 3名	・NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワークによる講話 ・意見交換・質疑

13. 移動情報センター事業

移動に困難を抱える障害者等からの相談に応じて、相談支援機関との調整・連携を図りながら、各サービス事業者やボランティア等の情報提供や紹介、コーディネートを行いました。また、移動支援に関わるボランティア等の育成に向けた取組に努めました。

(1) 推進会議の開催(4回)

開催月日	場所・参加者数	内容
5月19日	パートナーせや 9名	1.平成28年度報告 2.平成29年度事業計画について 3.意見交換
8月7日	パートナーせや 8名	1.平成29年度第1四半期報告 2.事例紹介について 3.意見交換
11月6日	パートナーせや 8名	1.平成29年度第2四半期報告 2.事例紹介について 3.意見交換
2月23日	パートナーせや 8名	1.平成29年度第3四半期報告 2.事例紹介について 3.意見交換

(2) 相談件数

28年度	29年度
34件	105件
身体	知的
21	49

【障害種別】

身体	知的	精神	複数障害	その他
21	49	7	9	19

【相談内容】

通院	余暇	通学	通所	制度説明	その他
16	29	32	11	9	8

(3) 登録ガイドボランティア数

28年度	29年度
4名	25名
身体	知的
4名	25名

(4) ガイドボランティア支援対象者数

28年度	29年度
4名	12名
身体	知的
4名	12名

※前年度登録者数 4名

(5) ボランティアの発掘・育成に向けた取組（2回）

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
ガイドボランティア講座	10月12日	パートナーせいや 9名	知的障害の理解と通学時の付添いについて 講師: 瀬谷区知的障害理解啓発グループ antmama
障害者ガイドボランティア研修会 〔共催:横浜市身体障害者団体連合会〕	1月24日	パートナーせいや 9名	1.障害の特性・外出時の留意点について 2.車椅子体験 3.視覚障害者の誘導体験

(6) 移動支援事業所との連携に向けた取組（1回）

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
事業者連絡会	3月28日	パートナーせいや 5名	1.事業の説明 2.情報共有

14. 福祉団体活動助成事業「ほのぼのせやふれあい助成金」

(財源：市社協補助金、賛助会費、共同募金配分金、善意銀行)

(1) 申請団体区分と助成金総額

	区分	申込件数	申請金額(円)	助成件数	助成金額(円)
A	市民参加による地域福祉推進事業	73	5,904,600	73	5,904,600
B	障害当事者活動	7	446,000	7	446,000
C	福祉のまちづくり活動	33	1,500,000	33	1,436,400
D	【会員限定】 障害者支援組織・障害者当事者団体	6	264,000	6	264,000
E	その他福祉団体	6	455,000	6	455,000
F	子育てグループ	7	126,000	7	126,000
G	会場費特別加算	3	60,000	3	60,000
合計		135	8,755,600	135	8,692,000

(2) 助成団体と助成金の内訳

A. 市民参加による地域福祉推進事業

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
1	特定非営利活動法人 せや	送迎・外出支援	198,000
2	グループ・男の手貸します	高齢者・障害者支援事業	220,000
3	配食サービス「たんぽぽの会」	高齢者配食サービス	198,000
4	配食サービス「いなほ会」	高齢者配食サービス	198,000
5	はあとの会	高齢者配食サービス	198,000
6	配食サービスかしわ会	高齢者配食サービス	198,000
7	配食サービス火曜の会	高齢者配食サービス	198,000
8	配食木曜の会	高齢者配食サービス	220,000
9	宮沢配食部会	高齢者配食サービス	42,000
10	街のつどいの広場 ほっとカフェ	コミュニティカフェ	220,000
11	配食サービスひまわり会	高齢者配食サービス	198,000
12	特定非営利法人 せやふれあいの庭	サロン活動	220,000
13	おとなり会	ミニデイサービス	70,000
14	相沢ふれあいサロン I	サロン活動	70,000

15	相沢ふれあいサロンⅡ	サロン活動	70,000
16	こののは会	高齢者給食会	65,000
17	ゆうゆうサロン富士見台	サロン活動	70,000
18	阿久和生活リハビリはまなすの会	生活リハビリ	70,000
19	宮沢ひまわり会	高齢者会食会	70,000
20	あやめ会	サロン活動	70,000
21	ミニデイほのぼのサロン	サロン活動	70,000
22	ひよこサロン	子育てサロン	70,000
23	お仲間サロンひなたぼっこ	サロン活動	70,000
24	サロンふらっと宮沢	サロン活動	70,000
25	サロン細谷戸運営委員会	サロン活動	70,000
26	ほっとサロンゆうあい	サロン活動	70,000
27	ゆうぎりサロン	サロン活動	70,000
28	ユートピアすこやかサロン	サロン活動	70,000
29	元気倶楽部	サロン活動	70,000
30	ひなた山サロン井戸端	サロン活動	70,000
31	南部にこにこサロン	サロン活動	70,000
32	歌声ラウンジ宮沢	サロン活動	70,000
33	サロンよってって A	サロン活動	70,000
34	サロンよってって B	サロン活動	70,000
35	楽老ハイツ自治会 楽老サロン	サロン活動	70,000
36	阿久和北部連合デイサービスさくらんぼの会	サロン活動	70,000
37	本郷サロン	サロン活動	70,000
38	コスモサロン	サロン活動	70,000
39	カフェ・すずらん	サロン活動	60,000
40	モボ・モガ 喫茶	サロン活動	70,000
41	ふれあいサロン下瀬谷	サロン活動	45,000
42	ほっと三ツ境	サロン活動	38,600
43	瀬谷どんぐりの会	サロン活動	35,000
44	喫茶だんらん	サロン活動	60,000
45	サロン「北の宿」	サロン活動	70,000

46	にこにこ会	サロン活動	60,000
47	喫茶バンブー	サロン活動	60,000
48	第一サロン	サロン活動	60,000
49	楽々金曜会	サロン活動	50,000
50	ふれあいサロン左馬	サロン活動	50,000
51	おさそい会	サロン活動	45,000
52	サロンスプリングガーデン南瀬谷	サロン活動	41,000
53	サロン・スマイル	サロン活動	40,000
54	サロン「なかよし」	サロン活動	40,000
55	金曜会	サロン活動	30,000
56	うたごえひろば	サロン活動	20,000
57	だれでもサロン一福	サロン活動	16,000
58	サポートクラブ ニュータウン	サロン活動	16,000
59	音楽のたまてばこ	サロン活動	70,000
60	瀬谷第四地区女性のボランティア	家事援助活動	70,000
61	北新サロン	サロン活動	60,000
62	相沢ふれあい食事会	高齢者給食会	65,000
63	阿久和南部高齢者食事会	高齢者給食会	65,000
64	阿久和北部お楽しみ食事会	高齢者給食会	65,000
65	瀬谷第一あじさい会	高齢者給食会	65,000
66	すみれ会(ふれあい給食)	高齢者給食会	65,000
67	本郷あじさい会	高齢者給食会	65,000
68	瀬谷北部あじさい会	高齢者給食会	65,000
69	むつみ会	高齢者給食会	55,000
70	音声訳グループつくしの会	音声訳	70,000
71	アイの会	点訳	15,000
72	マークサポート支えあい	家事援助活動	40,000
73	サロン楽々	サロン活動	40,000
小計			5,904,600

B. 障害当事者活動の支援

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
74	ほっぺ	障害のある就園児余暇活動	70,000
75	コアラの会	障害児の療育相談、余暇活動支援	61,000
76	言葉を楽しむ会 こだま	障害当事者 言語リハビリ	65,000
77	TUKIICHI	障害児のスポーツ活動	70,000
78	和太鼓 ひびき	障害当事者 余暇活動	60,000
79	三ツ境 MAX	養護学校卒業生のスポーツ活動	60,000
80	MIX.FC	養護学校卒業生のスポーツ活動	60,000
小計			446,000

C. 福祉のまちづくり活動

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
81	はづらつクラブ	高齢者転倒予防体操教室	50,000
82	ゆうスリー	子育て支援	50,000
83	つどいの広場「ほっとスペース」	子育て支援	50,000
84	瀬谷区手話サークル杉の会	手話サークル	50,000
85	本郷いきいき体操ピンコロ会	健康体操	50,000
86	横浜にし・おやこ劇場わいわい	子育て支援	50,000
87	瀬谷マジッククラブ	マジック披露ボランティア	50,000
88	NPO 法人 楽竹会	竹琴太鼓演奏ボランティア	50,000
89	Star Dust Club	障害者余暇活動支援	50,000
90	瀬谷区手話サークルさかいの会	手話サークル	50,000
91	瀬谷区傾聴ボランティア・えがお	傾聴ボランティア	50,000
92	国際交流 Seya	日本語ボランティア	50,000
93	瀬谷区知的障害理解啓発グループ ant mama	知的障害理解啓発	50,000
94	せや布えほんぐるーふ	布えほん制作・貸し出し	6,400
95	こどものもりプレイパーク	プレイパーク活動	50,000
96	瀬谷まほろば	福祉農園	50,000
97	ふらっと♪	障害当事者余暇活動	50,000
98	にほんごせや	日本語ボランティア	46,000

99	子育てサロンえむ	子育て支援	36,000
100	交流フェスティバル実行委員会	地域交流イベント	40,000
101	かたり部「わ」の会	朗読・発声練習	40,000
102	リ・ブックセヤ	本の修理・再生	40,000
103	あくわキッズみなみ	子育て支援	35,000
104	二ツ橋第二 カローリング	地域交流・介護予防	30,000
105	楽老峰見守り隊	要援護者見守り活動	40,000
106	瀬谷四丁目体操サークル	健康体操	30,000
107	横浜西アコーディオン愛好会	施設ボランティア	40,000
108	ひるラジ楽老会	介護予防健康体操	40,000
109	下瀬谷こども食堂実施委員会	こども食堂	50,000
110	北新健康マージャン	地域交流	40,000
111	サロン旭台	サロン活動	33,000
112	ハッピーダンス	介護予防	40,000
113	カフェ・スマイル	サロン活動	50,000
小 計			1,436,400

D. 【区社協会員限定】障害者支援組織・障害者当事者団体

No.	団体名	団体種別	助成金額(円)
114	あじさいの会	精神障害者団体	45,000
115	瀬谷区聴覚障害者協会	聴覚障害者団体	45,000
116	瀬谷区障害者団体連絡協議会	障害者団体連絡協議会	45,000
117	ジャンプ	知的障害者団体	45,000
118	瀬谷区肢体障害者福祉協会	肢体障害者団体	39,000
119	原っぱ親の会	障害当事者団体	45,000
小 計			264,000

E. その他福祉団体

No.	団体名	団体種別	助成金額(円)
120	瀬谷区シニアクラブ連合会	シニアクラブ連合会	130,000
121	瀬谷区障害者ふれあい交流会	障害当事者と家族の交流会	120,000

122	瀬谷区子ども会育成連絡協議会	子ども会育成連絡協議会	90,000
123	瀬谷区ふれあい食事連絡会	高齢者食事会の連絡会	45,000
124	一般財団法人横浜市母子寡婦福祉会 瀬谷支部	母子寡婦団体	45,000
125	瀬谷区遺族会	遺族会	25,000
小 計			455,000

F. 子育てグループ

No.	団体名	団体種別	助成金額(円)
126	すぐすぐ	子育てサークル	25,000
127	子育てサークル だるまの会	子育てサークル	18,000
128	カスタネット	子育てサークル	18,000
129	ありんこくらぶ	子育てサークル	20,000
130	ピッコロ	子育てサークル	15,000
131	子育てサークル たんぽぽ	子育てサークル	15,000
132	キティメイト	子育てサークル	15,000
小 計			126,000

G. 会場費特別加算

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
133	にこにこ会	サロン活動	20,000
134	はつらつクラブ	高齢者転倒予防体操教室	20,000
135	街のつどいの広場 ほっとカフェ	コミュニティカフェ	20,000
小 計			60,000

15. 共同募金配分金等助成事業

(1) 瀬谷区地区民生委員児童委員協議会活動への助成

地区民児協名	人数	交付金額(円)
阿久和北部	13	35,000
阿久和南部	15	35,000
三ツ境	12	35,000
瀬谷第一	10	35,000
本郷	11	35,000
瀬谷北部	11	35,000
瀬谷第二	20	40,000
細谷戸	8	35,000
瀬谷第四	15	35,000
南瀬谷	12	35,000
宮沢	11	35,000
相沢	17	40,000
合計	155	430,000

[参考／助成基準] (単位:円)

民生委員数	人数割	一律	合計	地区名
～15名	25,000	10,000	35,000	阿久和北部 阿久和南部 三ツ境 瀬谷第一 本郷 瀬谷北部 細谷戸 瀬谷第四 南瀬谷 宮沢
16名～20名	30,000	10,000	40,000	瀬谷第二 相沢
21名以上	35,000	10,000	45,000	該当なし

(2) 年末たすけあい配分金助成事業

<年末たすけあい配分金助成事業の配分内訳>

区分	配分先	助成金額(円)	備考
障害者グループホーム	5施設	50,000	一団体につき10,000円
障害児地域訓練会	1団体	15,000	一団体につき15,000円
障害者地域作業所	3施設	90,000	一団体につき30,000円
放課後児童クラブ	6施設	120,000	一団体につき20,000円
子育て・障害児支援団体	3団体	90,000	一団体につき30,000円
配食ボランティア団体	7団体	356,600	一団体につき 平均利用者数 ×800～1,200円
給食活動団体	10団体	181,200	一団体につき 平均利用者数×300円
配分総額	35施設・団体	902,800	

16. 災害等援護事業

(1) 災害ボランティアネットワークへの支援

①各種会議への参画(12回)

開催月日	場所・参加者数	内容
4月15日	パートナーせや 延べ238名	定例会 1.平成28年度総会資料確認 2.役員体制について 3.瀬谷災害ボランティア10周年記念事業について他
5月15日		総会 1.平成28年度事業報告・決算報告・監事監査について 2.平成29年度事業計画・予算案について 他 3.防災座談会『瀬谷区災害ボランティアネットワーク10年の歩みと今後』 登壇者:港南区社会福祉協議会 若林 拓氏・大年 浩治氏 旭区社会福祉協議会 牧内 豊氏 保土ヶ谷区社会福祉協議会 山本 篤氏 瀬谷区災害ボランティアネットワーク 宗村 隆寛氏
6月19日		定例会 1.防災拠点連絡会議について 2.かながわ災害情報連絡会総会について 3.10周年記念誌準備作業班について 他
7月18日		定例会 1.活動報告Cブロック会議について 2.賛助会員との意見交換について 3.瀬谷養護学校避難訓練見学について他
8月21日		定例会 1.南瀬谷小学校防災訓練について 2.かながわ災害情報連絡会定例会について 3.賛助会員意見交換会について 他
9月19日		定例会 1.大和市総合防災訓練について 2.九都市県市合同防災訓練 3.瀬谷フェスティバルについて 他
10月16日		定例会 1.赤い羽根共同募金について 2.横浜災害ボランティアネットワーク会議について 3.平成29年度瀬谷区社会福祉功労者表彰式について 他
11月20日		定例会 1.新会員について 2.二ツ橋小学校・三ツ境小学校 地域防災拠点訓練について 3.災害ボランティアコーディネータースキルアップ研修について他
12月18日		定例会 1.シミュレーション訓練について 2.せやまる・ふれあい祭り報告 3.災ボラ便り 他
1月15日		定例会 1.災害ボランティアセンター開設訓練 2.横浜災ボラ会議DIG訓練 3.新規賛助会員の入会の件 他
2月19日		定例会 1.災害ボランティアセンター開設訓練報告 2.横浜災ボラ会議DIG訓練報告 3.第4回ボランティア分科会 他
3月19日		定例会 1.瀬谷区福祉保健活動拠点利用者懇談会報告 2.三ツ境・二ツ橋小学校地域防災拠点冬季防災訓練報告 3.ボラバス募金活動 他

②研修・訓練の実施(1回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
災害ボランティアシミュレーション	1月20日	せやまる・ふれあい館 中学生16名・一般6名 計22名	災害ボランティアセンター開設・運営訓練

③関係会議・訓練研修等への参加(5回)

名称	開催月日	内容等
瀬谷区地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会	6月14日	・報告事項 ・防災対策に係る取組発表
横浜災害ボランティアネットワーク会議研修会・総会	6月15日	・研修会「災害時における女性やこども等要支援者のボランティアニーズとは」 ・総会
横浜災害ボランティアネットワークCブロック会議(保土ヶ谷区)	6月27日	・講師派遣事業の活動について(紹介) ・各区情報交換について
横浜災害ボランティアネットワークCブロック会議(旭区)	12月12日	・旭区災害ボランティア連絡会の取組について ・Cブロック各区取組について
横浜災害ボランティアネットワーク会議 災害ボランティア図上シミュレーション訓練	2月10日	・瀬谷区震度6強の揺れを想定した、瀬谷区災害ボランティアセンター開設訓練

(2) 東日本大震災被災地支援事業

①瀬谷ボランティアバス

東日本大震災による被災地を支援するため、現地で行うボランティア活動を実施しました。

日程	11月17日～11月19日 2泊3日(車中1泊)
活動内容	・陸前高田市社会福祉協議会事務局長 佐藤 尚子氏より、震災当時の様子についての講演 ・高校生車いすユーザー高橋 未宇氏より、震災当時の講演 ・岩手県釜石市鶴住居地区の仮設団地を訪問 仮設住宅の窓拭き・室内清掃等軽作業 工作を通しての交流会
参加者数	42名(うち高校生29名)

②釜石からのメッセージ 映像で振り返る釜石の歩み

開催月日	場所・参加者数	報告者	内容
3月17日	パートナーせや 43名	瀬谷区災害ボランティアネットワーク 篠 康房氏 阿部 真澄氏 横田 カツ子氏 横浜隼人高等学校 2年 西野 効佑氏 1年 土谷 香葉氏	瀬谷ボランティアバス6年間の 歩み 被災地支援活動の体験談

③瀬谷区被災地支援活動実行委員会への支援

<釜石物産展>

開催月日	場所	内容
12月2日		
3月17日	せやまる・ふれあい館	釜石の物産品販売

<街頭募金>

※募金は全額、被災地支援事業「瀬谷ボランティアバス」に寄附しました。

開催月日	場所・参加者数	内容
3月11日	瀬谷駅・三ツ境駅 60名	被災地復興支援への協力の呼びかけ 発災時刻午後2時46分に、参加ボランティアによる黙祷

(3) 災害援護見舞金の支給

<小災害緊急援護事業>

区内において火災等の被害を受けた罹災世帯に対し、見舞金を支給しました。

罹災件数	3件	支給金額(円)	70,000

(4) 被災地支援寄附金受付状況<敬称略>

No.	預託月日	寄附者・寄附の目的	寄附金額(円)
1	4月13日	匿名(窓口募金)	被災地支援のため 429
2	4月18日	川口 民善	被災地支援のため 6,070
3	7月5日	川口 民善	被災地支援のため 7,830
4	10月6日	高橋 麻代	被災地支援のため 5,000
5	10月31日	川口 民善	被災地支援のため 5,388
6	1月30日	川口 民善	被災地支援のため 7,670
7	2月5日	窓口募金	被災地支援のため 1,450
8	2月21日	村島 光子	被災地支援のため 5,000
9	3月12日	高橋 麻代	被災地支援のため 5,000
10	3月12日	瀬谷区被災地支援実行委員会(三ツ境駅)	被災地支援のため 93,892
11	3月12日	瀬谷区被災地支援実行委員会(瀬谷駅)	被災地支援のため 70,564
12	3月16日	瀬谷まほろば 佐久間 豊	被災地支援のため 376
13	3月17日	竹上 艶子	被災地支援のため 3,000
14	3月20日	はあとの会	被災地支援のため 5,000
合計 14 件			216,669

17. 善意銀行事業

(1) 預託金受付状況<敬称略>

No.	預託月日	寄附者・寄附の目的	寄附金額(円)
1	4月12日	瀬谷中央公園こどもログハウス	社会福祉一般のため 1,383
2	4月25日	(有)堀越商店	社会福祉一般のため 10,000
3	4月26日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため 10,000
4	5月29日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため 10,000
5	6月8日	配食サービス ひまわり会	社会福祉一般のため 7,009
6	6月12日	神奈川土建横浜西支部 瀬谷南支部	社会福祉一般のため 7,010
7	6月27日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため 10,000
8	7月12日	神奈川土建横浜西支部 瀬谷東分会	社会福祉一般のため 5,397
9	7月27日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため 10,000
10	8月7日	瀬谷区民踊協会	社会福祉一般のため 5,555
11	8月14日	カラオケメイトリーフ	子育て支援のため 10,571
12	8月25日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため 10,000
13	9月11日	勝建設(株)	社会福祉一般のため 108,983
14	9月12日	廣松音楽事務所	社会福祉一般のため 14,065
15	9月28日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため 10,000
16	10月19日	匿名希望	社会福祉一般のため 50,000
17	10月20日	三ツ境境華樓	社会福祉一般のため 2,106
18	10月25日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため 10,000
19	11月8日	公益社団法人保土ヶ谷法人会瀬谷支部連合会	社会福祉一般のため 14,640
20	11月14日	一般社団法人保土ヶ谷青色申告会	社会福祉一般のため 20,200
21	11月22日	畠の達人	社会福祉一般のため 3,150
22	12月1日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため 10,000
23	12月4日	匿名希望	社会福祉一般のため 5,000
24	12月4日	阿久和北部連合自治会 女性部会	社会福祉一般のため 58,782
25	12月7日	瀬谷区更生保護女性会	社会福祉一般のため 100,000
26	12月13日	カラオケメイトリーフ	子育て支援のため 13,605
27	12月25日	匿名希望	社会福祉一般のため 100,000
28	12月26日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため 10,000

29	1月30日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
30	1月31日	匿名希望	社会福祉一般のため	537
31	2月13日	横浜瀬谷走友会	社会福祉一般のため	10,000
32	2月28日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
33	3月17日	パソコンふれあい館せや	社会福祉一般のため	4,000
34	3月20日	はあとの会	社会福祉一般のため	5,000
35	3月20日	瀬谷区民踊協会 会長 小澤茂	社会福祉一般のため	11,050
36	3月27日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
合計36件				688,043

(2) 預託品受付及び配分状況<敬称略>

No.	預託月日	寄附者	物品種類	配分先
1	11月14日	(株)ジャパンビバレッジセントラル	飲料水48本	被災地支援
2	11月24日	横浜市立市民病院	カロリーメイト720本	学習支援取組団体
3	1月29日	水野 忠久	介護用品	福祉施設
4	3月2日	フレッシュダンス	ハンカチーフ	ボランティア団体
5	3月6日	匿名希望	82円切手 10枚	福祉施設

(3) 預託金配分結果状況

No.	区分	件数・配分先	申請金額(円)	配分金額(円)	購入備品・使途
1	団体活動運営費配分	21件 区内福祉保健活動団体	202,400	202,400	活動団体の会議の際の会場費、資料代等団体の運営上必要とされる経費
2	団体活動立ち上げ配分経費	0件			
3	運営委員会で特に必要と認めたもの	1件 モデル的事業を行う地区社協	67,000	67,000	
4		1件 ほのぼのせやふれあい助成団体	324,000	324,000	ほのぼのせやふれあい助成金財源
合計		23件	593,400	593,400	

18. 地区社協活動の支援

(1) 地区社協活動費の助成

項目	助成金額(円)	内容												
地区社協活動運営費 (市・区社協補助金)	600,000	@50,000×12地区社協												
地区社協育成費 (区社協補助金) ※共同募金配分金	1,590,000	<p>一律 @60,000×12地区 世帯割分 870,000円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"><参考:世帯割交付金基準額>単位(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2千世帯未満</td><td>50,000</td></tr> <tr> <td>2千世帯～3千世帯</td><td>60,000</td></tr> <tr> <td>3千世帯～4千世帯</td><td>70,000</td></tr> <tr> <td>4千世帯～5千世帯</td><td>80,000</td></tr> <tr> <td>5千世帯以上</td><td>120,000</td></tr> </tbody> </table> <p>※各地区の世帯数は当該年度5月現在の数字により算定</p>	<参考:世帯割交付金基準額>単位(円)		2千世帯未満	50,000	2千世帯～3千世帯	60,000	3千世帯～4千世帯	70,000	4千世帯～5千世帯	80,000	5千世帯以上	120,000
<参考:世帯割交付金基準額>単位(円)														
2千世帯未満	50,000													
2千世帯～3千世帯	60,000													
3千世帯～4千世帯	70,000													
4千世帯～5千世帯	80,000													
5千世帯以上	120,000													
賛助会費還元金 ※区社協賛助会費実績の55%を還元	3,830,772	12地区社協へ												

<賛助会費還元金・地区社協活動運営費・育成費交付状況>

地区社協名	29年度 賛助会費 還元金 (実績の55%)	地区社協 活動運営費 (市・区社協)	地区社協育成費 (区社協)		交付合計(円)
			一律分	世帯割分	
阿久和北部地区	296,450	50,000	60,000	70,000	476,450
阿久和南部地区	235,088	50,000	60,000	80,000	425,088
三ツ境地区	301,400	50,000	60,000	70,000	481,400
瀬谷第一地区	228,759	50,000	60,000	60,000	398,759
本郷地区	297,000	50,000	60,000	70,000	477,000
瀬谷北部地区	144,100	50,000	60,000	70,000	324,100
瀬谷第二地区	373,450	50,000	60,000	120,000	603,450
細谷戸地区	209,550	50,000	60,000	50,000	369,550
瀬谷第四地区	354,200	50,000	60,000	80,000	544,200
南瀬谷地区	298,925	50,000	60,000	70,000	478,925
宮沢地区	331,100	50,000	60,000	70,000	511,100
相沢地区	310,750	50,000	60,000	80,000	500,750
合計	3,380,772	600,000	720,000	890,000	5,590,772

※賛助会費還元率内訳: 基本額 40% + メニュー選択制により最大 15% (サロン 5%、食事サービス 5%、施設整備等 5%)

(2) 地区担当制の導入

地区別担当制を導入し、各担当職員が地区社協をはじめとした地域関係団体等の支援を行いました。また、地区ごとに地区アセスメントシートを作成しました。

地域ケアプラザエリア	連合町内会自治会エリア
二ツ橋地域ケアプラザ	三ツ境地区・宮沢地区
阿久和地域ケアプラザ	阿久和北部地区・阿久和南部地区
下瀬谷地域ケアプラザ	瀬谷第二地区・南瀬谷地区
中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷第一地区・本郷地区・瀬谷北部地区・細谷戸地区
二ツ橋第二地域ケアプラザ	瀬谷第四地区・相沢地区

(3) 地区社協事務局長会議の開催（2回）

より円滑な地区社協運営を行うため、情報交換を中心とした、各地区社協の実務者レベルでの会議を開催しました。

開催月日	場所・出席者数	内容
12月15日	パートナーせや 13名	1.グループワーク 「地域課題の把握の仕方について」 2.情報の共有 3.その他
2月20日	パートナーせや 12名	1.平成30年度賛助会費の依頼について 2.「社会福祉法人・施設の地域における公益的な取組等の実施に関するアンケート調査中間報告書」及び「平成29年度地域と施設をつなげ隊！研修の報告」 3.意見交換「施設と一緒にやってみたいこと」「施設に期待すること」 4.平成30年度事務局長会議の実施予定について

(4) 地区社協全体研修の開催（1回）

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
「地区社協のてびき」研修 〔共催： 横浜市社協 18区社協〕	1月19日	新都市ホール 428名 (うち瀬谷区12名)	1.基調講演 「現在の日本の社会情勢から見えるもの」 講師：静岡福祉大学社会福祉学部 教授 西尾 敦史 氏 2.地区社協のてびきについて 3.横浜市内の地区社協実践例照会

(5) 地区社協研修の開催（3回）

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
「地区社協のてびき」研修	9月28日	パートナーせや 26名	講師：瀬谷区社会福祉協議会 事務局長 柴崎 浩志
地区社協・地区民児協・社会福祉施設交流研修 「地域と施設をつなげ隊！」研修	12月12日	パートナーせや 41名	1.障害理解編 せや障がい者後見的支援室「まんまる座」の案内・事例紹介 2.交流編 障害福祉施設の製品販売と会員施設 PR コーナー、情報交換

「障害の理解を深める」研修 〔共催：障害者支援センター〕	3月 26日 パートナーせや 27名	講師：旭区地域生活支援拠点ほとぽつと 和田 千珠子 氏
---------------------------------	--------------------------	--------------------------------

(6) モデル地区社協の指定

地区社協運営の支援強化を具体化するため、平成21年度から「モデル地区社協事業」を始めました。モデル期間は2年間とし、担当職員との協働による地区社協事業の運営や、事業経費の配分等を行います。

平成29～30年度は瀬谷第二地区社協をモデル地区社協に指定しました。「ボランティア活動の拡充」を重点に事業展開しました。

(7) 地区社協地域福祉講座・研修会助成金の交付（5地区）

地域住民の社会福祉に対する関心と理解を深めることを目的として、地区社協が開催する地域福祉講座・研修会に対し、助成金を交付しました。

地区名	開催月日	場所	交付金額 (円)	内容・テーマ	講師
瀬谷第二	5月 7日	瀬谷第二小学校体育館	10,000	「子どもの貧困について」	福祉と保健の生活課題を考える会 代表 岡田 朋子 氏
相沢	① 9月 30日 ②11月 25日	二ツ橋第二地域ケアプラザ	10,000	相沢健康保健講座 ①「認知症治療の現状とケア」～健康な老後を過ごそう！～ ②「地産地消のすすめ」～健康な食文化をめざして～	①せやクリニック 副院長川口 千佳子先生 ②横浜市南部農政事務所 農業振興担当係長 加部 祐介 氏 農業振興担当 秋吉 悠子 氏 管理栄養士 秋山 芳子 先生
細谷戸	10月 5日	細谷戸第一集会所	10,000	知っておきたい認知症講座「認知症を理解しよう」	せやクリニック 副院長 川口千佳子 先生
南瀬谷	11月 18日	瀬谷スポーツセンター	10,000	障がいを知ろう講座「まんまるクラフト」	地域活動支援センター「ステーション」 せやまんまるねっと
宮沢	3月 24日	宮上会館	4,870	災害シミュレーション～障害者とどう向き合うか～	瀬谷区高齢・障害支援課担当係長 安達 暁子 氏 瀬谷区生活支援センター 杉浦 幹 氏 せやまんまるねっと 会長 澤田 高綱 氏

19. 地域ケアプラザ支援

(1) 地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催(13回)

開催月日	場所・出席者数	内容
4月12日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 13名	1.瀬谷消防署から 2.区役所から ・情報共有 3.からだまるごと健康フェアについて 4.音の駅の内容について 5.区民活動センターから 6.その他 ・情報提供
5月10日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 13名	1.区役所から ・地区別計画推進研修会について ・地域福祉保健計画推進講師派遣について ・情報共有 2.からだまるごと健康フェアについて 3.地域交流研究会について 4.音の駅について 5.その他 ・意見交換 ・情報提供 6.地域ケアプラザ所長から講評
6月14日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 11名	1.からだまるごと健康フェアの振返り 2.区役所から ・平成29年度地域福祉保健計画推進シンポジウムについて ・地区別推進研修会の役割分担について 3.地域交流研究会から 4.せやまんまるねっと交流会会議報告 5.区民活動センターから 6.その他 ・意見交換 ・情報提供 7.地域ケアプラザ所長から講評
7月12日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 9名	1.区役所から ・地区別計画推進研修会の報告 ・情報共有 2.地域活動交流コーディネーター研修について 3.地域活動交流コーディネーター共催事業の進捗状況について 4.せやまんまるねっと報告 5.区民活動センターから 6.その他 ・意見交換 ・情報提供 7.地域ケアプラザ所長から講評
8月9日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 13名	1.子育て支援拠点「にこてらす」から 2.区社協から ・地区別計画推進研修会の報告 ・ほのぼのせやふれあい助成金について ・ケアプラザ内での事故対応について 3.地域交流研究会から 4.せやまんまるねっと報告 5.レクグッズの体験会について 6.その他 ・情報提供 7.区民活動センターから 8.地域ケアプラザ所長から講評

9月13日	阿久和地域ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 14名	1.レクグッズ体験について 2.子育て支援拠点「にこてらす」から 3.区役所から ・情報共有 4.音の駅について 5.活動ホーム太陽「SUNSUN フェスタ 2017」への協力について 6.地域交流研究会から 7.せやまんまるねっと報告 8.その他 ・意見交換 ・情報提供 9.区民活動センターから
10月11日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 13名	1.区役所から ・情報共有 ・平成29年度地域福祉保健計画推進シンポジウムについて 2.区社協から ・情報共有 3.音の駅について 4.地域交流研究会から 5.その他 ・意見交換 ・情報提供 6.区民活動センターから 7.地域ケアプラザ所長から講評
11月8日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 13名	1.区役所から ・情報共有 2.子育て応援フェアについて 3.カローリング交流会について 4.地域活動交流コーディネーター研修会について 5.地域交流研究会から 6.せやまんまるねっと報告 7.その他 ・意見交換 ・情報提供 8.地域ケアプラザ所長から講評
12月13日	瀬谷スポーツセンター事務所 地域ケアプラザ職員等 7名	1.カローリング交流会について
12月20日	区役所 地域ケアプラザ職員等 9名	1.区役所から ・情報共有 2.地域活動交流コーディネーター研修会について 3.カローリング交流会について 4.音の駅について(振返り) 5.地域交流研究会から 6.せやまんまるねっと報告 7.その他 ・意見交換 ・情報提供
1月10日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 12名	1.区役所から ・ヘルスマイト事業などへの依頼方法について 2.区民活動センターから 3.区社協から 4.地域交流研究会から 5.カローリング交流会について 6.その他 ・意見交換会 ・情報提供

2月14日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 10名	1.区役所から ・瀬谷区からだまるごと健康フェアについて 2.地域交流研究会から 3.地域福祉保健計画地区別計画懇談会について(報告) 4.せやまんまるねつとから 5.区社協から 6.平成30年度各地域ケアプラザ・区社協事業計画について 7.地域ケアプラザ所長から講評
3月14日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 8名	1.区役所から ・瀬谷ふくしほけんニュースについて 2.区民活動センターから 3.地域交流研究会から 4.カローリング交流会について 5.地域活動交流コーディネーター研修会について(振り返り) 6.子育て応援ネットについて 7.平成30年度各地域ケアプラザ・区社協事業計画について 8.その他 ・意見交換会 ・情報提供

(2) 地域活動・交流コーディネーター研修会の開催（1回）

開催月日	場所・参加者数	内容
2月15日	二ツ橋地域ケアプラザ 瀬谷区・泉区地域活動交流コーディネーター他 9名	「事例検討とグループワーク」 講師：日本社会事業大学 准教授 菱沼 幹男先生

(3) 地域ケア会議への参画(15回)

開催月日	場所	参加者数	内容
9月20日 12月14日 3月1日	二ツ橋第二地域ケアプラザ		
12月22日 2月15日 3月14日	二ツ橋地域ケアプラザ		
9月21日 12月18日 2月15日	下瀬谷地域ケアプラザ		個別や包括エリアのケース事例 から、地域の課題について共有 ・検討
4月27日 10月12日 11月30日	中屋敷地域ケアプラザ		
7月7日 9月27日 11月8日	阿久和地域ケアプラザ		

(4) 地域ケアプラザ関係会議への参画(44回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
瀬谷区地域 包括支援セ ンター 連絡会	4月25日・5月23日 7月25日・9月26日 11月28日・1月23日 3月27日	区役所 本会職員1名	・関係機関から ・高齢者支援担当から ・三職種部会の報告 ・主任ケアマネジャー部会 ・社会福祉士部会 ・保健師部会 ・区社会福祉協議会から ・その他

瀬谷区保健師等分科会	4月27日・5月25日 6月29日・7月27日 8月31日・9月28日 10月26日・11月30日 12月28日・1月25日 2月22日・3月22日	区内地域ケアプラザ 本会職員1名	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所から連絡事項 ・区社協から情報提供 ・介護予防事業・各ケアプラザから報告と情報交換 ・研究部会報告 ・介護予防活動を活性化するための検討会(1~3月)
瀬谷区包括社会福祉士部会	4月20日・5月18日 6月15日・7月20日 8月17日・9月21日 10月19日・11月16日 12月21日・1月18日 2月15日・3月15日	区役所 本会職員1~2名	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止ミニ連絡会 ・個別ケース事例共有 ・エンディングノートについて ・成年後見サポートネット ・研究部会報告 ・情報共有 ・区社協からの情報提供
瀬谷区主任ケアマネジャー連絡会	4月26日・5月24日 6月27日・7月26日 8月23日・9月27日 10月25日・11月22日 12月27日・1月24日 2月23日・3月23日	区内地域ケアプラザ 本会職員1名	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所から連絡事項 ・ケアマネカレンダーの確認 ・研究部会の報告 ・ケアマネットの報告 ・区社協から情報提供 ・区域の事業実施についての検討 新任ケアマネ研修、ケアマネと他職種の交流会等 ・情報ツールの更新についての検討 インフォーマルマップ、医療情報一覧等
新任・就任予定ケアマネジャー研修	6月30日	区役所 本会職員2名	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷区社会福祉協議会について ・生活福祉資金について ・あんしんセンターについて ・送迎サービスについて

20. 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

(1) 学習支援

①阿久和南部地区学習応援クラブ

開催月日	場所・参加者	内容
4月21日	横浜隼人高校教室 ぽかぽかプラザ 学生 13 名	◎「学習応援クラブ」ボランティアオリエンテーション 学習応援クラブでのボランティアについて、概要や流れ・心構えについて説明。説明後は現場見学
毎週金曜日開催 以下は区社協担当 4月14日・5月19日 6月23日・7月14日 9月22日・10月20日 11月24日・12月22日 2月2日・3月2日	ぽかぽかプラザ 参加児童 学生ボランティア 高校教諭 阿久和南部地区社協 県営阿久和団地第1自治会 阿久和地域ケアプラザ ぽかぽかスタッフ 本会職員	◎「学習応援クラブ」実施 対象:ぽかぽかプラザに徒歩で通える児童 内容:放課後、学生ボランティアによる宿題・授業の復習などの学習支援 ・その他、運営担当者での打合せを2か月に1回開催
2月17日		◎「高校生ありがとうの会」 学生ボランティアに感謝の気持ちを伝えることを目的とし、表彰状とプレゼント授与・交流会を実施

②学用品のリユース（譲渡会の実施）

開催月日	場所	内容
11月20日	パートナーせや	寄付(19件) 鉛筆、ノート、消しゴム、マジック他
11月21日		配分先:NPO法人あすなろ、NPO法人ワーカーズわくわく、児童家庭センターういす、にほんごせや、国際交流 seya、ぽかぽかプラザ
11月23日		

(2)食支援

支援先	支援回数・配布数(延べ)	協力団体
個人(13名)	延べ45食	NPO法人セカンドハーベスト・ジャパン

21. 生活支援体制整備事業

(1) 区域の取組

①地域アセスメントの実施(6回)

実施時期	内容	
5月	瀬谷区インフォーマルリストの発行	主任ケアマネジャーと生活支援コーディネーターが協働し、インフォーマルサービスについて最新情報紙を発行
8月	地域デイ・ふれあいサロン一覧の発行	区内の地域デイ・ふれあいサロン 55 団体の情報を集約した冊子を発行
8月	地域サロン活動に関するアンケート結果報告	高齢者サロン、ミニデイサロンの 62 団体を対象に実施した、送迎の状況、サロンに来られなくなった方への見守りの現状等のアンケートの結果報告
9月～11月	介護保険要支援者アンケートの実施	65歳以上の介護保険要支援者で通所サービス、介護ヘルパーを利用している方を対象に、介護サービスの利用状況、地域活動への参加、他者との交流についてのアンケート調査を実施
3月	瀬谷区医療情報一覧の更新	瀬谷区主任ケアマネジャー連絡会と区が協働して発行している、瀬谷区医療機関(歯科は除く)情報の一覧の更新作業に協力
3月	平成28年度～29年度生活支援コーディネーター活動事例集	複数の団体が協働した地域活動や、企業の地域貢献活動を中心紹介した事例集を発行
通年	地域、ボランティア団体が実施する活動への参加、ケアプラザとの情報交換等により、地域情報の収集、情報交換を実施	

②住民主体の地域づくり(ネットワークづくり、連絡・協議の場)

開催月日	場所・参加者数	内容
10月27日	二ツ橋第二地域ケアプラザ 8団体(21名)	区内配食サービスグループ 8 団体を対象に、横浜介護予防・生活支援サービス補助事業説明会及び情報交換会の開催
10月～3月	区内 2団体	横浜介護予防・生活支援サービス補助事業の立上げ支援 ・NPO法人せや「月の会」・配食サービスひまわり
10月	区内 3団体	生活支援ボランティアグループ 3 か所に活動状況を課題についてヒアリング
通年	区内	おもてなしボランティア「カフェ・スマイル」の活動支援
通年	区内	地域ケアプラザが実施する協議体への支援(協議体参加:3回)

(2) 2層コーディネーターへの支援

①2層コーディネーター連絡会の開催（12回）

開催月日	場所・出席者数	内容
4月 28日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名	1.第1回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.瀬谷区生活支援体制整備事業推進会議について 3.協議体の新様式、提出方法について 4.インフォーマルマップの改定について 5.ケアプラザ、区社協から連絡事項、情報交換
5月 25日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.第2回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.アプローチ型支援の対象地区についての情報交換 (区政推進課:藤澤課長) 3.区役所から 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項 5.情報交換 ・生活支援体制整備事業の広報について ・要支援者アンケートについて
6月 15日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名	1.要支援者アンケートについて 2.第3回生活支援体制整備事業推進会議の報告 3.区役所から 4.ケアプラザ、区社協からお知らせ、情報交換
7月 12日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名	1.要支援者アンケートについて 2.第4回生活支援体制整備事業推進会議の報告 3.区役所から 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項 5.情報交換
8月 28日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.要支援者アンケートについて ・協力事業所の確認、事業所訪問の担当決め ・スケジュール・手順確認 2.第5回生活支援体制整備事業推進会議の報告 3.区役所から 4.検討事項 ・配食グループ向けサービスBについての説明会＆交流会の実施について ・生活支援体制整備事業を進めるための取組について (啓発・情報発信) ・生活支援体制整備事業の出張説明について ・勉強会、研修会等の実施について 5.ケアプラザ、区社協から連絡事項 6.情報交換
9月 22日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 9名	1.第6回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.区役所から 3.検討事項 ・配食グループ向けサービスBについての説明会＆交流会の実施について ・研修会について ・生活支援体制整備事業の出張説明について 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
10月 27日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.第7回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.区役所から 3.検討事項 ・配食グループ向けサービスBについての説明会＆情報交換会の振り返り ・平成29年度後期サービスB申請団体「月の会」について 4.報告事項 5.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換

11月24日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.第8回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.区役所から 3.検討事項 ・サービスリストの入力について ・要支援者アンケートの集計方法について ・12/18(月)サービスB説明会の内容について 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
12月28日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 10名	1.第9回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.区役所から 3.検討事項 ・サービスリストの入力について ・区域研修について 4.サービスBについての意見交換 5.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
1月26日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.第10回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.区役所から 3.検討事項 ・生活支援隊整備事業の5種連携について ・要支援者アンケートについて 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
2月23日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.第11回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.区役所から 3.検討事項 ・NPO法人「積み木」見学について ・平成30年度の研修内容について 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換 ・二ツ橋CP運営の報告
3月23日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.第12回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.区役所から 3.検討事項 ・要支援者アンケート集計について 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換

②作業班の実施（5回）

【啓発活動班】中屋敷、阿久和、区社協

【広報班】二ツ橋第二、二ツ橋、下瀬谷

開催月日	場所・出席者数	内容
9月22日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等6名	・事業を知つもらうための手段の検討 (案)寸劇、キャラクター作り ・事業紹介の広報媒体の検討 (案)ボラだよりへの事業内容掲載、SNSでの情報発信
10月27日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等6名	・寸劇で何を伝えるのか、内容の検討 ・ボラだより、ボラメニュー、Facebookの活用について
11月24日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等6名	・寸劇(案)シナリオ作成 ・12月発行ボラだより、ボラメニューへの掲載記事確認
1月26日 2月23日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等3名	・ボラだより記事の掲載担当について ・Facebookの活用について

③勉強会の開催（3回）

開催月日	場所・出席者数	内容
8月23日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等7名	「男のセカンドライフ大学校」の事例勉強会 講師：港南区社会福祉協議会 若尾 ちづる 氏
12月18日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等13名	「横浜介護予防・生活支援サービス補助事業」勉強会 説明者：横浜市健康福祉局高齢在宅支援課 星野係長、志澤職員
3月5日	NPO法人積み木 (栄区) 地域ケアプラザ職員等6名	横浜介護予防・生活支援サービス補助事業 「NPO法人 積み木」見学

④個別対応（ヒアリング、訪問など）

実施回数	内容
70回	・平成30年度生活支援体制整備事業のケアプラザの事業計画についてヒアリング ・地域ケア会議、サロン連絡会、会議などへの参加 ・新任コーディネーターに、これまでの取組について説明 ・各ケアプラザの協議体の開催支援 ・各ケアプラザが支援している地域の相談等への同行、事業実施の補助 ・地域アンケート実施への協力

22. 福祉保健活動拠点（パートナーせや）の運営

（1）会場の利用状況

平成29年度 福祉保健活動拠点事業報告書
1 場の提供について (2)拠点の利用促進に関すること(参照)

（2）利用登録団体数(116団体)

ボランティア団体	当事者団体	その他
26団体	13団体	77団体

（3）利用者懇談会の開催(1回)

実施日	場所・参加者数	内容
3月6日	パートナーせや 34団体(40名)	<講座> ①震災における救急対応について 講師：瀬谷消防署 ②瀬谷区災害ボランティアセンターについて 講師：瀬谷区災害ボランティアネットワーク <議題> 1. 拠点の利用について ①避難経路の説明 ②満足度調査について ③コピー機等のご利用について 2. 区社協事業の紹介 3. その他《ご意見・ご質問など》

(4) 消防訓練の実施(2回)

実施日	場所・参加者数	内容	所轄消防署の立会い有・無
10月19日	せやまる・ふれあい館 生活支援センター8名 区民活動センター3名 区社協17名	「生活支援センター・区民活動センター パートナーせや合同消防訓練」 ・通報・避難訓練 ・初期消火訓練	有
3月6日	せやまる・ふれあい館 区社協14名 他	「せやまる・ふれあい館全館合同消防訓練」 ・初期消火訓練・通報訓練・避難誘導訓練 ・放水体験訓練 ・館内消防設備の確認	有

23. 団体事務

福祉関係6団体の事務局運営

本会では次の関係福祉団体の事務局を担い、地域福祉の推進に努めました。

<福祉関係6団体の事務局>	
◇共同募金会瀬谷区支会	
◇日本赤十字社瀬谷区地区委員会	
◇瀬谷保護司会	
◇瀬谷区更生保護女性会	
◇瀬谷更生保護協会	
◇瀬谷区遺族会	

24. 瀬谷区地域福祉保健計画の推進

第3期瀬谷区地域福祉保健計画（平成28～32年度）の2年目にあたり、区役所及び地域ケアプラザとともに共同事務局として計画の推進に取り組みました。

今年度は、基本目標Ⅰ「隣近所で見守り・支え合う地域づくり」を主軸に、地区別計画推進懇談会や研修会を、主たる事務局として取り組みました。

また、区役所、地域ケアプラザ、区社協の職員により構成される「地区支援チーム」の一員として、各地区的取組を支援しました。

<瀬谷区地域福祉保健計画推進関係会議>(16回)

名称	開催月日
地域福祉保健推進会議	6月8日
地区支援会議	毎月第2または第3火曜日(10回)
全域計画推進懇談会	6月22日 3月1日
地区別計画推進研修会	6月30日
地区別計画推進懇談会	2月10日
地域福祉保健計画推進シンポジウム	11月11日

第3期瀬谷区地域福祉保健計画“暮らしやすいまちづくりの計画”（平成28～32年度）
基本理念「みんなでつくるみんなのしあわせ」

- 基本目標
- I 隣近所で見守り・支え合う地域づくり
 - II 健康・長寿をめざす地域づくり
 - III 誰もが活動に参加する地域づくり

25. 苦情解決等の取組

(1) 苦情受付状況

受付件数	内容	対応状況
2 件	賛助会費のチラシの内容、社会福祉協議会の責務が曖昧である。また、職員の対応が悪い。	職員・管理職員より謝罪、チラシ内容等の修正を検討。
	ふれあい助成金の配分団体について、活動内容が助成金の使途目的に合っておらず、会計も不透明な点がある。	団体の活動状況について確認を行う。

(2) ご意見箱への投稿

受付件数	内容	対応状況
2 件	①折り畳みの卓球台を揃えてほしい。 ②いこいの場で折り紙教室など、交流の場所を作つてほしい。	①費用や設置場所確保の面から福祉保健活動拠点として用意することは困難 ②折り紙教室は介護予防や交流の機会にもなるので、他施設との共催について検討
	ハーモニカや歌の練習ができる場所を教えてほしい。	福祉保健活動拠点は個人利用不可。有料で個人利用が可能な地区センターに直接問い合わせていただく。

26. 会員の加入状況

(1) 正会員 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

種別		28 年度会員数	29 年度会員数
第 1 種	公私社会福祉事業施設	37 施設	37 施設
第 2 種	民生委員・児童委員	148 名	139 名
第 3 種	地区社会福祉協議会	12 団体	12 団体
第 4 種	自治会・町内会	12 团体	12 团体
第 5 種	障害者団体等当事者団体	43 团体	41 団体
第 6 種	ボランティア団体・市民活動団体等	86 团体	87 団体
第 7 種	その他社会福祉に関係ある団体	20 团体	20 团体
第 8 種	社会福祉関係行政機関	8 名	8 名
第 9 種	学識経験者	2 名	2 名
合計		210 団体・158 名	209 団体・149 名

(2) 賛助会員

①世帯賛助会員

No.	自治会・町内会名	28年度実績金額(円)	29年度実績金額(円)
1	阿久和北部連合自治会	539,000	515,000
2	阿久和南部連合自治会	427,432	408,000
3	三ツ境自治会連合会	548,000	494,000
4	瀬谷第一地区連合町内会	415,925	533,775
5	本郷地区連合自治会	540,000	525,000

6	瀬谷北部町内会連合会	262,000	242,000
7	瀬谷第二地区連合自治会	679,000	720,000
8	細谷戸連合自治会	381,000	367,000
9	瀬谷第四地区連合自治会	644,000	696,000
10	南瀬谷自治連合会	543,500	569,500
11	宮沢連合町内会	602,000	548,000
12	相沢町内連合会	565,000	578,000
13	その他・連合未加入等団体	109,000	135,000
合計		6,255,857	6,331,275

②法人賛助会員

区内・外法人	67 法人	新規 18 法人 継続 49 法人	28 年度実績金額(円)	29 年度実績金額(円)
			550,000	535,000

<敬称略、順不同>

No.	法人・団体名	No.	法人・団体名
1	株式会社 浅川建設	2	株式会社ジェイアーク
3	株式会社ライプロンコーポレーション	4	株式会社ARM'S
5	有限会社上越建設	6	株式会社ジャパンダットサンサービス
7	有限会社山内板金工業	8	株式会社谷村工務店
9	株式会社連合社印刷	10	ヨーロ計装株式会社
11	一般社団法人横浜市瀬谷区医師会	12	有限会社第一産業
13	株式会社松下コンクリート建材	14	共同建工株式会社
15	社会保険労務士法人閃光舎	16	株式会社アイシマ
17	株式会社アム	18	瀬谷交通有限会社
19	有限会社信城工業	20	有限会社報栄
21	株式会社伸和	22	特定非営利活動法人ワーカーズわくわく
23	株式会社エービーテック	24	有限会社旭スポーツセンター イシケンスポーツ瀬谷店
25	株式会社あんざい	26	株式会社富士紙業
27	株式会社尾坪工務店	28	株式会社日生設備
29	株式会社丸子商事	30	株式会社小松工業
31	株式会社エムテック松崎	32	川合機工株式会社

33	社会福祉法人朋友会 軽費老人ホーム睦荘	34	医療法人社団和隆 かなた内科クリニック
35	株式会社アクティブ	36	有限会社安芸美装
37	医療法人産育会 堀病院	38	ダスキンヘルスレン特横浜西ステーション
39	有限会社橋田商事	40	株式会社シーケン
41	有限会社トーワ	42	東都造園株式会社
43	三ツ境交通有限会社	44	まこと幼稚園
45	税理士法人TMP	46	株式会社岩本工業
47	株式会社高栄設備工業	48	有限会社ラ・シード
49	株式会社リビングタナカ	50	株式会社国際連邦警備保障
51	エスワイ産業株式会社	52	クローバ株式会社
53	日翔物流株式会社	54	株式会社カナコン
55	有限会社小林鉄筋工業所	56	珈心館
57	株式会社白光社	58	有限会社山百合商事
59	平田自動車工業株式会社	60	株式会社佐川商事
61	日総ニフティ株式会社	62	曙工業株式会社
63	株式会社シンヨー・エーブイ・センター	64	医療法人社団美里会瀬谷ふたつ橋病院
65	有限会社利根住設サービス	66	神奈川農産工業株式会社
67	日栄建設株式会社		

③個人賛助会員

区内個人	1名	28年度実績金額(円)	29年度実績金額(円)
		12,000	10,000

賛助会員加入協力総合計	28年度実績金額(円)	29年度実績金額(円)
	6,817,857	6,876,275

27. 社会福祉士相談援助実習の実習生受入

学校名	人数	受入期間	内容
立教大学 日本福祉教育専門学校	2名	9月4日～ 10月11日 (24日間)	社会福祉士として求められる、総合的に対応できる能力を習得、実践的な技術を体得してもらうため、相談援助実習の実習生を受け入れました。

平成 29 年度 福祉保健活動拠点事業報告書

施設名

瀬谷区福祉保健活動拠点

事業報告

1 場の提供について

(1) 場の提供をとおした関係性の構築・利用団体支援

- ・来所者への挨拶や声掛けを欠かさず行い、利用団体との円滑な関係づくりを行いました。
- ・3月に利用者懇談会を開催し、利用団体同士の意見交換を行い、サービスの改善・向上を図りました。また、災害時の対応確認として、避難経路の確認や防災講座「震災における救急対応について」、「瀬谷区災害ボランティアセンターについて」を実施し、情報提供を行いました。
- ・メールボックスやロッカーを希望団体に貸し出しました（登録制／メールボックス 7 団体・ロッカー 60 団体）。
- ・二ツ橋地域ケアプラザ主催のいきいきシニアポイント説明会受講者を対象に、「地元でボランティアデビュー講座」を実施しました。ケアプラザ職員とともにボランティア活動の心構えを寸劇で紹介したほか、地域の活動で役に立つ講座として、コーヒーの淹れ方の体験を行いました。また、ボランティアセンター・地域子育て支援拠点にこてらす・移動情報センターの紹介を行い、希望者にはボランティア登録を行いました。
- ・中屋敷地域ケアプラザと共に「簡単 DIY 講座」を実施し、男性ボランティアの発掘及び地域で担い手不足とされているもの作りボランティアの育成とボランティアセンターの紹介を行いました。

(2)拠点の利用促進に関するここと

- ・月初めの拠点の部屋予約の際、重複した場合は、利用者同士の話し合いのうえ、利用していただきました。
- ・ホームページを活用し拠点の空き情報を提供したほか、毎月の利用予約一覧を拠点内に掲示しました。
- ・区社協の広報紙「ほのぼのせや 52号」(9月発行)に、拠点各室の貸出や印刷機等について、区民へ周知しました。また、広報委員が、現在利用されている団体に、拠点の良さをインタビューしてPRしました。
- ・ボラだより(2月号)に拠点の利用案内を掲載し、福祉保健活動団体への周知を行いました。
- ・シニア大学などで拠点各室の貸出や印刷機等について、区民へ周知しました。
- ・16団体が新規登録しました。

平日	実績（利用件数）				実績（利用率）			
	午前	午後	夜間	計	午前	午後	夜間	計
団体交流室	181	175	129	485	74. 2%	71. 7%	52. 9%	66. 3%
多目的研修室	180	142	153	475	73. 8%	58. 2%	62. 7%	64. 9%
点字製作室	94	80	33	207	38. 5%	32. 8%	13. 5%	28. 2%
録音室	62	58	3	123	25. 4%	23. 8%	1. 2%	16. 8%
対面朗読室	86	76	60	222	35. 2%	31. 1%	24. 6%	30. 3%

土	実績（利用件数）				実績（利用率）			
	午前	午後	夜間	計	午前	午後	夜間	計
団体交流室	14	16	8	38	28. 6%	32. 7%	16. 3%	25. 9%
多目的研修室	28	29	7	64	57. 1%	59. 2%	14. 3%	43. 5%
点字製作室	7	8	5	20	14. 3%	16. 3%	10. 2%	13. 6%
録音室	5	5	3	13	10. 2%	10. 2%	6. 1%	8. 8%
対面朗読室	5	8	3	16	10. 2%	16. 3%	6. 1%	10. 9%

日祝	実績（利用件数）				実績（利用率）			
	午前	午後	夜間	計	午前	午後	夜間	計
団体交流室	17	20		37	25. 8%	30. 3%		28. 1%
多目的研修室	24	42		66	36. 4%	63. 6%		50. 0%
点字製作室	7	5		12	10. 6%	7. 6%		9. 1%
録音室	2	5		7	3. 0%	7. 6%		5. 3%
対面朗読室	4	5		9	6. 1%	7. 6%		6. 9%

(3)拠点のサービスの向上に関すること

- ・利用団体に拠点各室の使用後の清掃をお願いし、最終点検を行いました。
- ・団体交流室 2 にある椅子にシミなどの汚れがあったため、クリーニングを行い、利用者の方に気持ちよく活用していただきました。来年度も引き続き、多目的研修室等の椅子のクリーニングを実施していきます。
- ・窓口満足度調査アンケートを実施し、拠点利用についての意見要望を集約しました（実施期間：11月1日～11月30日 248名回答）。利用者から、満足して頂いているなどのコメントをいただき、高評価を受けました。改善点として、利用者からの意見をふまえ、月初めの予約受付方法を見直しました。
- ・空調が点検中になり不作動になる件について、利用者へのお知らせをスイッチの隣へ掲示し、落書きについても注意喚起のお知らせを掲示しました。
- ・看板「団体交流室 3・録音室・点字製作室」を取り付け、各室への案内がスムーズにできるよう改善しました。
- ・団体からの要望をうけ、キッチンワゴンの導入、視覚障害者への録音機修繕を実施しました。
- ・ご意見箱を常設し、広く利用者からの意見を受け付けました（受付 2 件）。

(4)利用調整会議等の開催

- ・3月に利用者懇談会を開催し、利用団体同士の意見交換を行い、サービスの改善・向上を図りました。また、災害時の対応確認として、避難経路の確認や防災講座「震災における救急対応について」、「瀬谷区災害ボランティアセンターについて」を実施し、情報提供を行いました。

開催回数	1回
参加団体数	34 団体

2 ボランティア業務

(1)ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案

- ・地域ケアプラザの地域活動・交流コーディネーター連絡会、生活支援コーディネーター連絡会や、地域の会合などを通じて、ボランティア活動に関する情報や最新の動向を積極的に収集しました。
- ・ミニディ・ふれあいサロン一覧の冊子の更新を行い、関係機関に配布しました。
- ・社会福祉法人・施設と地域のつながりを強化するため、障害者支援についての研修会を実施し、情報交換を行いました。
- ・配食サービスグループの情報交換会を実施し、活動の現状や課題について共有しました。
- ・瀬谷第二地区、瀬谷北部地区、南瀬谷地区等で地域のサロン立ち上げを支援しました（3か所）。

(2)ボランティアに関する広報、情報提供

- ・ボラだよりを偶数月に発行したほか、ボランティアメニュー・ホームページの活用・ボランティア情報コーナーの設置により広くボランティアに関する情報を発信しました。
- ・ボラだよりの新規設置場所として歯科医院に期間限定で依頼したほか、子育て施設、飲食店には継続的に設置をお願いしました。
- ・区社協ホームページを活用し、ボランティア情報を発信しました。
- ・幅広い年齢層の方が多く参加される地区センター主催の講座に出向き、ボランティアセンターの周知を行いました。
- ・地区のイベントや会議などで、ボラだよりや各種講座のチラシを配布しました。
- ・健康情報をきっかけにボランティア活動に興味を持っていただくことを目的に、地域包括支援センター看護師の協力により、季節に即した健康ワンポイント情報「せやまる保健情報」をボラだよりに掲載しました。
- ・区内高校に出向き、チラシの配布やボランティア活動の呼び掛けを行いました。

(3)ボランティアに関する相談、紹介

- ・依頼者とボランティアのコーディネートを行うために、必要に応じて活動場所に出向いて調整を行いました。
- ・初回活動の際は、依頼者とボランティアの双方に活動の感想等を聞き、次回以降のコーディネートに反映しました。
- ・ボランティアセンターでは対応できない等の依頼は、区民活動センター等他の機関を紹介しました。
- ・継続的にボランティア活動をされている方には、お誕生日カードを郵送し、窓口に来所していただいた際にプレゼントをお渡しして、近況報告や活動の話を聞くきっかけとしました。
- ・生活支援センターと連携を取りながら、就労支援に向けてのボランティア活動を希望される方への調整を行いました。
- ・高等学校単位取得のためのボランティア活動の調整を行いました。

登録人数	個人	新規	94 名
	累計	369 名	
団体	新規	7 団体	
	累計	124 団体	
相談件数		1,159 件	
依頼件数		325 件	
紹介人数		1,319 名	
調整数		1,828 件	

(4)ボランティアに関する育成・支援・講座開催

- ・昨年度実施した「おもいやり講座」から「カフェ・スマイル」が発足しました。現在既存のサロンに訪問し、コーヒーをふるまうボランティア活動を実施しています。また、サロン以外の依頼にも対応し、出張サービスを行っています。
- ・二ツ橋地域ケアプラザ主催のいきいきシニアポイント説明会受講者を対象に、「地元でボランティアデビュー講座」を実施しました。ケアプラザ職員とともにボランティア活動の心構えを寸劇で紹介したほか、地域の活動で役に立つ講座として、コーヒーの淹れ方の体験を行いました。また、ボランティアセンター・地域子育て支援拠点にこてらす・移動情報センターの紹介を行い、希望者にはボランティア登録を行いました。
- ・中屋敷地域ケアプラザと共に「簡単 DIY 講座」を実施し、男性ボランティアの発掘及び地域で担い手不足とされているもの作りボランティアの育成とボランティアセンターの紹介を行いました。
- ・区民活動センター、二ツ橋第二地域ケアプラザと共に、ボランティア活動の紹介と、日頃ボランティア活動を行っている方々への感謝イベントとして、3月に「ボランティアのつどい」を開催しました（300名来場）。
- ・区地域振興課との協働により、6月・7月・10月に広報紙「やってみよう！ボランティア」と「やってみよう！ボランティアスタンプカード」を8,000部配布し、ボランティア活動のきっかけ作りを行いました。年1回活動の成果の場を設け、「ボランティアのつどい」の中で活動報告会を実施しました。
- ・災害ボランティア活動拠点の周知を兼ねて、1月に災害ボランティアシミュレーション訓練を実施しました。
- ・傾聴ボランティアを志す人たちの新たな発掘のため、「傾聴ボランティア・えがお」と共催で「傾聴ボランティア養成講座」を実施しました。参加者10名のうち9名がボランティア登録し、活動しています。

3 他の関連組織とのネットワーク

(1)関連組織及び地域との連携

- ・区内高校に出向き、夏休みボランティアの説明会を他区社協及び施設職員と共に実施しました。
- ・社会学習の一環として高校3年生50名のボランティアの受け入れを実施しました。
- ・区内高校に出向き、チラシを配布してボランティア活動の呼び掛けを行いました。
- ・地域で活動するボランティアが知識を得ること、区内ボランティア団体の横のつながりをつくること、生活支援体制整備事業の推進を目的に、他区のコミュニティーカフェ（サロン）の見学を行い、役割や運営について学びました。
- ・瀬谷区施設関係者ネットワーク会議に出席し、区内施設との情報交換を行いました（年2回）。
- ・区内中学校に、区地域福祉保健計画シンポジウムの運営ボランティア依頼や、災害ボランティア訓練のボランティア募集の案内配布を行いました。
- ・区社協の部会・分科会のほか各種連絡会を活用するとともに、各団体が実施する会議や行事に積極的に参加し、地域団体や関係機関との交流・連携を図り、関係団体の活動把握、課題解決に向けた支援を行いました。また、区役所が開催する区連合町内会自治会連絡協議会定例会、区民生委員児童委員協議会定例会に毎月出席しました。

＜分科会＞

地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、地域組織団体（自治会町内会）、社会福祉関係団体、ボランティア団体、障害福祉、社会福祉施設

<連絡会>

ふれあい食事サービス連絡会

(2)地域の福祉保健課題への理解と協力

- ・シャッフルゴルフやカローリングを貸し出し、地域の健康づくりに寄与しました。
- ・健康情報をきっかけにボランティア活動に興味を持っていただくことを目的に、地域包括支援センター看護師の協力により、季節に即した健康ワンポイント情報「せやまる保健情報」をボラだよりに掲載しました。
- ・区社協の分科会を通じて、よこはまウォーキングポイントの加入促進を行いました（41名登録）。

4 その他

(1)職員体制、育成

<職員体制>

常勤職員 3名（うち管理者2名、区社協業務と兼務）

非常勤職員 拠点管理関係6名

（夜間、日・祝日 4名、平日午前 2名でローテーション）

ボランティアコーディネーター2名（週6日勤務）

<職員の研修計画について>

瀬谷区社会福祉協議会「研修計画」に基づき、計画的な人材育成を行いました。また、拠点管理業務や区社協事業に関する内部研修を実施したほか、外部研修に積極的に参加し、伝達研修を実施しました。

- ・人権研修
- ・苦情解決研修
- ・行政対象暴力対策研修
- ・コンプライアンス研修
- ・公共建築物の保全に関する研修
- ・接遇・マナー研修（導入編）
- ・メンタルヘルスハラスマント研修 他

<職員の情報共有の方法、連携>

○始業時ミーティング

* 職員行動予定、来訪者情報、周知イベント、団体情報の共有を行いました。

○職員会議

*月2回実施 法人事業全体の検討、来客対応の確認などを行いました。

○職員全体会議

*年3回実施 業務の確認、研修などを行いました。

○拠点管理職員ミーティング

*月1回実施 拠点管理に関する協議など

管理日誌を作成し、管理状況・利用者状況の申し送りを確実に行いました。その他、日常的に事務所内のLANネットワークで情報共有しました。

5 施設の適正な管理・運営について

ア 施設の維持管理について

指定管理者として、公共の施設を公平・公正に管理しました。
施設管理で、委託業者を選出する際は入札等適切な方法を用い、質の確保と経費節減に努めました。

<開館時間>

平日・土曜日 午前9時から午後9時
日・祝日 午前9時から午後5時
※12月29日～1月3日は除く

<建物・設備の保守点検、小破修繕>

★専門業者へ委託

- 自動扉点検：年3回（6月・10月・2月）実施（正面玄関及び通用口自動扉）
- 消防設備点検：年2回（8月・2月）実施
- エレベーター点検：毎月1回実施（保守点検及び遠隔操作点検）
- 変電設備点検：毎月1回実施（保守点検）
- 電話設備点検：年2回（10月・3月）実施（保守点検）
- 害虫駆除清掃：年2回（8月・2月）実施（給湯室、ゴミ置き場等の消毒）
- 空調機点検：年2回（7月・1月）実施（冷房、暖房、換気扇）

<清掃業務について>

★専門業者へ委託

- 日常清掃：館内：月～金（祝日を除く）実施
- 定期清掃：月1回（第3日曜日）実施
- 窓ガラス清掃：年4回（6月・9月・12月・3月）実施

<警備業務について>

専門の警備会社に委託し、業務終了後は機械警備を行いました。

<外構施設について>

★専門業者へ委託

- 日常清掃：週1回 実施
- 定期清掃：月1回（第3日曜日）実施

<植栽・樹木等について>

★専門業者へ委託

- 植栽管理：年2回（7月・8月）実施（樹木剪定・刈込など）
 - 除草：年6回実施
 - 薬剤散布：年2回（6月・9月）実施
- ※その他、隨時枝の剪定などを実施

イ 苦情受付体制について

「瀬谷区社協苦情解決規則」及び「市社協苦情解決規則」に基づく「苦情相談対応マニュアル」「ご意見箱設置要綱」に沿って、苦情受付体制を整えました。

<苦情への対応手順>

苦情受付担当者→苦情解決責任者（区社協事務局長）→市社協所管部長

→苦情解決推進チーム→総括責任者

上記仕組みの中で対応できなかった場合は、苦情解決調整委員（第三者委員）に苦情解決に関わる助言をいただき、円滑な解決、サービスの改善に努めました。

<苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

苦情受付担当者や苦情解決責任者を拠点内に掲示しました。

ご意見箱を設置し、広く利用者からの意見・苦情を受け付けました。

○苦情件数 : 2 件

○ご意見箱 : 2 件

ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

<連絡体制>

施設内、法人内、市社協及び区との連携体制を整え、災害時に備えました。

非常時用連絡網を作成し、災害時に迅速な対応につながるような体制を作りました。

<職員の役割分担>

「事故・救急対応マニュアル」に沿って、職員の役割を明確にし、緊急時に備えました。

<BCPの作成（災害時の業務継続計画）>

大規模地震発生後においても重要業務を中断させない、また中斷しても早急に再開できるよう業務継続計画書を職員間で共有しました。

<地域や関係機関との連携体制>

防災訓練実施 年2回（うち1回はせやまる・ふれあい館全体で実施）実施しました。

エ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」並びに「横浜市瀬谷区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規程」及び「同各種事業に関する個人情報取扱業務概要説明書」に基づき、個人情報の保護に努めました。

オ 環境への配慮及び取組について

<ゴミの発生抑制に関する取組>

文書の両面印刷に努めました。また、ゴミの分別を徹底し、減量化に努めました。

<再利用・再使用に関する取組>

個人情報に配慮し、廃棄文書の裏面利用を徹底しました。

<リサイクルに関する取組>

法人・拠点で使用する用紙・トイレットペーパーは再生紙を使用しました。

<節電に対する取組>

「季節に合うライフスタイル」(エアコン夏季 28 度、軽装での執務、冬季 20 度) の取組を実施し、利用団体へのエアコン温度設定の周知に努めました。

平成29年度 濑谷区福祉保健活動拠点 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,134,000	35,111	18,169,111	18,169,111	0	横浜市より
事業収入	0		0		0	
雑入	608,000	0	608,000	1,015,325	△ 407,325	
印刷代	600,000		600,000	1,000,090	△ 400,090	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他()	8,000		8,000	15,235	△ 7,235	公衆電話収入、預金利息、手数料収入
収入合計	18,742,000	35,111	18,777,111	19,184,436	△ 407,325	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,740,000	0	10,740,000	11,930,209	△ 1,197,109	
給与・賃金	8,990,000		8,990,000	10,023,824	△ 1,033,824	
社会保険料	900,000		900,000	1,185,005	△ 285,005	
通勤手当	500,000		500,000	414,690	85,310	
健康診断費	40,000		40,000	17,590	22,410	
労働者福祉共済掛金	10,000		10,000	3,000	7,000	
退職給付引当金繰入額	300,000		300,000	286,100	7,000	
事務費	2,574,000	0	2,574,000	2,548,624	25,376	
旅費	0		0	0	0	
消耗品費	800,000		800,000	942,214	△ 142,214	コピー用紙、封筒、印刷機マスター・インク
会議旅費	30,000		30,000	1,500	28,500	手話通訳謝金
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	543,000		543,000	246,325	296,675	プロバイダ料金、ゆうメール、公衆電話使用料、電話料金等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	80,784	19,216	ラミネーター、CDラジカセ
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	11,000		11,000	7,284	3,716	
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	45,000		45,000	41,040	3,960	
リース料	1,045,000		1,045,000	1,033,837	11,163	印刷機、コピー機
手数料	0		0	1,000	△ 1,000	
地域協力費	0		0	0	0	
その他()	0		0	194,640	△ 194,640	貸出物品修繕費、非常勤職員雇用事務費
事業費	428,000	0	428,000	422,430	5,570	
事業費	428,000		428,000	422,430	5,570	
管理費	3,856,000	0	3,856,000	3,150,680	705,320	
光熱水費	1,300,000	0	1,300,000	930,504	369,496	
電気料金	1,000,000		1,000,000	823,894	176,106	
ガス料金	0		0	0	0	
水道料金	300,000		300,000	106,610	193,390	
清掃費	1,163,000		1,163,000	1,190,021	△ 27,021	外構、館内清掃
修繕費	150,000		150,000	185,111	△ 35,111	
機械警備費	156,000		156,000	155,892	108	
設備保全費	982,000	0	982,000	618,810	363,190	
空調衛生設備保守	40,000		40,000	39,366	634	
消防設備保守	145,000		145,000	144,342	658	
電気設備保守	58,000		58,000	57,465	535	
害虫駆除清掃保守	48,000		48,000	47,241	759	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他他保全費	691,000		691,000	330,396	360,604	電話保守、自動ドア保守、エレベーター保守
共益費			0	0	0	
その他()	105,000		105,000	70,342	34,658	ゴミルート回収費、トイレ異臭緊急対応、駐車場ベンキ工事
公租公課	900,000	0	900,000	766,950	133,050	
事業所税			0	0	0	
消費税	900,000		900,000	763,550	136,450	
印紙税			0	3,400	△ 3,400	
その他()	18,498,000	0	18,498,000	18,818,893	△ 327,793	
支出合計	244,000	35,111	279,111	365,543	△ 79,532	

平成29年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 一般会計収支計算書

1. 決算概要
2. 法人単位資金収支計算書
3. 法人単位事業活動計算書
4. 法人単位貸借対照表
5. 法人運営及び区社協実施事業拠点区分資金収支計算書
6. 法人運営及び区社協実施事業拠点区分事業活動計算書
7. 法人運営及び区社協実施事業拠点区分貸借対照表
8. 財産目録
9. 計算書類に対する注記（法人全体用）
10. 監事監査報告書

平成29年度 瀬谷区社会福祉協議会決算概要

* 新会計基準では、区分間の資金移動を内部取引としており、拠点合計の欄が実質的な収支金額です。
収入内訳「その他の収入」は、負担金・受取利息・雑収入、支出内訳「その他の支出」は、分担金・負担金・地域福祉推進基金積立支出です。

【収入】平成28年11月に横浜市から受託した「移動情報センター事業」の受託金が7か月分増額したこと
に伴い、受託金収入が347万円増額し、収入総額が331万円の増額となりました。

【支出】上記収入増に伴い、人件費が290万円増額しました。また、ふれあい助成金の助成件数及び助成
金額の増により、助成金が126万円増額し、支出総額が196万円の増額となりました。

【事業執行率】収入と支出を対比する事業執行率は97.2%(前年度比2.3%減)でした。

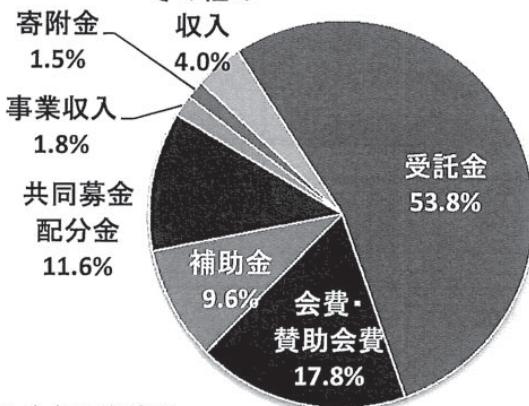
A 収入の内訳

		(単位:円)
受託金		31,697,406
会費・賛助会費		10,471,515
補助金		5,645,490
共同募金配分金		6,833,250
事業収入		1,047,464
寄附金		899,712
その他の収入		2,373,729
サービス区分間繰入金収入		7,470,810
合計		66,439,376
内部取引消去		△ 7,470,810
拠点合計 ①		58,968,566

B 支出の内訳

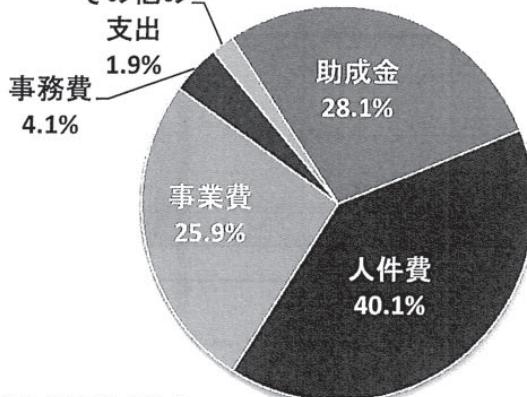
		(単位:円)
助成金		16,080,792
人件費		22,956,885
事業費		14,856,618
事務費		2,333,520
その他の支出		1,090,987
サービス区分間繰入金支出		7,470,810
合計		64,789,612
内部取引消去		△ 7,470,810
拠点合計 ②		57,318,802
収支差額 ①-②		1,649,764

その他の
収入



(繰入金収入を除く)

その他の
支出



(繰入金支出を除く)

C 区分(事業別)毎の内訳

(単位:円)

区分	収入決算額①	支出決算額②	収支差額③=①-②
法人運営	15,167,501	13,389,160	1,778,341
ボランティアセンター事業	386,993	180,040	206,953
地区社協活動支援事業	4,086,797	4,086,797	0
福祉保健活動拠点運営	19,386,658	19,019,851	366,807
共同募金配分事業	7,799,723	8,867,011	△ 1,067,288
善意銀行運営	683,065	593,000	90,065
送迎サービス事業	2,873,842	2,686,060	187,782
移動情報センター事業	7,893,383	7,879,349	14,034
権利擁護事業	765,484	765,484	0
地域福祉推進事業	454,193	454,193	0
ふれあい助成金配分事業	6,868,593	6,868,593	0
地域福祉推進基金	73,144	74	73,070
合計	66,439,376	64,789,612	1,649,764
内部取引消去	△ 7,470,810	△ 7,470,810	0
拠点区分合計	58,968,566	57,318,802	1,649,764

法人単位資金収支計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法人:社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業:法人全体1 / 1
(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	会費収入	10,216,000	10,471,515	△255,515	
	分担金収入	490,000	0	490,000	
	寄附金収入	750,000	899,712	△149,712	
	経常経費補助金収入	15,361,000	12,478,740	2,882,260	
	受託金収入	31,484,000	31,697,406	△213,406	
	事業収入	1,008,000	1,047,464	△39,464	
	負担金収入	973,000	1,950,017	△977,017	
	受取利息配当金収入	77,000	73,380	3,620	
	その他の収入	319,000	350,332	△31,332	
	事業活動収入計(1)	60,678,000	58,968,566	1,709,434	
支出	人件費支出	22,261,000	22,956,885	△695,885	
	事業費支出	16,917,000	14,856,618	2,060,382	
	事務費支出	3,202,000	2,333,520	868,480	
	分担金支出	715,000	1,005,273	△290,273	
	助成金支出	16,934,000	16,080,792	853,208	
	負担金支出	86,000	85,640	360	
事業活動支出計(2)		60,115,000	57,318,728	2,796,272	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		563,000	1,649,838	△1,086,838	
施設整備等による収支	施設整備等収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	施設整備等支出	0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動による収支	その他の活動収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	積立資産支出	74,000	74	73,926	
	その他の活動支出	74,000	74	73,926	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△74,000	△74	△73,926	
予備費支出(10)		0	-	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		489,000	1,649,764	△1,160,764	

前期末支払資金残高(12)	16,855,335	16,855,335	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	17,344,335	18,505,099	△1,160,764	

法人単位事業活動計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法人:社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業:法人全体

1 / 2

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	会費収益	10,471,515	10,445,861	25,654
	寄附金収益	899,712	1,011,850	△112,138
	経常経費補助金収益	12,478,740	12,623,824	△145,084
	受託金収益	31,697,406	28,232,177	3,465,229
	事業収益	1,047,464	1,038,844	8,620
	負担金収益	1,950,017	1,841,917	108,100
	サービス活動収益計(1)	58,544,854	55,194,473	3,350,381
	人件費	22,956,885	20,057,536	2,899,349
	事業費	14,856,618	16,586,298	△1,729,680
	事務費	2,333,520	2,863,298	△529,778
サービス活動外増減の部	分担金費用	1,005,273	550,545	454,728
	助成金費用	16,080,792	14,819,625	1,261,167
	負担金費用	85,640	35,640	50,000
	減価償却費	737,918	842,909	△104,991
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△266,666	△277,166	10,500
	サービス活動費用計(2)	57,789,980	55,478,685	2,311,295
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	754,874	△284,212	1,039,086
	受取利息配当金収益	73,380	73,326	54
	その他のサービス活動外収益	350,332	390,188	△39,856
	サービス活動外収益計(4)	423,712	463,514	△39,802
特別増減の部	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	423,712	463,514	△39,802
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,178,586	179,302	999,284
	特別収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	特別費用			
	特別費用計(9)	0	0	0
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	1,178,586	179,302	999,284
	繰越活動増減差額の部			
	前期繰越活動増減差額(12)	19,095,896	18,916,668	179,228
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	20,274,482	19,095,970	1,178,512
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	74	74	0

法人単位事業活動計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法 人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事 業：法人全体2 / 2
(単位：円)

勘 定 科 目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	20,274,408	19,095,896	1,178,512

法人単位貸借対照表

平成30年03月31日現在

法 人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事 業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	23,972,892	22,717,113	1,255,779	流動負債	5,467,793	5,861,778	△393,985
現金預金	23,154,526	21,726,843	1,427,683	事業未払金	1,133,715	1,147,583	△13,868
事業未収金	93,965	849,168	△755,203	その他の未払金	617,210	372,177	245,033
未収金	546,118	25,970	520,148	未払費用	3,706,512	4,322,728	△616,216
立替金	0	9,225	△9,225	預り金	10,356	9,290	1,066
前払金	12,588	0	12,588	前受金	0	10,000	△10,000
前払費用	165,695	105,907	59,788	負債の部合計	5,467,793	5,861,778	△393,985
仮払金	0	0	0	純資産の部			
固定資産	53,160,934	53,898,778	△737,844	基本金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	国庫補助金等特別積立金	800,002	1,066,668	△266,666
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	その他の積立金	47,591,623	47,591,549	74
その他の固定資産	50,160,934	50,898,778	△737,844	福祉基金積立金	47,591,623	47,591,549	74
車輛運搬具	998,274	1,331,031	△332,757	次期繰越活動増減差額	20,274,408	19,095,896	1,178,512
器具及び備品	1,523,857	1,929,018	△405,161	(うち当期活動増減差額)	1,178,586	179,302	999,284
福祉基金積立資産	47,591,623	47,591,549	74	0	71,666,033	70,754,113	911,920
その他の固定資産	47,180	47,180	0	純資産の部合計	71,666,033	70,754,113	911,920
資産の部合計	77,133,826	76,615,891	517,935	負債及び純資産の部合計	77,133,826	76,615,891	517,935

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法人:社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業:社会福祉事業1 / 3
(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	会費収入	10,216,000	10,471,515	△255,515	
	正会費収入	3,616,000	3,595,240	20,760	
	賛助会費収入	400,000	604,000	△204,000	
	世帯賛助会費収入	6,200,000	6,272,275	△72,275	
	分担金収入	490,000	0	490,000	
	分担金収入	490,000	0	490,000	
	寄附金収入	750,000	899,712	△149,712	
	寄附金収入	750,000	899,712	△149,712	
	経常経費補助金収入	15,361,000	12,478,740	2,882,260	
	市区町村補助金収入	950,000	340,430	609,570	
	横浜市補助金収入	950,000	340,430	609,570	
	市社協補助金収入	5,607,000	5,255,060	351,940	
	神奈川県社協補助金収入	150,000	50,000	100,000	
	共同募金配分金収入	8,654,000	6,833,250	1,820,750	
	一般募金配分金収入	3,904,000	3,904,326	△326	
	年末たすけあい配分金収入	3,870,000	2,331,809	1,538,191	
	たすけあい福祉資金配分金収入	880,000	597,115	282,885	
受入	受託金収入	31,484,000	31,697,406	△213,406	
	市区町村受託金収入	25,686,000	25,722,064	△36,064	
	横浜市受託金収入	25,686,000	25,722,064	△36,064	
	都道府県社協受託金収入	3,000,000	3,177,000	△177,000	
	神奈川県社協受託金収入	3,000,000	3,177,000	△177,000	
	市社協受託金収入	2,798,000	2,798,342	△342	
	事業収入	1,008,000	1,047,464	△39,464	
	利用料収入	978,000	1,040,660	△62,660	
	資料・図書等頒布収入	30,000	2,700	27,300	
	手数料収入	0	4,104	△4,104	
	負担金収入	973,000	1,950,017	△977,017	
	負担金収入	973,000	1,950,017	△977,017	
	利用料等負担金収入	600,000	1,012,640	△412,640	
	負担金収入	373,000	937,377	△564,377	
	受取利息配当金収入	77,000	73,380	3,620	
	その他の収入	319,000	350,332	△31,332	
	受入研修費収入	0	50,000	△50,000	
	雑収入	319,000	300,332	18,668	
	雑収入	319,000	300,332	18,668	
	事業活動収入計(1)	60,678,000	58,968,566	1,709,434	
支出	人件費支出	22,261,000	22,956,885	△695,885	
	役員報酬支出	36,000	28,000	8,000	
	職員給料支出	9,210,000	9,985,386	△775,386	
	職員俸給	6,765,000	7,499,767	△734,767	
	職員諸手当	2,250,000	2,291,279	△41,279	
	通勤手当	195,000	194,340	660	
	職員賞与支出	990,000	966,201	23,799	
	非常勤職員給与支出	9,725,000	9,476,581	248,419	
	法定福利費支出	2,300,000	2,500,717	△200,717	
	事業費支出	16,917,000	14,856,618	2,060,382	
	教養娯楽費支出	56,000	17,490	38,510	
	水道光熱費支出	1,300,000	930,504	369,496	
	消耗器具備品費支出	2,251,000	2,494,420	△243,420	
	消耗品費支出	2,151,000	2,163,724	△12,724	
	器具什器費支出	100,000	330,696	△230,696	
	保険料支出	80,000	57,201	22,799	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法人:社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業:社会福祉事業2 / 3
(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
支出	賃借料支出	1,233,000	1,066,547	166,453	
	車輌費支出	511,000	361,152	149,848	
	諸謝金費支出	1,840,000	1,089,116	750,884	
	旅費交通費支出	101,000	81,655	19,345	
	役職員旅費	101,000	81,655	19,345	
	印刷製本費支出	628,000	669,299	△41,299	
	修繕費支出	310,000	361,367	△51,367	
	通信運搬費支出	1,531,000	1,111,721	419,279	
	会議費支出	166,000	108,832	57,168	
	広報費支出	58,000	125,820	△67,820	
	業務委託費支出	4,774,000	4,512,963	261,037	
	手数料支出	649,000	557,731	91,269	
	租税公課支出	1,118,000	1,190,800	△72,800	
	援護費・見舞金費支出	160,000	70,000	90,000	
	交通遺児援護費支出	150,000	50,000	100,000	
	雑支出	1,000	0	1,000	
	事務費支出	3,202,000	2,333,520	868,480	
	福利厚生費支出(事務費)	30,000	38,180	△8,180	
	旅費交通費支出(事務費)	85,000	135,302	△50,302	
	研修研究費支出(事務費)	127,000	148,598	△21,598	
	事務消耗品費支出(事務費)	0	15,120	△15,120	
	事務消耗品費支出(事務費)	0	15,120	△15,120	
	印刷製本費支出(事務費)	0	41,040	△41,040	
	水道光熱費支出(事務費)	112,000	115,007	△3,007	
	修繕費支出(事務費)	20,000	55,336	△35,336	
	通信運搬費支出(事務費)	164,000	154,557	9,443	
	会議費支出(事務費)	209,000	127,500	81,500	
	広報費支出(事務費)	76,000	88,560	△12,560	
	業務委託費支出(事務費)	35,000	61,117	△26,117	
	手数料支出(事務費)	429,000	261,506	167,494	
	保険料支出(事務費)	274,000	122,230	151,770	
	賃借料支出(事務費)	543,000	540,506	2,494	
	租税公課支出(事務費)	359,000	7,600	351,400	
	保守料支出(事務費)	480,000	192,982	287,018	
	涉外費支出(事務費)	56,000	15,000	41,000	
	諸会費支出(事務費)	173,000	196,315	△23,315	
	車輌維持費支出(事務費)	30,000	17,064	12,936	
	分担金支出	715,000	1,005,273	△290,273	
	助成金支出	16,934,000	16,080,792	853,208	
	負担金支出	86,000	85,640	360	
	事業活動支出計(2)	60,115,000	57,318,728	2,796,272	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	563,000	1,649,838	△1,086,838	
施設整備等に上り	施設整備等収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
支出					

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法人:社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業:社会福祉事業3 / 3
(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
る 収 支	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
そ の 他 の 活 動	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
に よ る 支 出	積立資産支出	74,000	74	73,926	
	福祉基金積立資産支出	74,000	74	73,926	
	福祉基金積立資産支出	74,000	74	73,926	
	その他の活動支出計(8)	74,000	74	73,926	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△74,000	△74	△73,926	
予備費支出(10)		0	-	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		489,000	1,649,764	△1,160,764	
前期末支払資金残高(12)		16,855,335	16,855,335	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		17,344,335	18,505,099	△1,160,764	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書
(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法 人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事 業：社会福祉事業

1 / 3
(単位：円)

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	会費収益	10,471,515	10,445,861	25,654
	正会費収益	3,595,240	3,628,004	△32,764
	賛助会費収益	604,000	562,000	42,000
	世帯賛助会費収益	6,272,275	6,255,857	16,418
	寄附金収益	899,712	1,011,850	△112,138
	寄附金収益	899,712	1,011,850	△112,138
	経常経費補助金収益	12,478,740	12,623,824	△145,084
	市区町村補助金収益	340,430	25,626	314,804
	横浜市補助金収益	340,430	25,626	314,804
	市社協補助金収益	5,255,060	5,240,642	14,418
	神奈川県社協補助金収益	50,000	0	50,000
	共同募金配分金収益	6,833,250	7,357,556	△524,306
	一般募金配分金収益	3,904,326	4,116,349	△212,023
	年末たすけあい配分金収益	2,331,809	2,381,207	△49,398
	たすけあい福祉資金配分金収益	597,115	860,000	△262,885
	受託金収益	31,697,406	28,232,177	3,465,229
	市区町村受託金収益	25,722,064	21,331,600	4,390,464
	横浜市受託金収益	25,722,064	21,331,600	4,390,464
	都道府県社協受託金収益	3,177,000	3,312,900	△135,900
	神奈川県社協受託金収益	3,177,000	3,312,900	△135,900
	市社協受託金収益	2,798,342	3,587,677	△789,335
	事業収益	1,047,464	1,038,844	8,620
	参加費収益	0	1,200	△1,200
	利用料収益	1,040,660	1,000,600	40,060
	資料・図書等頒布収益	2,700	32,400	△29,700
	手数料収益	4,104	4,644	△540
負担金収益	負担金収益	1,950,017	1,841,917	108,100
	負担金収益	1,950,017	1,841,917	108,100
	利用料等負担金収益	1,012,640	838,672	173,968
	負担金収益	937,377	1,003,245	△65,868
	サービス活動収益計(1)	58,544,854	55,194,473	3,350,381
	人件費	22,956,885	20,057,536	2,899,349
	役員報酬	28,000	36,000	△8,000
	職員給料	9,985,386	6,686,692	3,298,694
	職員俸給	7,499,767	4,187,600	3,312,167
費用	職員諸手当	2,291,279	2,450,832	△159,553
	通勤手当	194,340	48,260	146,080
	職員賞与	966,201	1,388,442	△422,241
	非常勤職員給与	9,476,581	9,562,887	△86,306
	法定福利費	2,500,717	2,383,515	117,202
	事業費	14,856,618	16,586,298	△1,729,680
	教養娯楽費	17,490	13,990	3,500
	水道光熱費	930,504	1,018,474	△87,970
	消耗器具備品費	2,494,420	3,036,664	△542,244
	消耗品費	2,163,724	2,739,928	△576,204
	器具什器費	330,696	296,736	33,960
	保険料	57,201	26,232	30,969
	賃借料	1,066,547	1,229,387	△162,840
	車輛費	361,152	724,247	△363,095
	諸謝金費	1,089,116	1,088,790	326
	旅費交通費	81,655	87,613	△5,958
	役職員旅費	81,655	87,613	△5,958
	印刷製本費	669,299	806,180	△136,881

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法人:社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業:社会福祉事業2 / 3
(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
費用	修繕費	361,367	92,452	268,915
	通信運搬費	1,111,721	1,236,240	△124,519
	会議費	108,832	122,656	△13,824
	広報費	125,820	148,590	△22,770
	業務委託費	4,512,963	4,435,064	77,899
	手数料	557,731	412,972	144,759
	租税公課	1,190,800	1,069,000	121,800
	援護費・見舞金費	70,000	1,027,000	△957,000
	交通費(見舞金費)	50,000	0	50,000
	雜費	0	10,747	△10,747
	事務費	2,333,520	2,863,298	△529,778
	福利厚生費(事務費)	38,180	21,513	16,667
	旅費交通費(事務費)	135,302	89,409	45,893
	研修研究費(事務費)	148,598	114,095	34,503
	事務消耗品費(事務費)	15,120	136,679	△121,559
	事務消耗品費(事務費)	15,120	80,519	△65,399
	器具什器費(事務費)	0	56,160	△56,160
	印刷製本費(事務費)	41,040	41,472	△432
	水道光熱費(事務費)	115,007	0	115,007
	修繕費(事務費)	55,336	151,580	△96,244
	通信運搬費(事務費)	154,557	121,870	32,687
	会議費(事務費)	127,500	151,500	△24,000
	広報費(事務費)	88,560	75,600	12,960
	業務委託費(事務費)	61,117	75,038	△13,921
	手数料(事務費)	261,506	346,013	△84,507
	保険料(事務費)	122,230	268,730	△146,500
	賃借料(事務費)	540,506	540,506	0
	租税公課(事務費)	7,600	7,600	0
	保守料(事務費)	192,982	420,485	△227,503
	涉外費(事務費)	15,000	27,600	△12,600
	諸会費(事務費)	196,315	173,640	22,675
	車輛維持費(事務費)	17,064	99,968	△82,904
収益	分担金費用	1,005,273	550,545	454,728
	助成金費用	1,005,273	550,545	454,728
	助成金費用	16,080,792	14,819,625	1,261,167
	助成金費用	16,080,792	14,819,625	1,261,167
	助成金費用	16,080,792	14,819,625	1,261,167
	負担金費用	85,640	35,640	50,000
	負担金費用	85,640	35,640	50,000
	負担金費用	85,640	35,640	50,000
外増減	減価償却費	737,918	842,909	△104,991
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△266,666	△277,166	10,500
サービス活動費用計(2)		57,789,980	55,478,685	2,311,295
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		754,874	△284,212	1,039,086
活動外費用	受取利息配当金収益	73,380	73,326	54
	その他のサービス活動外収益	350,332	390,188	△39,856
	受入研修費収益	50,000	50,000	0
	雑収益	300,332	340,188	△39,856
	サービス活動外収益計(4)	423,712	463,514	△39,802

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書
 (自)平成29年04月01日 (至)平成30年03月31日

法人 : 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業 : 社会福祉事業

3 / 3
 (単位 : 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
の部 費用	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	423,712	463,514	△39,802
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,178,586	179,302	999,284
特別 収益 の部	特別収益計(8)	0	0	0
	特別費用計(9)	0	0	0
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		1,178,586	179,302	999,284
繰越 活動 増減 差額 の部	前期繰越活動増減差額(12)	19,095,896	18,916,668	179,228
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	20,274,482	19,095,970	1,178,512
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	他の積立金積立額(17)	74	74	0
	福祉基金積立金積立額	74	74	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	20,274,408	19,095,896	1,178,512

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 貸借対照表

平成30年03月31日現在

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業1 / 1
(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	23,972,892	22,717,113	1,255,779	流動負債	5,467,793	5,861,778	△393,985
現金預金	23,154,526	21,726,843	1,427,683	事業未払金	1,133,715	1,147,583	△13,868
事業未収金	93,965	849,168	△755,203	その他の未払金	617,210	372,177	245,033
未収金	546,118	25,970	520,148	未払費用	3,706,512	4,322,728	△616,216
立替金	0	9,225	△9,225	預り金	10,356	9,290	1,066
前払金	12,588	0	12,588	前受金	0	10,000	△10,000
前払費用	165,695	105,907	59,788	負債の部合計	5,467,793	5,861,778	△393,985
仮払金	0	0	0	純資産の部			
固定資産	53,160,934	53,898,778	△737,844	基本金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	国庫補助金等特別積立金	800,002	1,066,668	△266,666
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	その他の積立金	47,591,623	47,591,549	74
その他の固定資産	50,160,934	50,898,778	△737,844	福祉基金積立金	47,591,623	47,591,549	74
車輛運搬具	998,274	1,331,031	△332,757	次期繰越活動増減差額	20,274,408	19,095,896	1,178,512
器具及び備品	1,523,857	1,929,018	△405,161	(うち当期活動増減差額)	1,178,586	179,302	999,284
福祉基金積立資産	47,591,623	47,591,549	74	純資産の部合計	71,666,033	70,754,113	911,920
その他の固定資産	47,180	47,180	0	負債及び純資産の部合計	77,133,826	76,615,891	517,935
資産の部合計	77,133,826	76,615,891	517,935				

人:社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 法人全体会
 事業:法人全体
 財産目録
 平成30年03月31日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部							
1 流動資産							
現金預金	現金手元有高	—	—	運転資金として	—	—	23,154,526
預貯金	横浜銀行三ツ境支店 他	—	—	運転資金として	—	—	78,000
事業未収金		—	—	あんしんセンター利用料2月・3月分	—	—	23,076,526
未収金		—	—	ほのぼのせやふれあい助成金返還金、 セやまる・ふれあい館管理費等	—	—	93,965
前払金		—	—	月間福祉定期購読料	—	—	546,118
前払費用		—	—	自動販売機目的外使用料、社協の保険等	—	—	12,588
				流動資産合計	—	—	165,695
							23,972,892
2 固定資産							
(1) 基本財産	定期預金	横浜銀行三ツ境支店	—	定款に定める基本財産	0	0	3,000,000
				基本財産合計			3,000,000
(2) その他の固定資産							
車輛運搬具	日産キャラバン他 4台	—	—	送迎サービス事業用、業務用	8,152,653	7,154,379	998,274
器具及び備品	パソコン、プリンター他	—	—	業務用	5,275,879	3,752,022	1,523,857
福祉基金積立資産	横浜市債 大和証券	—	—	ほのぼのせやふれあい助成金事業	0	0	47,591,623
その他の固定資産		—	—	リサイクル料預け金	0	0	47,180
				その他の固定資産合計			50,160,934
				固定資産合計			53,160,934
				資産合計			77,133,826
II 負債の部							
1 貸動負債							
事業未払金	せやまる・ふれあい館管理業務委託料等	—	—	—	—	—	1,133,715
その他の未払金	補助金返還金	—	—	—	—	—	617,210
未払費用	非常勤職員人件費、消費税確定申告等	—	—	—	—	—	3,706,512
預り金	源泉所得税等	—	—	—	—	—	10,356
				流動負債合計			5,467,793
				固定負債合計			0
				負債合計			5,467,793
				差引純資産			71,666,033

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- ・なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「減価償却累計額」と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- ・また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額で得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

計算書類に対する注記(法人全体用)

別紙1

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券等

償却原価法（定額法）による。

②上記以外の有価証券で時価のあるもの

決算日の市場価格に基づく時価法による。

(2)固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）

定額法による減価償却を実施している。

②無形固定資産（リース資産を除く）

残存価額を0円とした定額法による減価償却を実施している

③リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法による。

(3)消費税等の会計処理

当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式による。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

該当なし

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1)法人全体の計算書類(会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)

(2)事業区分別内訳表(会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式)

当法人では、社会福祉事業のみであるため作成していない。

(3)社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)

(4)公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)

当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。

(5)収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

(6)法人運営及び区社協実施事業拠点区分計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(7)法人運営及び区社協実施事業拠点区分資金収支明細書(別紙3(10))

(8)法人運営及び区社協実施事業拠点区分事業活動明細書(別紙3(11))

(9)各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 法人運営及び区社協実施事業拠点区分（社会福祉事業）

法人運営

ボランティアセンター事業

地区社協活動支援事業

福祉保健活動拠点運営

共同募金配分事業

善意銀行運営

送迎サービス事業

移動情報センター事業

子育て支援事業

権利擁護事業

地域福祉活動推進事業

ふれあい助成金配分事業

地域福祉推進基金

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。 (単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輌運搬具	8,152,653	7,154,379	998,274
器具及び備品	5,275,879	3,752,022	1,523,857
合 計	13,428,532	10,906,401	2,522,131

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
横浜市平成26年第2回「ハマ債5」公債	40,000,000	40,036,000	36,000
合 計	40,000,000	40,036,000	36,000

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引関係

①ファイナンス・リース取引

該当なし。

②オペレーティング・リース取引

該当なし。

監査報告書

平成30年5月30日

社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会
会長 福田 愛一郎 様

監事 相原 友宏 ㊞

監事 野田 晴子 ㊞

監事 丸山 進 ㊞

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示している
ものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

平成30年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 事業計画

【基本方針】

瀬谷区では第1期の地域福祉保健計画から「一人ひとりの個性や人間性を大切にします」、「一人ひとりが互いに思いやり、地域のきずなを大切にします」、「人ととのあたたかい関係を大切にします」という考え方を念頭に、「みんなでつくる みんなのしあわせ」を基本理念と定めて活動に取り組んできました。平成30年度も瀬谷区に暮らしている全ての人にとって、しあわせな地域をつくるため、地域住民、関係機関・団体と連携し取組を進めます。

【事業推進方針】

本会は、社会福祉法に規定された公共性の高い団体として、地域住民の福祉活動への参加を促進し、瀬谷区における社会福祉事業、その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ります。

社会福祉協議会組織の特徴である部会・分科会・会員等の機能を活かしながら「つなげる・広げる・深める・つくりだす」という考え方を基本に、①一人ひとりの個性や立場を尊重すること、②幅広い世代や人が参加すること、③必要な情報を把握、共有、発信すること、④連携を進め、強化すること、⑤様々な地域資源を開発、活用すること、これらを大切な視点として事業を推進します。

生活支援体制整備事業や身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業等を通じて、高齢者、障害児者、青少年、子ども、子育て世代、生活困窮者、ひとり親家庭、その他支援が必要な人を取り巻く環境や課題等について区民の理解をより深め、広く福祉意識の向上を図り、地域団体・地域ケアプラザ等の関係機関・団体と協働して地域活動を支援し、あらゆる地域住民が主体となった地域ぐるみの見守り・支えあい体制づくりを目指します。

また、平成31年には瀬谷区が区制50周年を迎えることから、瀬谷区制50周年記念事業実行委員会に参画し、区一体となった記念事業等へ協力します。

【重点事業】

1 第3期地域福祉保健計画の推進

「第3期瀬谷区地域福祉保健計画」<推進期間：平成28～32年度>の3年目にあたります。計画の推進に向けて今年度は、基本目標Ⅱ「健康・長寿を目指す地域づくり」を主軸に、全域計画については部会・分科会の取組を中心的に進め、行政・地域ケアプラザ等の事業についても協力します。地区別計画については、地区支援チームの一員及び地区別計画の主たる事務局として支援を行います。第3期地域福祉保健計画の推進により、障害や認知症等への理解促進と啓発活動を通じて支えあう地域づくりを支援し、より多くの住民・団体主体による見守り・支えあい活動の充実を目指します。

2 地区社協支援

地区社協活動のさらなる充実のため、賛助会費が継続的に前年度以上の実績を確保できるよう地域住民の共感を得る周知活動により支援を図ります。身近な地域での支えあいの体制づくりにおいては、小地域での取組が効果的であるため、地区社協が中核となって地域内の福祉活動を充実させていけるよう、昨年度全面改訂した「地区社協のてびき」等を活用して地区社協活動を支援します。また、社会福祉法人・施設の地域における公益的な取組への支援を通じて施設と地域とのつながりを深め、地区社協活動への支援につなげます。

3 地域ケアプラザとの一体的な地域支援による生活支援体制整備事業の推進

「介護予防・日常生活支援総合事業の生活支援体制整備事業」を介護保険事業における地域づくり事業として捉え、支援・活動・仲間づくりを必要としている方が住み慣れた地域で自分らしく安心して生活を営むことができるよう、また地域での支えあい活動が一層充実するよう、各地域活動団体・区役所・地域ケアプラザと一緒に取組を進め、支援していきます。

4 子ども支援事業の推進（身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業）

地域における生活困窮等の子ども対象事業への支援（学習環境整備、研修会、連絡会の開催等）を通じて、その連鎖を食い止める活動が広がる環境づくりを進め、生活困窮世帯への支援に取り組みます。地区別計画の推進などで、地域の方々が捉えた生活困窮、子どもの貧困、虐待、孤立などの課題を、地域の見守り・支えあい活動を支援することにより解決していきます。

また、JA横浜との連携による食支援について、横浜市社会福祉協議会と協働してモデル実施を行い、地域における支援活動を行っている団体への支援につながる仕組みづくりを検討します。実施にあたり地区社協、地域ケアプラザ、区役所、学校、NPO等の関係機関と連携して進めます。

5 権利擁護事業の推進

高齢者・障害者の地域とのつながりや地域生活能力向上のために、区役所・地域ケアプラザ・障害者基幹相談支援センターなどの関係機関と連携して権利擁護支援が必要な人への支援を進めます。利用者の地域生活における自立度を定期的に確認し、金銭管理等の支援を通じて、その地域生活における能力を高めていけるよう支援します。

◆具体的な取組項目

取組項目1 身近な地域のつながりと支えあい活動で地域福祉活動を支援します。		
瀬谷区地域福祉保健計画<地区別計画>の推進や地区社協を中心とした小地域における福祉活動を支援し、一人ひとりが抱える困りごとについて、地域が一体となって解決できる地域づくりを進めます。		
事業名	内 容	財源と予算額
瀬谷区地域福祉保健計画 「地区別計画」の推進 <重点>	<p>地区支援チームの一員として積極的に参画し、関係団体と連携しながら、第3期瀬谷区地域福祉保健計画の地区別計画の推進を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉保健計画推進シンポジウムの開催 ・地区別計画推進研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・正会費 54千円 [36千円]
地区社協支援<重点>	<p>「地区社協のてびき」を活用し、一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくりを目指し、地区社協の運営支援と組織強化のため、定例会議や研修を行います。また、地区社協及び地域ケアプラザ毎に担当職員を配置し、区役所、地域ケアプラザとの情報共有を強化して地区社協の支援を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区社協分科会 年6回開催 ・地区社協事務局長会議 年3回開催 ・地区社協研修会 年2回程度 ・地区社協の活動に関わる各種助成金の交付 (地区社協活動費、地区社協活動推進費、賛助会費還元金) ・アセスメントシートや地区支援記録の作成 ・広報紙やホームページによる地区社協活動の紹介 ・モデル地区社協を定めて住民主体の地域づくりの支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・市社協補助金 ・賛助会費 ・法人賛助会費 <p>5,708千円 [5,719千円]</p>
生活支援体制整備事業 の推進 <重点>	<p>誰もが「生きがい」「やりがい」「役割」をもって、住み慣れた地域で自分らしく生活を営み、お互いに見守り、支えあえる地域づくりを地域ケアプラザと一緒にやって行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーター連絡会 月1回開催 ・地域の新たな社会資源構築に向けた、企業、NPO法人、社会福祉法人への働きかけ ・協議体を通じて、地域サロン、見守り活動、介護予防活動団体等が抱えている課題の共有と、解決に向けた支援 ・寸劇やSNS、広報紙等による生活支援体制整備事業についての啓発活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・市社協受託金 200千円 [200千円]
地域ケアプラザとの協働・連携	<p>区社協の強みを活かしながら、地区域と区域の両方の視点を持って地域に関わり、個別支援機能を生かして、分野を問わず相談を受け止め、受け止めたニーズを地域とともに解決する地域づくりに、地域ケアプラザと協働して取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動交流コーディネーター連絡会 月1回開催 ・地域の課題を共有し、解決に向けた取組の実施 ・区の福祉保健活動に関する方針に基づいた事業の協働実施 ・地域活動交流コーディネーターの人材育成のための研修実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・市社協補助金 82千円 [20千円]
子ども支援事業の推進(身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業)<重点>	食を介した支援や学習支援の仕組みを、地域や区役所・学校・NPO法人等の関係機関とともに構築し、生活困窮の連鎖を食い止める活動が広がる環境づくりを進めます。また、JA横浜との連携による食支援について、横浜市社協と協働してモデル実施を行い、地域における支援活動を行っている団体の支援につながる仕組みを検討します。	<ul style="list-style-type: none"> ・市社協補助金 200千円 [200千円]
社会福祉法人・施設への支援<新>	社会福祉法人・施設が地域福祉の担い手としての役割を発揮できるよう、施設と地域の関係づくりのため、交流会等を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・正会費

取組項目2 ボランティア活動を推進・支援します。		
区民のボランティア活動への関心を高め、ボランティアが活動しやすい環境を整えます。また幅広い対象に向けた福祉教育の推進及び災害ボランティアネットワークの推進を図ります。		
事業名	内 容	財源と予算額
ボランティアセンター事業	<p>①ボランティア登録・相談調整 ボランティア全般に関する相談を受け、活動希望者と、ボランティアを必要とする方をコーディネートします。初めてコーディネートしたケースへのフォローとして簡単なアンケート調査を実施し、今後の相談調整に活かします。</p> <p>②ボランティア情報の収集と発信 ボランティア活動に関する情報や最新の動向を収集し発信します。 ・ホームページや区社協広報紙「ほのぼのせや」、地域紙（タウンニュース等）への活動情報の掲載 ・「ボラだより」の発行（年6回） ・個人登録ボランティアほか、本会会員施設・団体、区内関係機関に配布（各1,700部発行予定） ・「ボランティアメニュー」の設置と、設置場所の拡大</p> <p>③ボランティア講座の実施 各種講座を実施し、地域のボランティア人材の発掘と養成を行います。 ・知る・つながる・学ぶボランティア講座（全6回） ・ボランティアスキルアップ講座（ボランティア団体分科会） ・障害理解啓発講座 ・福祉教育サポーター養成講座 ・学習支援ボランティア育成講座</p> <p>④ボランティアのつどいの開催 ボランティア活動の普及啓発、ボランティアグループ相互の関係づくり及び学生等のボランティアが活動を報告する場として、ボランティアのつどいを開催します。（共催：地域振興課、二ツ橋第二地域ケアプラザ、瀬谷区民活動センター）</p> <p>⑤ボランティアカード配布 地域振興課と協働し、区内の中学生に、ボランティア活動を記録する「ボランティアカード」や案内パンフレット「やってみよう！ボランティア」を配布し、学生の頃からボランティア活動をはじめるきっかけづくりを行い、地域福祉活動への関心を高めます。 ・「やってみよう！ボランティア夏休み特集号」を作成・配布 ・「ボランティアのつどい」の中で学生等の活動発表</p> <p>⑥区民活動センター等との連携 お互いの特性を活かした講座やイベントを実施し、生涯学習からボランティア活動への発展を促進します。</p> <p>⑦被災地支援事業 ボランティアバスを通じて、継続的な被災地支援を行います。また、被災地支援に参加した方が、引き続きボランティア活動に関わっていただけるよう支援します。</p> <p>⑧ボランティアセンター運営委員会の開催 ボランティアセンター運営状況の報告、検討を通じて、会員やボランティアの意見が反映されるボランティアセンターづくりを行います。</p> <p>⑨善意銀行預託金品の受入と配分 皆さまの善意に基づく金品をお預かりし、ボランティアセンター運営委員会での審査を経て、区内で活動する福祉保健活動団体等に配分します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市社協補助金 ・寄附金 ・区受託金 ・負担金収入 ・共募配分金 ・善意銀行配分金 <p>21,090千円 〔19,856千円〕</p>
福祉教育事業	<p>①福祉教育連絡会の開催 学校関係者、ボランティア団体、当事者団体、福祉施設等と協働し、福祉教育の進め方を検討します。</p> <p>②幅広い対象に向けた福祉教育の推進 ボランティア、当事者等と連携し、小中学校や地域住民を対象とした福祉講座に協力し、効果的な実施プログラムを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校における福祉教育体験活動の相談調整 ・ボランティアカード配布（再掲） ・先生を対象とした福祉講座の実施 ・企業、地域住民等を対象とした福祉講座の実施 <p>③福祉教育サポーターの育成・活用 地域や学校での福祉教育を支援する福祉教育サポーターを育成し、地域や学校等での福祉体験活動の紹介や派遣を行います。</p> <p>④福祉教育機材の貸出 体験学習等に有効な福祉機材を整備し貸出を行います。また、地域ケアプラザとの共有の貸出リストについて内容を更新します。</p>	
災害ボランティアネットワークの推進	<p>「瀬谷区災害ボランティアネットワーク」や企業・団体との連携を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時のコーディネーター養成 ・総会（年1回）・定期運営委員会（月1回）・防災訓練や被災地支援活動への参加 ・ハンドブックを活用した模擬訓練（シミュレーション）等の実施 ・知識と技術の習得のため、他都市の研修や訓練への参加 ・新規会員の拡充 	

取組項目3 さまざまなボランティア・福祉保健団体が、継続して生き生きと活動できるよう支援します。		
各種募金や寄附金を活用した資金助成により、地域の福祉保健活動団体等を支援し、一人ひとりが抱える困りごとについて、地域が一体となって解決できる地域づくりを進めます。		
事業名	内 容	財源と予算額
各種助成事業	<p>地域福祉活動団体に次の助成金を交付し、地域福祉推進活動を支援します。また、瀬谷区ふれあい助成金の見直しに伴い、31年度に向けて各種助成金制度の見直しを検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・瀬谷区ふれあい助成金 ・善意銀行配分助成(備品整備・立ち上げ経費・区社協会員向け団体活動費助成) ・年末たすけあい配分助成 	<ul style="list-style-type: none"> ・市社協補助金 ・賛助会費 ・共募配分金 ・善意銀行配分金 ・地域福祉推進基金 <p>13,092千円 [11,079千円]</p>
ボランティアグループ活動の支援	<p>ボランティアグループ・サロンの安定的な運営支援や、住民による新規事業の立ち上げの相談、調整、情報提供を地域ケアプラザと連携して行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロン活動団体の情報を集約し、お互いの活動が見えるよう「ミニディ・ふれあいサロン一覧」の冊子を更新します。 ・必要に応じて交流会を開催するなど、団体間の情報共有・課題解決を図る機会を作ります。 	・市社協受託金
NPO法人、福祉サービス事業者等との連携	企業、NPO法人、社会福祉法人等へ働きかけを行い、地域の新たな社会資源構築に向けた事業を連携して展開します。また、社会福祉法人と地域の関係づくりのため、交流会を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・正会費 ・市社協受託金
取組項目4 個性を理解して支えあいの輪を広げます。		
高齢者、障害児者、その他支援の必要な人が理解され、地域との交流が行われるよう支援します。		
事業名	内 容	財源と予算額
権利擁護事業の推進 <重点>	<p>①権利擁護事業【区社協あんしんセンター】の実施 契約に基づき、「金銭管理」や「福祉サービスの利用援助」等のサービスを提供します。利用者の地域生活能力に係わる確認を定期的に行い、自立度の状況に応じた本人及び関係者、地域への働きかけを行います。 また、高齢者や障害のある方の権利擁護に関する相談に、区役所、地域ケアプラザ、基幹相談支援センター等の関係機関と連携しながら対応します。相談の内容によって、専門的な判断が必要と思われるものについては、横浜生活あんしんセンターにおける専門(弁護士)相談につなげます。</p> <p>②権利擁護事業【区社協あんしんセンター】のPR及び権利擁護に関する講座の開催 権利擁護事業の制度についてより理解を深めるため、関係機関へのPRや、区民向けに成年後見制度利用促進等権利擁護に関する講座を区役所や地域ケアプラザとともに実施します。</p> <p>③地域包括支援センターとの連携強化 区社会福祉士部会へ出席し、あんしんセンターの利用状況等の周知を行い、必要に応じて具体的なケース検討を行います。地区担当が出席している各地域ケアプラザケア会議及び地域ケア会議での情報を共有し、個別支援から地域の課題解決につながるよう検討します。</p> <p>④成年後見サポートネットへの参画 区福祉保健センター・弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士・地域包括支援センター・基幹相談支援センター等とともに、区域における成年後見制度・権利擁護に関する支援困難事例の処遇検討を行い、相互に理解を深め、相談体制の充実を図ります。</p> <p>⑤市民後見人養成に関する支援 市民後見人養成課程を修了した市民後見人バンク登録者へのフォローアップを行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市社協受託金 ・事業収入 <p>1,008千円 [626千円]</p>

障害児者支援事業	<p>①障害児者余暇支援活動 障害児者の社会体験の場や仲間づくりを目的として、各地域ケアプラザでの障害児者余暇支援活動等の取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二ツ橋第二地域ケアプラザと連携して、障害児余暇支援事業「みーとすまいる」を実施 <p>②障害理解啓発活動 さまざまな会議やイベントにおいて障害の理解啓発活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セーフティーネットプロジェクト横浜に参画 ・コミュニケーションボードや黄色と緑のパンダについて、地域防災拠点等への周知 ・障害者週間のパネル展示や街頭啓発活動の実施 ・せやまる・ふれあい祭りにおいて、地域作業所や当事者団体、ボランティア団体等と協働での障害理解啓発活動 <p>③障害団体支援活動 当事者団体や障害理解啓発団体の活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せやまんまるねっと(瀬谷区障害者地域自立支援協議会)に参画 ・「せや障がい者後見的支援室まんまる座」の地域との連携、あんしんキーパー発掘等の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・共募配分金 44千円 [40千円]
外出支援事業	<p>①外出支援サービス事業 ※横浜市委託事業 介護認定の要介護高齢者や難病の方で、歩行困難等移動制約があり、公共交通機関の利用ができない方に対し、運転ボランティアによる送迎サービスを道路運送法を遵守して実施します。</p> <p>②送迎サービス事業 外出支援事業の対象とならない高齢者や障害者で、公共交通機関の利用ができない移動制約がある方に対して運転ボランティアによる送迎サービスを実施します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市社協受託金 ・事業収入 3,000千円 [2,950千円]
移動情報センター事業	<p>①移動情報センター事業 ※横浜市委託事業 障害のある方を対象として、移動に関する相談を受け、支援制度の案内や福祉サービス等の紹介・コーディネートを行います。また、移動支援事業所・当事者団体・学校・基幹相談支援センター等と連携して運営に取り組みます。</p> <p>・移動連携推進会議 年4回開催</p> <p>②ガイドボランティア事業 ※横浜市補助事業 障害のある方の外出を支援する担い手として、ガイドボランティアを育成します。障害理解・スキルアップ講座を実施し、ガイドボランティアの登録者数の増加・定着を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドボランティア募集・育成 ・ガイドボランティア交流会の実施 ・ガイドボランティアスキルアップ講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・市受託金 ・市補助金 7,917千円 [8,500千円]
子ども・子育て支援事業	<p>①子育て関連会議への参画 瀬谷区子育て応援ネットに参画し、区内で活動している子育て支援関係者のネットワークを支援し、情報交換や活動情報の発信を行います。また、瀬谷区児童虐待防止連絡会に参画し、児童虐待対策に関する関係機関等の連携及び協力に関する協議を行います。</p> <p>②子育て活動の運営・育成支援 子育てサロン活動等に対し、瀬谷区ふれあい助成金などを活用し、効果的な支援を進めます。</p> <p>③学習支援 区役所と協働し、区内で活動している学習支援団体の活動支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援ボランティア講座の実施 ・学習支援ネットワーク会議の実施 ・ぽかぽか学習応援クラブの活動支援 <p>④交通遺児への援助 区内の18歳未満の交通遺児を抱える世帯に対し、入学・卒業時の激励金や事故見舞金を交付します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市社協補助金 ・県社協補助金 230千円 [270千円]
高齢者等支援事業	<p>①ふれあい食事サービス連絡会の運営支援 区域で活動する食事サービスボランティアグループによる連絡会の活動について、助成金活用等により支援します。</p> <p>②敬老訪問事業の実施 区役所との共催により、新たに100歳を迎えた方へ敬老祝い品を贈呈します。</p> <p>③認知症理解の推進 認知症地域支援者合同連絡会等に参画し、地域ケアプラザ等と協力して地域における認知症への理解促進を支援します。また、地域の活動者としての役割づくりや参加できる居場所の拡大を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・共募配分金 60千円 [60千円]

取組項目5

さまざまな情報の発信と共有の場を活用し、相談が気軽にできる仕組みを整えます。

必要な情報を必要なところへ提供できるように情報を発信し、気軽に相談できる仕組みを整えます。

事業名	内 容	財源と予算額
福祉保健の情報発信事業	<p>①ホームページの充実 区民が様々な福祉保健情報を入手する手段の一つとして、随時情報提供を行います。</p> <p>②広報紙「ほのぼのせや」の発行 社協事業のPRと福祉啓発を目的とし、広報委員会による編集作業を通して広報紙を作成します。(年2回・各47,500部)</p> <p>・医療機関や小中学校、地域ケアプラザ、法人賛助会費協力企業など各関係機関にも広く配布します。</p> <p>③ボラだよりの発行(再掲)</p> <p>④地域新聞、店舗等を活用した情報提供 地域新聞や福祉保健課と協働している「ふくしほけんニュース」設置店(薬局、郵便局等)での、「ほのぼのせや」の配布等により、社協事業の紹介や福祉保健情報を提供します。</p> <p>⑤地域活動情報の発信 高齢者が孤立することなく、生きがいや役割をもち自分らしく暮らし続けられるよう、様々な介護予防、社会参加の場所について情報を提供します。</p> <p>・瀬谷区福祉マップの発行</p> <p>・「ミニディ・ふれあいサロン一覧」の更新</p>	<p>・正会費 ・共募配分金 1,916千円 [1,872千円]</p>
福祉のまちづくりの推進	<p>福祉活動関係者の協力を得ながら、多くの区民に向け福祉活動への関心を高めていただくため啓発事業を実施します。</p> <p>①社会福祉功労者表彰式の開催 区内の福祉保健活動者の功績を讃えるとともに、その活動を社会的に広く周知するために式典(顕彰)を行います。</p> <p>②せやまる・ふれあい祭りの開催 せやまる・ふれあい館にある6施設でせやまる・ふれあい祭りを開催します。(共催:瀬谷区生活支援センター・瀬谷区民活動センター・二ツ橋第二地域ケアプラザ・地域子育て支援拠点「にこてらす」・シャローム三育保育園)</p> <p>③ボランティアのつどいの開催(再掲) ボランティア活動の普及啓発、ボランティアグループ相互の関係づくり及び学生等のボランティア活動を報告する場として、ボランティアのつどいを開催します。(共催:地域振興課、二ツ橋第二地域ケアプラザ、瀬谷区民活動センター)</p> <p>④瀬谷フェスティバルへの出店 瀬谷区内最大級のイベントである瀬谷フェスティバルへボランティア団体分科会として出店し、広く区民に対してボランティア活動についての啓発活動を行います。</p>	<p>・共募配分金 ・区受託金 ・正会費 555千円 [516千円]</p>
福祉総合相談事業	日常的に様々な福祉ニーズに対応するために、窓口相談対応マニュアル等を活用し、相談内容に応じた情報を提供したり関係機関につなげていきます。相談票を活用し、「生活困窮者自立支援法」に基づき、区役所、地域ケアプラザ等の関係機関と連携しながら相談を進めます。	
その他の相談事業	<p>低所得世帯、高齢者世帯や身体障害者世帯等の要援護世帯に、経済的な自立と安定した生活を営むことができるよう、関係機関と連携し支援を行います。</p> <p>①生活支援貸付相談 ・生活福祉資金 ・教育支援資金 ・総合支援資金 ・緊急小口資金 ・不動産担保型生活支援資金(要保護世帯を含む)</p> <p>②小災害緊急援護事業 火災等の罹災世帯に対し見舞金を配付します。</p> <p>③低所得者援護事業 行路病人等に対し緊急入院・入所に要する衣類や交通費を支給します。(窓口:福祉保健課運営企画係)</p>	<p>・県社協受託金 ・共募配分金 3,190千円 [3,190千円]</p>

取組項目6 福祉保健活動拠点の円滑な運営を進めます。		
指定管理者として福祉保健活動拠点を運営し、地域の自主的な福祉・保健団体等の活動を支援します。		
事業名	内 容	財源と予算額
福祉保健活動拠点の運営	地域で活動する団体に、福祉保健活動の場を提供します。また、せやまる・ふれあい館の他施設と連携し、円滑な拠点運営と利用団体の利便性の向上に努めます。年1回利用団体交流会を実施し、利用者からの意見集約をして、使いやすい施設運営を目指します。	・区受託金 ・負担金収入 ・雑収入 19,524千円 [18,708千円]
区ボランティアセンターの運営	会員や活動者の意見が反映されるボランティアセンターの運営を行います。	
取組項目7 運営機能を充実します。		
事業実施するための区社協組織体制を見直し、効率的な運営を進めます。		
事業名	内 容	財源と予算額
地域福祉保健計画の進行管理 <重点>	第3期地域福祉保健計画の進行管理を区役所・地域ケアプラザとともに行います。また、社会福祉施設分科会、障害福祉分科会、ボランティア団体分科会を活用し、全域計画についての進行管理を行います。	・正会費 54千円 [36千円]<再掲>
区社協基本指針・業務指針に基づいた組織・運営体制の推進	区社協基本指針と業務指針に基づいた、組織・運営事業体制を進めます。また、理事会・評議員会、各委員会・部会・分科会を開催し、多くの会員による協議の場を充実し、会員相互の連携強化を深めます。	・正会費 ・雑収入 311千円 [414千円]
事業推進体制の充実	<p>①法人運営 区社協が行う各種事業の実施体制を強化することを目的として、理事会・評議員会を開催します。また、「地域共生社会」の実現に向け、区社協事業の活性化と各分野の課題解決を図るため各種委員会・部会・分科会を開催します。 ・理事会・評議員会の開催 ・各種委員会・部会・分科会の開催 (企画委員会・ボランティアセンター運営委員会・広報委員会・瀬谷区ふれあい助成金運営委員会・年末たすけあい配分委員会、地域福祉関係部会・当事者団体部会・専門機関部会等)</p> <p>②区社協会員の拡充 区内の会員未加入施設や団体の加入を積極的に働きかけ、区社協の会員組織拡充に取り組みます。 ・会員向け事業として会員交流会や研修会の実施 ・各種分科会による地域課題の検討</p> <p>③区社協活動財源の確保 区社協及び地区社協の自主財源を確保するため、財源の使途や活用効果について情報を発信します。また、寄附文化の醸成のため、賛助会費や善意銀行等の各種募金・寄附金への呼びかけを行います。 ・地区社協の情報発信支援 ・赤い羽根共同募金・年末たすけあい運動への協力</p>	・正会費 ・賛助会費
事務局体制の充実	<p>①窓口サービス向上 年1回利用者満足度調査を実施し、福祉保健活動拠点の利用者や相談者への利用満足度を高めるための改善や自己点検に取り組みます。ご意見箱を常設し、利用者が意見や要望を出しやすい環境づくりを行います。</p> <p>②職員の資質向上 市社協の人材育成計画に定められた「求められる職員像」「人材育成の方針」等に基づき、職員育成を図り専門性を高めます。</p> <p>・区社協内の日常的なOJT ・市社協主催の基幹研修、実務研修(課題別、業務別)や外部研修 ・自己啓発の支援 ・内部勉強会等</p> <p>③経理システムやインターネットバンキングの活用 効率的で安全な経理処理のために各システムを活用します。</p> <p>④組織運営体制の強化 コンプライアンス推進体制に基づき、下記の取組を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務・事業の効率化やあり方の見直し ・市社協と一体となった内部監査の実施 ・事件・事故情報、ヒヤリハット等の共有 ・ハラスメント防止の推進 ・苦情解決等の取組 	・正会費 ・市社協補助金
福祉関係6団体の事務局運営への協力	神奈川県共同募金会瀬谷区支会・日本赤十字社神奈川県支部瀬谷区地区委員会・瀬谷保護司会・瀬谷区更生保護女性会・瀬谷更生保護協会・瀬谷区遺族会	

平成30年度 福祉保健活動拠点事業計画書

施設名

瀬谷区福祉保健活動拠点

事業計画

1 場の提供について

(1)場の提供をとおした関係性の構築・利用団体支援

利用者懇談会を開催し、利用団体同士の意見交換を行い、サービスの改善・向上を行います。また、利用後の点検の際に拠点利用についての意見を聞けるよう声掛けを行います。

拠点登録団体の更新を2年ごとに行い(30年度実施)、利用団体の活動状況や課題等についての集約を行います。必要に応じて利用団体の個別相談や、共有課題について利用団体同士の情報交換の場を設けるなど、課題解決に向けた支援を行います。

利用団体の活動促進につながる講座の開催や、ボランティア育成講座等を実施し、地域の福祉保健の提供、団体の相互協力による福祉活動の担い手の充実、活動を通した健康づくりを働きかけます。

メールボックスやロッカーを希望する団体に貸出を行います(登録制)。

(2) 拠点の利用促進に関するこ

福祉保健活動の場という意識をもち、利用団体間での公平性が保たれるように利用調整をしていきます。

ホームページを活用し、拠点の空き情報を提供するほか、毎月の利用予約一覧を拠点内に掲示します。

ボランティア情報紙等に拠点の利用案内を掲載し、福祉保健活動団体への周知を行います。また、せやまる・ふれあい祭り等の事業を通じて拠点の周知を行うなど、利用促進に向けた対応策を進めます。

平日	目標（利用件数）			目標（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	200	180	130	81%	73%	53%
多目的研修室	200	180	160	81%	73%	65%
点字製作室	100	90	35	40%	36%	14%
録音室	80	70	10	32%	28%	4%
対面朗読室	90	80	70	36%	32%	28%

土	目標（利用件数）			目標（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	30	20	15	61%	40%	30%
多目的研修室	30	40	15	61%	73%	30%
点字製作室	15	15	10	31%	31%	20%
録音室	10	15	5	20%	31%	10%
対面朗読室	10	15	5	20%	31%	10%

日祝	目標（利用件数）			目標（利用件数）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	20	25		30%	37%	
多目的研修室	30	45		45%	68%	
点字製作室	10	10		15%	15%	
録音室	5	5		7%	7%	
対面朗読室	10	10		15%	15%	

(3) 拠点のサービスの向上に関するこ

利用団体が安心して快適に利用できるよう、居室・備品の管理や定期的な清掃を行います。

窓口満足度調査アンケートを実施し、拠点利用についての意見要望を集約します。集約した意見については、利用者懇談会を開催し、利用団体同士の意見交換を行いサービスの改善・向上を図ります。また、ご意見箱を常設し、利用団体が意見や要望を出しやすい環境づくりに努めます。

利用団体からの意見をふまえ、貸出物品を充実していきます。

(4) 利用調整会議等の開催

利用者懇談会を開催し、利用者の相互理解による利用環境の向上を図ります。また、団体運営の課題について情報共有するとともに、課題解決に向けたヒントが得られるよう情報提供を行います。

開催予定回数	1回
参加予定団体数	35団体

2 ボランティア業務

(1)ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案

地域ケアプラザの地域活動・交流コーディネーター連絡会、生活支援コーディネーター連絡会や、地域の会合などを通じて、ボランティア活動に関する情報や最新の動向を積極的に収集します。

区内企業、NPO 法人、社会福祉法人へ働きかけを行い、地域の新たな社会資源構築に向けた事業を連携して展開します。また、社会福祉法人と地域の関係づくりのための交流会を実施します。

サロン活動団体の情報を集約し、活動団体一覧表の冊子を更新します。

区社協ボランティア分科会を通じて、区内で活動しているボランティア間の情報共有・課題解決を図る機会を作り、解決に向けた支援を行います。

(2)ボランティアに関する広報、情報提供

<ボランティアだよりの発行>

「ボラだより」を年6回発行し、ボランティア活動情報とともに、ボランティア自身が健康を意識して活動を行えるような情報を継続的に発信します。個人登録ボランティアのほか、本会会員施設・団体、区内関係機関に配布します（各1,700部発行予定）。

<ボランティアメニューの設置>

平成25年度から区内のレストランや居酒屋等に設置をお願いしている「ボランティアメニュー」を継続し、設置場所の拡大を図ります。

<ボランティア情報コーナーの設置>

ボランティア活動に関する情報や最新の動向を積極的に収集し、各種媒体や閲覧コーナーを活用して、ボランティア情報を提供します。

<その他広報媒体による情報発信>

ホームページや区社協広報紙「ほのぼのせや」、地域紙（タウンニュース等）を活用し、ボランティア情報を提供します。

ボランティアセンターパンフレットを作成し、ボランティアセンターの周知を行います。

<中学生・高校生向けボランティア情報紙の配布>

瀬谷区地域振興課との協働により、区内の中学校・高校と連携を図りながらボランティア活動に関する情報を提供し、ボランティア活動や社会参加を推進します。

(3)ボランティアに関する相談、紹介

専任のボランティアコーディネーターを設置し、ボランティア相談に対応します。ボランティアに関する相談を受け、活動希望者への活動紹介と、ボランティアを必要とする方へのボランティア紹介を行います。

初めて活動紹介したケースへのフォローとして、簡単なアンケートを実施し、コーディネート業務に活かします。

団体として登録しているボランティアグループへの活動支援として、活動に関する相談対応やボランティア活動のあっせんなどを行います。

登録人数	個人	新規	105名
	累計	378名	
団体	新規	17団体	
	累計	134団体	
相談件数		1,260件	
依頼件数		335件	
紹介人数		1,328名	
調整数		1,838件	

(4)ボランティアに関する育成・支援・講座開催

<ボランティア講座の開催>

地域における見守り・支え合い活動を担うボランティアを養成するため、以下の講座を実施します。

- ①知る・つながる・学ぶボランティア講座（全6回予定）
- ②ボランティアスキルアップ講座（ボランティア分科会）
- ④障害理解啓発講座
- ⑤福祉教育サポートー養成講座
- ⑥学習支援ボランティア育成講座

<学校や地域におけるボランティア学習の推進>

瀬谷区地域振興課との協働により、区内全中学生にボランティア活動を記録する「ボランティアカード」や案内パンフレット「やってみよう！ボランティア」を配布し、多くの学生が地域福祉活動への関心を高めていけるよう働きかけます。案内パンフレットは、高校生にも配布します。また、夏期休暇期間のボランティア活動促進のため、「やってみよう！ボランティア夏休み特集号」を作成し、配布します。学生の活動成果の発表の場を設け、広く区民に周知します。

<地域ケアプラザとの連携によるボランティア育成・支援>

各地域ケアプラザと連携し、ボランティア講座等の開催を通じてボランティアの育成・支援を行います。

3 他の関連組織とのネットワーク

(1)関連組織及び地域との連携

区社協の部会・分科会のほか各種連絡会を活用するとともに、各団体が実施する会議や行事に積極的に参加し、地域団体や関係機関との交流・連携を図り、関係団体の活動把握、課題解決に向けた支援を行います。また、区役所が開催する区連合町内会自治会連絡協議会定例会、区民生委員児童委員協議会定例会に毎月出席し、情報提供及び地域課題の把握を行い、事業に反映します。

<部会>

地域福祉関係団体、当事者団体、専門機関、学識経験者

<分科会>

地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、地域組織（自治会町内会）、
社会福祉関係団体、ボランティア団体、障害福祉、社会福祉施設

<連絡会>

ふれあい食事サービス連絡会

隔月開催の「せやまる・ふれあい館管理委員会」に参加し、せやまる・ふれあい館内の他施設との連絡調整を行います。

(2) 地域の福祉保健課題への理解と協力

第3期地域福祉保健計画の推進により、より多くの住民・団体主体による助け合いを目指します。

福祉保健活動団体への活動の場の提供、健康スポーツ等の備品の貸出を行い、健康・長寿の地域づくりを進めます。また、ボランティア活動情報の発信や、新規ボランティアへの相談支援体制の強化、ボランティアのスキルアップ講座等の支援を行い、誰もが活動に参加できる地域づくりを目指します。

健康情報をきっかけにボランティア活動に興味を持っていただけるよう、地域包括支援センター看護師の協力により、季節に即した健康ワンポイント情報「せやまる保健情報」をボラだよりに掲載します。

4 その他

(1) 職員体制、育成

<職員体制>

常勤職員 3名（うち管理者 2名、区社協業務と兼務）

非常勤職員 拠点管理関係 6名

（夜間、日・祝日 4名、平日午前 2名でローテーション）

ボランティアコーディネーター2名（週6日勤務）

<職員の研修計画について>

瀬谷区社会福祉協議会「研修計画」に基づき、計画的な人材育成を行います。また、拠点管理業務や区社協事業に関する内部研修を実施するほか、外部研修に積極的に参加し、伝達研修を実施します。

<職員の情報共有の方法、連携>

○始業時・終業時ミーティング（毎日）

○常勤職員会議（月2回）

○職員全体会議（年3回）

○拠点管理職員ミーティング（月1回）

また、管理日誌を作成し、管理状況・利用者状況の申し送りを確実に行います。その他、日常的に事務所内の LAN ネットワークで情報共有します。

5 施設の適正な管理・運営について

ア 施設の維持管理について

指定管理者として、公共の施設を公平・公正に管理します。

施設管理で、委託業者を選出する際は入札等適切な方法を用い、質の確保と経費節減を目指します。

<開館時間>

平日・土曜日 午前9時から午後9時まで

日・祝日 午前9時から午後5時まで

※12月29日～1月3日は除く

◎毎月第3日曜日は、せやまる・ふれあい館の全館設備点検のため、貸館業務を行いません。

<建物・設備の保守点検、小破修繕>

専門業者へ委託

○空調機点検：年2回（冷房、暖房、換気扇）

○自動扉点検：年3回（入口自動ドア）

○エレベーター点検：月1回（フルメンテナンス）

○変電設備点検：月1回

○消防設備点検：年2回（火災報知器・防火シャッター・消火設備など）

○害虫駆除清掃：年2回（給湯室、ゴミ置き場等の消毒）

<清掃業務について>

専門業者へ委託

○日常清掃：火～土（祝日を除く）

○定期清掃：月1回（第3日曜日）

○窓ガラス清掃：年4回

<警備業務について>

専門の警備会社に委託し、業務終了後は機械警備を実施

<外構施設について>

専門業者へ委託

○日常清掃：週1回

○定期清掃：月1回（第3日曜日）

<植栽・樹木等について>

専門業者へ委託

○植栽管理：年1～2回（樹木剪定・刈込など）

○除草：年6回

○薬剤散布：年2回

※その他、隨時枝の剪定などを実施

イ 苦情受付体制について

「瀬谷区社会福祉協議会苦情解決規則」及び「横浜市社会福祉協議会苦情解決規則に基づく苦情相談対応マニュアル」「ご意見箱設置要綱」に沿って、苦情受付体制を整えます。

＜苦情への対応手順＞

苦情受付担当者→苦情解決責任者（区社協事務局長）→市社協所管部長
→苦情解決推進チーム→総括責任者

上記仕組みの中で対応できなかった場合は、苦情解決調整委員（第三者委員）に苦情解決に関わる助言をいただき、円滑な解決、サービスの改善に努めます。

＜苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法＞

苦情受付担当者や苦情解決責任者を拠点内に掲示します。
ご意見箱を設置し、広く利用者からの意見・苦情を受け付けます。受け付けた意見については掲示板などで回答します。

ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

＜連絡体制＞

せやまる・ふれあい館の各施設、瀬谷区社会福祉協議会、横浜市社会福祉協議会ならびに、区との連携体制を整え災害時に備えます。非常時用連絡網を作成し全ての職員が共有します。また、災害時に迅速な対応につながるような体制を作ります。

＜職員の役割分担＞

「事故・救急対応マニュアル」に沿って、職員の役割を明確にし、緊急時に備えます。

＜B C P の見直し（災害時の業務継続計画）＞

大規模地震発生後においても重要業務を中断させない、また中断しても早急に再開できるようするため、業務継続計画書の見直しを隨時行い、職員研修を実施します。

＜地域や関係機関との連携体制＞

消防訓練実施 年2回（うち1回はせやまる・ふれあい館全体で実施）
瀬谷区災害ボランティアネットワークによる、災害時のボランティアコーディネーター養成講座を通じて、災害ボランティアの必要性について啓発活動を行います。

エ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」並びに「横浜市瀬谷区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規程」及び「同各種事業に関する個人情報取扱業務概要説明書」に基づき、個人情報の保護に努めます。

職員は、横浜市社会福祉協議会の個人情報保護に関する研修等に参加し、意識啓発を図ります。

オ 環境への配慮及び取組について

<ゴミの発生抑制に関する取組>

文書の両面印刷に努めます。また、ゴミの分別を徹底し、減量化に努めます。

<再利用・再使用に関する取組>

個人情報に配慮し、廃棄文書の裏面利用を徹底します。

<リサイクルに関する取組>

使用的する用紙・トイレットペーパーは再生紙を使用します。

<節電に対する取組>

「季節に合うライフスタイル」(エアコン夏季 28 度、軽装での執務、冬季 20 度)を徹底します。また、利用団体へのエアコン温度設定の周知に努めます。

平成30年度 「瀬谷区福祉保健活動拠点」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,100,000		18,100,000		18,100,000	横浜市より
利用料金収入	0	0	0	0	0	
ボランティア等事業収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0	0	0	0	0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	608,000	0	608,000	0	608,000	
印刷代	600,000		600,000		600,000	
自動販売機手数料	0		0		0	
駐車場利用料収入	0	0	0	0	0	
その他（公衆電話利用料）	8,000		8,000		8,000	
収入合計	18,708,000	0	18,708,000	0	18,708,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,391,000	0	11,391,000	0	11,391,000	
給与・賃金	9,950,000		9,950,000		9,950,000	
社会保険料	1,070,000		1,070,000		1,070,000	
通勤手当	150,000		150,000		150,000	
健康診断費	15,000		15,000		15,000	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
退職給付引当金繰入額	200,000		200,000		200,000	
事務費	2,778,000	0	2,778,000	0	2,279,000	
旅費	5,000		5,000		5,000	
消耗品費	600,000		600,000		600,000	
会議賄い費	30,000		30,000		30,000	手話通訳謝金
印刷製本費	0		0		0	
通信費	443,000		443,000		443,000	プロバイダ料金 ゆうメール 公衆電話使用料、電話料金等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	11,000		11,000		11,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	45,000		45,000		45,000	振込手数料
リース料	1,045,000		1,045,000		1,045,000	印刷機・コピー機
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他（貸出物品修繕費 他）	499,000		499,000		499,000	貸出物品修繕費50,000、広報費89,000、コピー機・フォーマンスチャージ360,000
事業費	445,000	0	445,000		445,000	
ボランティア等事業費	445,000		445,000		445,000	謝金、消耗品費、通信運搬費、保険料
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	0	0	0	0	0	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	3,846,000	0	3,846,000	0	3,846,000	
光熱水費	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	
電気料金	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	300,000		300,000		300,000	
清掃費	1,263,000		1,263,000		1,263,000	館内清掃、外構、外構（日常）、椅子の清掃
修繕費	150,000		150,000		150,000	
機械警備費	156,000		156,000		156,000	
設備保全費	622,000	0	622,000	0	622,000	
空調衛生設備保守	40,000		40,000		40,000	
消防設備保守	145,000		145,000		145,000	
電気設備保守	58,000		58,000		58,000	
害虫駆除清掃保守	48,000		48,000		48,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	331,000		331,000		331,000	エレベーター224,000、自動ドア25,000、電話設備82,000
共益費	0		0		0	
その他（分担金、第三者評価）	355,000		355,000		355,000	非常勤職員雇用事務費105,000、第三者評価受審料250,000
公租公課	900,000	0	900,000	0	900,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	900,000		900,000		900,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
支出合計	19,360,000	0	19,360,000	0	18,861,000	
差引	△ 652,000	0	△ 652,000	0	△ 153,000	

平成30年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

一般会計収支予算書

1. 予算の状況
2. 資金収支予算総括表
3. 拠点区分別資金収支当初予算書
4. 拠点区分別資金収支予算内訳書

平成30年度 瀬谷区社会福祉協議会一般会計予算の状況

* 平成30年度の収入予算総額は74,643千円（内部取引消去前：83,758千円）です。29年度と比較して2,060千円の増額です。（主としてふれあい助成金補助金の増による差額）

* 収入財源のうち、会費・寄附金・共同募金配分金の地域の方々からの収入は19,066千円で、全体の約23%です。

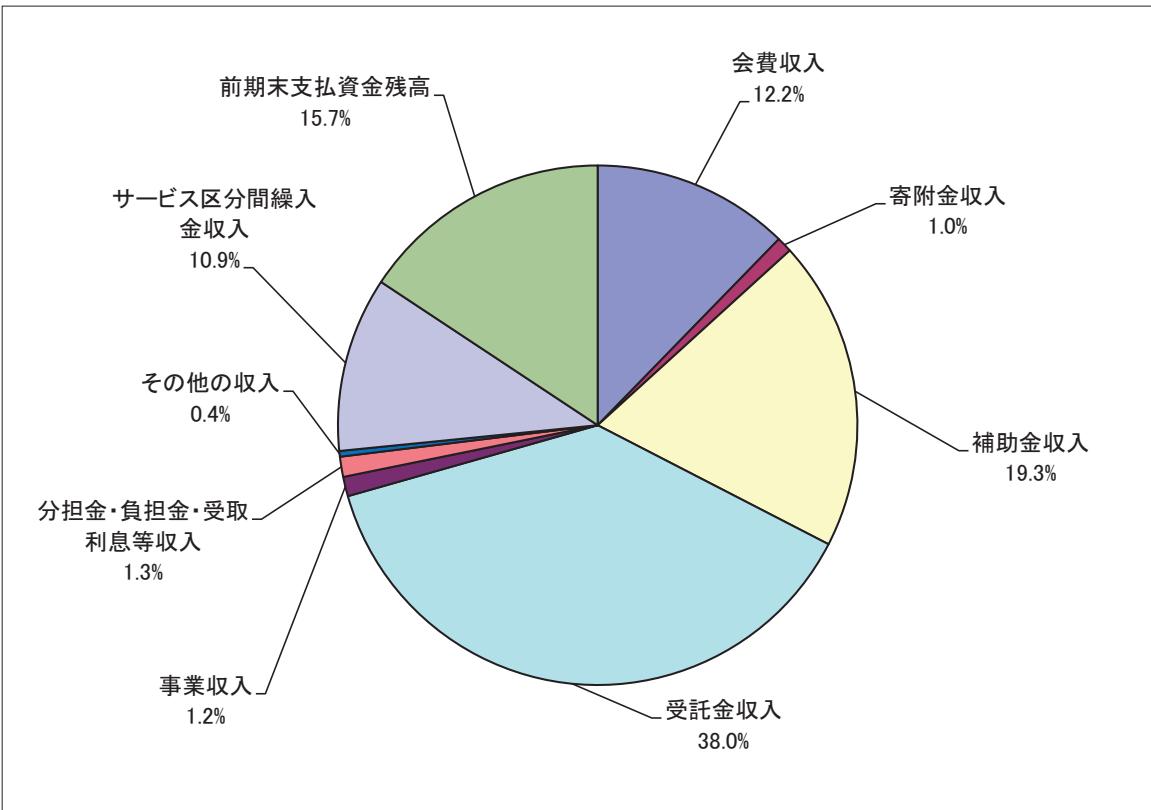
* 平成28年度から生活支援体制整備事業が始まり、地域における支えあい活動の活性化を進めるにあたり、より地域で使いやすい助成金として活用できるよう、ふれあい助成金制度が見直されました。これまで助成金の財源に充当していた共同募金配分金収入は年々減少傾向にあること、また基金を効果的に活用する観点から、平成30年度は新たに地域福祉推進基金を財源として加え、より豊かな地域福祉保健活動の実現に向けた支援に取り組みます。

(単位:千円)

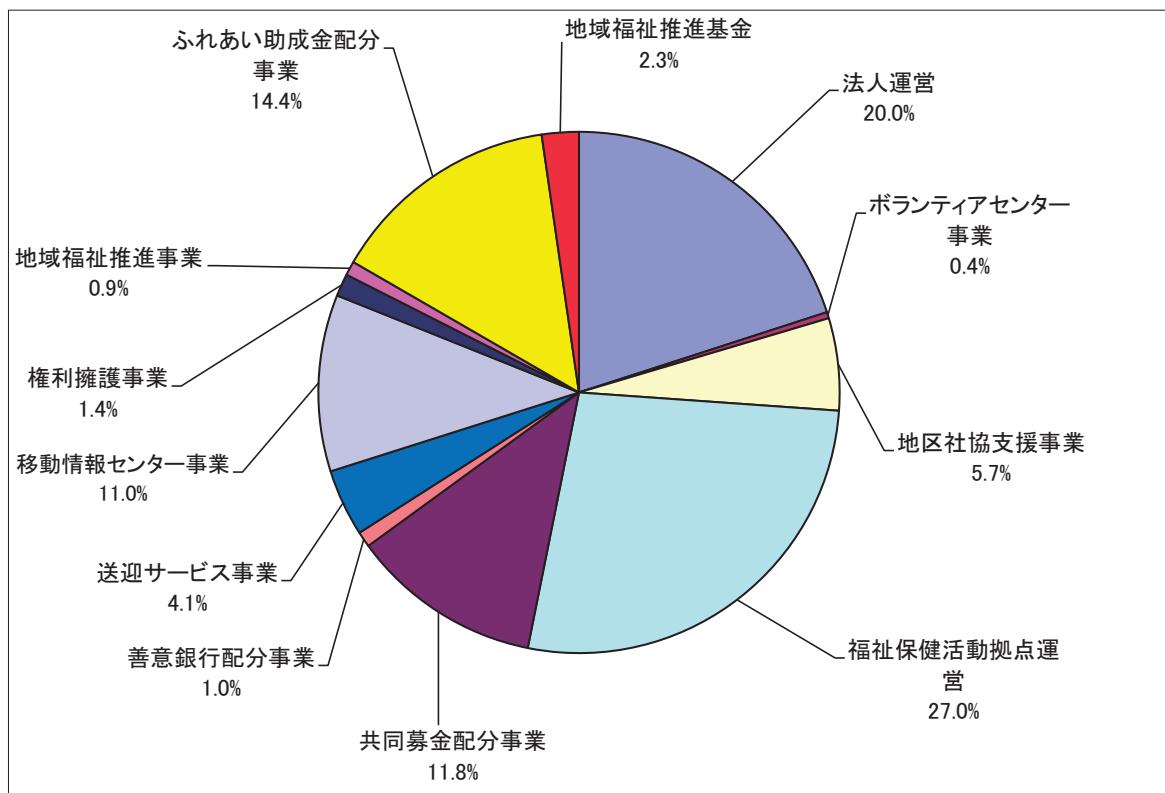
財源別収入項目	29年度予算額	30年度予算額	割合	増減額	説明
会費収入	10,216	10,292	12.2%	76	H29実績による
寄附金収入	750	810	1.0%	60	
補助金収入	15,232	16,183	19.3%	951	
市区町村補助金収入	950	366		△ 584	ガイドボランティア事業補助金の減
市社協補助金収入	5,607	7,703		2,096	ふれあい助成金補助金の増
県社協補助金収入	150	150		0	
共同募金募金配分金収入	8,525	7,964		△ 561	(収入全体に占める割合:9.5%)
受託金収入	31,448	31,845	38.0%	397	
市区町村受託金収入	25,650	18,100		△ 7,550	移動情報センター受託元変更による減
都道府県受託金収入	3,000	3,000		0	
市社協受託金収入	2,798	10,745		7,947	移動情報センター受託元変更による増
事業収入	1,008	1,015	1.2%	7	
分担金・負担金・受取利息等収入	1,540	1,050	1.3%	△ 490	
その他の収入	319	298	0.4%	△ 21	
サービス区分間繰入金収入	7,785	9,115	10.9%	1,330	
前期末支払資金残高	12,070	13,150	15.7%	1,080	
収入合計	80,368	83,758	100%	3,390	
内部取引消去	△ 7,785	△ 9,115	—	△ 1,330	
拠点合計	72,583	74,643	—	2,060	

事業別支出項目	29年度予算額	30年度予算額	割合	増減額	説明
法人運営	14,808	14,456	20.0%	△ 352	
ボランティアセンター事業	348	278	0.4%	△ 70	
地区社協支援事業	4,119	4,128	5.7%	9	
福祉保健活動拠点運営	18,357	19,524	27.0%	1,167	
共同募金配分事業	9,614	8,544	11.8%	△ 1,070	
善意銀行配分事業	1,000	700	1.0%	△ 300	
送迎サービス事業	2,946	3,000	4.1%	54	
移動情報センター事業	8,500	7,918	11.0%	△ 582	ガイドボランティア事業による減
権利擁護事業	626	1,008	1.4%	382	
地域福祉推進事業	585	632	0.9%	47	
ふれあい助成金配分事業	6,937	10,375	14.4%	3,438	助成金制度の見直しによる増
地域福祉推進基金	74	1,657	2.3%	1,583	ふれあい助成金財源への充当による増
支出合計	67,914	72,220	100%	4,306	
内部取引消去	△ 9,330	△ 9,115	—	215	
拠点合計	58,584	63,105	—	4,521	

収入財源の内訳



事業別支出の内訳



法人 : 社会福祉法人 横浜市灘谷区社会福祉協議会
 事業 : 社会福祉事業
 地点 : 法人運営及び区社協実施事業

資金収支予算総括表
 (自)平成30年04月01日
 (至)平成30年04月01日

（単位：千円）											
サー ビス 区 分		事業活動による収支			施設整備等による収支			その他の活動による収支			
事業活動収入 計(1)	事業活動支出 計(2)	事業活動資金 取支差額(3)= (1)-(2)	施設整備等取 入計(4)	施設整備等支 出計(5)	施設整備等資 金取支差額(6)= (4)-(5)	その他の活動 収入計(7)	その他の活動 支出計(8)	その他の活動 支出額(9)= (7)-(8)	予備費支出(10)	当期末支払資 金残高(11)+ (3)+(6)+(9) -(10)	当期末支払資 金残高(12)
法人運営	13,985	8,177	5,808	0	0	0	471	6,279	△5,808	0	0
管理運営	10,909	4,630	6,279	0	0	0	6,279	△6,279	0	0	5,000
各種部会・分科会・委員会	76	387	△311	0	0	0	311	0	311	0	0
企画調査・研究・広報啓発事業	0	160	△160	0	0	0	160	0	160	0	0
生活福祉資金貸付等事務	3,000	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホーリナカタ事業	280	128	152	0	0	0	18	150	△132	0	20
センター運営事業	0	18	△18	0	0	0	18	0	18	0	0
福祉教育事業	80	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害ボランティア関係事業	200	30	170	0	0	0	0	150	△150	0	20
地区社群活動支援事業	600	4,128	△3,528	0	0	0	3,528	0	3,528	0	0
助成金交付事業	600	4,110	△3,510	0	0	0	3,510	0	3,510	0	0
地区社群活動支援事業	0	18	△18	0	0	0	18	0	18	0	0
福祉保健活動拠点運営	18,872	19,524	△652	0	0	0	0	0	0	△652	2,000
福祉保健活動拠点運営	18,208	18,915	△707	0	0	0	0	0	0	△707	2,000
ホーリナカタ事業	500	445	55	0	0	0	0	0	0	55	0
せやままる保守管理	164	164	0	0	0	0	0	0	0	0	0
共同募金配分事業	7,965	7,515	450	0	0	0	1,241	1,029	212	0	662
一般募金配分事業	3,681	2,758	923	0	0	0	62	985	△923	0	0
年末たすけあい配分事業	3,452	2,746	706	0	0	0	0	44	△44	0	662
たすけあい福祉資金	832	1,062	△230	0	0	0	230	0	230	0	0
広報啓発事業	0	905	△905	0	0	0	905	0	905	0	0
当事者支援事業	0	44	△44	0	0	0	44	0	44	0	0
警備銀行運営	641	700	△59	0	0	0	0	0	△59	4,000	3,941
送迎ナビゲーション事業	3,000	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外出支援ナビゲーション事業	2,850	2,850	0	0	0	0	0	0	0	0	0
送迎ナビゲーション事業	150	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移動情報センター事業	7,918	7,918	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移動情報センター事業	7,552	7,552	0	0	0	0	0	0	0	0	0

人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 業点：法人運営及び区社協実施事業
 法事拠点：法人運営及び区社協実施事業

資金収支予算総括表
 (自)平成30年04月01日
 (至)平成30年04月01日

サービス区分	事業活動による収支			施設整備等による収支			その他の活動による収支			当期資金収支(1) 差額合計(1) +(3)+(6)+(9) -(10)	当期資金支出(1) 差額合計(1) -(3)-(6)-(9) +(12)	当期末支払資金残高(11)+ 金残高(12)
	事業活動収入 計(1)	事業活動支出 計(2)	事業活動資金 収支差額(3)= (1)-(2)	施設整備等取 入計(4)	施設整備等支 出計(5)	施設整備等資 金収支差額 (6)=(4)-(5)	施設整備等資 金収支差額 (7)=(6)-(8)	その他の活動 支出計(8)	その他の活動 支入計(7)			
ガイドボランティア事業	366	366	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子育て支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利擁護事業	1,008	1,008	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利擁護事業	1,008	1,008	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域福祉推進事業	632	632	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通安全意識事業	150	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域福祉活動推進事業	282	282	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活支援体制整備事業	200	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ふれあい助成金配分事業	6,518	10,375	△3,857	0	0	3,857	0	3,857	0	0	0	0
地域福祉推進基金	74	0	74	0	0	0	1,657	△1,657	0	△1,583	2,150	587
合計	61,493	63,105	△1,612	0	0	9,115	9,115	0	0	△1,612	13,150	11,588

2 / 2
 (単位：千円)

資金収支当初予算書

平成30年4月

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	10,216,000	10,292,000	76,000	
正会費収入	3,616,000	3,603,000	△13,000	
賛助会費収入	400,000	489,000	89,000	
世帯賛助会費収入	6,200,000	6,200,000	0	
寄附金収入	750,000	810,000	60,000	
寄附金収入	750,000	810,000	60,000	
経常経費補助金収入	14,282,000	16,183,000	1,901,000	
市区町村補助金収入	0	366,000	366,000	
横浜市補助金収入	0	366,000	366,000	
市社協補助金収入	5,607,000	7,703,000	2,096,000	
神奈川県社協補助金収入	150,000	150,000	0	
共同募金配分金収入	8,525,000	7,964,000	△561,000	
一般募金配分金収入	3,775,000	3,680,000	△95,000	
年末たすけあい配分金収入	3,870,000	3,452,000	△418,000	
たすけあい福祉資金配分金収入	880,000	832,000	△48,000	
受託金収入	23,898,000	31,845,000	7,947,000	
市区町村受託金収入	18,100,000	18,100,000	0	
横浜市受託金収入	18,100,000	18,100,000	0	
都道府県社協受託金収入	3,000,000	3,000,000	0	
神奈川県社協受託金収入	3,000,000	3,000,000	0	
市社協受託金収入	2,798,000	10,745,000	7,947,000	
事業収入	978,000	1,015,000	37,000	
利用料収入	978,000	600,000	△378,000	
手数料収入	0	415,000	415,000	
負担金収入	973,000	973,000	0	
負担金収入	973,000	973,000	0	
利用料等負担金収入	600,000	600,000	0	
負担金収入	373,000	373,000	0	
受取利息配当金収入	77,000	77,000	0	
その他の収入	319,000	298,000	△21,000	
雑収入	319,000	298,000	△21,000	
雑収入	319,000	298,000	△21,000	
事業活動収入計(1)	51,493,000	61,493,000	10,000,000	
< 支出 >				
人件費支出	15,606,000	23,487,000	7,881,000	
役員報酬支出	36,000	36,000	0	
職員給料支出	6,055,000	8,408,000	2,353,000	
職員俸給	4,145,000	6,460,000	2,315,000	
職員諸手当	1,910,000	1,602,000	△308,000	
通勤手当	0	346,000	346,000	
職員賞与支出	0	1,730,000	1,730,000	
非常勤職員給与支出	8,045,000	10,381,000	2,336,000	
退職給付支出	0	420,000	420,000	
法定福利費支出	1,470,000	2,512,000	1,042,000	
事業費支出	15,646,000	17,248,000	1,602,000	

資金収支当初予算書

平成30年4月

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
水道光熱費支出	1,300,000	1,300,000	0	
消耗器具備品費支出	2,117,000	2,320,000	203,000	
消耗品費支出	2,017,000	1,878,000	△139,000	
器具什器費支出	100,000	442,000	342,000	
保険料支出	34,000	62,000	28,000	
賃借料支出	1,233,000	1,078,000	△155,000	
車輌費支出	511,000	877,000	366,000	
諸謝金費支出	1,185,000	1,511,000	326,000	
旅費交通費支出	61,000	90,000	29,000	
役職員旅費	61,000	90,000	29,000	
印刷製本費支出	628,000	299,000	△329,000	
修繕費支出	310,000	303,000	△7,000	
通信運搬費支出	1,371,000	1,406,000	35,000	
会議費支出	152,000	187,000	35,000	
広報費支出	48,000	136,000	88,000	
業務委託費支出	4,774,000	5,301,000	527,000	
手数料支出	493,000	606,000	113,000	
租税公課支出	1,118,000	1,461,000	343,000	
援護費・見舞金費支出	160,000	160,000	0	
交通遺児援護費支出	150,000	150,000	0	
雑支出	1,000	1,000	0	
事務費支出	2,693,000	3,042,000	349,000	
福利厚生費支出（事務費）	0	47,000	47,000	
旅費交通費支出（事務費）	85,000	150,000	65,000	
研修研究費支出（事務費）	107,000	93,000	△14,000	
事務消耗品費支出（事務費）	0	52,000	52,000	
事務消耗品費支出（事務費）	0	52,000	52,000	
印刷製本費支出（事務費）	0	240,000	240,000	
水道光熱費支出（事務費）	112,000	93,000	△19,000	
修繕費支出（事務費）	20,000	10,000	△10,000	
通信運搬費支出（事務費）	164,000	151,000	△13,000	
会議費支出（事務費）	209,000	191,000	△18,000	
業務委託費支出（事務費）	35,000	60,000	25,000	
手数料支出（事務費）	429,000	354,000	△75,000	
保険料支出（事務費）	274,000	227,000	△47,000	
賃借料支出（事務費）	510,000	455,000	△55,000	
租税公課支出（事務費）	9,000	8,000	△1,000	
保守料支出（事務費）	480,000	432,000	△48,000	
涉外費支出（事務費）	56,000	56,000	0	
諸会費支出（事務費）	173,000	173,000	0	
車輌維持費支出（事務費）	30,000	250,000	220,000	
分担金支出	482,000	440,000	△42,000	
分担金支出	482,000	440,000	△42,000	
助成金支出	16,910,000	18,802,000	1,892,000	
助成金支出	16,910,000	18,802,000	1,892,000	
助成金支出	16,910,000	18,802,000	1,892,000	
負担金支出	86,000	86,000	0	

資金収支当初予算書

平成30年4月

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

3 / 3

(単位：円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	備考
	負担金支出	86,000	86,000	0	
	負担金支出	86,000	86,000	0	
	事業活動支出計(2)	51,423,000	63,105,000	11,682,000	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	70,000	△1,612,000	△1,682,000	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >					
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >					
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
	予備費支出(10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	70,000	△1,612,000	△1,682,000	
	前期末支払資金残高(12)	12,020,000	13,150,000	1,130,000	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	12,090,000	11,538,000	△552,000	

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 施設点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金收支予算内訳書

平成30年度

1 / 8
(単位：千円)

勘定科目		法人運営	ボランティアセタ-事業	地区社協活動支援事業	福祉保健活動規定期運営	共同募金配分事業	善意銀行運営	送迎サービス事業	移動情報センター
< 事業活動による収支 >									
< 収入 >									
会費収入		10,292	0	0	0	0	0	0	0
正会費収入		3,603	0	0	0	0	0	0	0
賛助会費収入		489	0	0	0	0	0	0	0
世帯賛助会費収入		6,200	0	0	0	0	0	0	0
寄附金収入		0	170	0	0	0	640	0	0
寄附金収入		0	170	0	0	0	640	0	0
経常経費補助金収入		193	110	600	0	7,964	0	0	366
市区町村補助金収入		0	0	0	0	0	0	0	366
横浜市補助金収入		0	0	0	0	0	0	0	366
市社協補助金収入		193	110	600	0	0	0	0	0
共同募金配分金収入		0	0	0	0	7,964	0	0	0
一般募金配分金収入		0	0	0	0	3,680	0	0	0
年末たすけあい配分金収入		0	0	0	0	3,452	0	0	0
たすけあい福祉資金配分金収入		0	0	0	0	832	0	0	0
受託金収入		3,000	0	0	18,100	0	0	2,400	7,552
市区町村受託金収入		0	0	0	18,100	0	0	0	0
横浜市受託金収入		0	0	0	18,100	0	0	0	0
都道府県社協受託金収入		3,000	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県社協受託金収入		3,000	0	0	0	0	0	0	0
市社協受託金収入		0	0	0	0	0	0	2,400	7,552
事業収入		0	0	0	0	0	0	600	0
利用料収入		0	0	0	0	0	0	600	0
負担金収入		373	0	0	600	0	0	0	0
負担金収入		373	0	0	600	0	0	0	0
受取利息配当金収入		1	0	0	0	1	1	0	0
その他の収入		126	0	0	172	0	0	0	0
雑収入		126	0	0	172	0	0	0	0
雑収入		126	0	0	172	0	0	0	0

法人名：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業：社会福祉事業
 抱点：法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支予算内訳書

平成30年度

2 / 8
(単位：千円)

勘定科目		法人運営	ボランティアセンター事業	地区社会活動支援事業	福祉保健活動支援事業	共同募金配分事業	蓄意銀行運営	送迎サービス事業	移動増額センター事業
事業活動収入計(1)		13,985	280	600	18,872	7,965	641	3,000	7,918
< 支出 >									
人件費支出		3,567	0	0	11,370	0	0	1,500	7,050
役員報酬支出		36	0	0	0	0	0	0	0
職員給料支出		500	0	0	4,500	0	0	0	3,408
職員俸給		0	0	0	3,800	0	0	0	2,660
職員諸手当		500	0	0	550	0	0	0	552
通勤手当		0	0	0	150	0	0	0	196
職員貸与支出		0	0	0	800	0	0	0	930
非常勤職員給与支出		2,681	0	0	4,800	0	0	1,300	1,600
退職給付支出		0	0	0	200	0	0	0	220
法定福利費支出		350	0	0	1,070	0	0	200	892
事業費支出		1,261	128	28	8,028	3,711	0	1,483	822
水道光熱費支出		0	0	0	1,300	0	0	0	0
消耗器具備品費支出		266	39	12	1,006	504	0	10	48
消耗品費支出		266	39	12	906	262	0	10	48
器具什器費支出		0	0	0	100	242	0	0	0
保険料支出		4	2	0	26	5	0	0	25
賃借料支出		0	0	0	1,045	0	0	0	0
車輌費支出		0	0	0	0	0	0	597	0
諸謝金費支出		409	50	0	118	34	0	396	280
旅費交通費支出		6	0	0	5	29	0	0	10
後職員旅費		6	0	0	5	29	0	0	10
印刷製本費支出		220	0	0	0	33	0	0	0
修繕費支出		0	0	0	240	0	0	63	0
通信運搬費支出		190	14	6	603	47	0	54	88
会議費支出		29	23	0	0	41	0	0	10
広報費支出		17	0	0	89	20	0	0	10
業務委託費支出		106	0	0	2,651	2,448	0	96	0
手数料支出		14	0	10	45	390	0	18	39
租税公課支出		0	0	0	900	0	0	248	312
授業費・見舞金費支出		0	0	0	160	0	0	0	0

法人名：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業：社会福祉事業
 抱点：法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支予算内訳書
 平成30年度

3 / 8
 (単位：千円)

勘定科目	法人運営	ボランティアセンター事業	地区事業支援	福祉保健活動支援	共同募金配分事業	善意銀行運営	送迎サービス事業	移動情報センタ
雑支出	0	0	0	0	0	0	1	0
事務費支出	2,958	0	0	21	0	0	2	31
福利厚生費支出（事務費）	0	0	0	21	0	0	0	26
旅費交通費支出（事務費）	150	0	0	0	0	0	0	0
研修研究費支出（事務費）	56	0	0	0	0	0	2	5
事務消耗品費支出（事務費）	52	0	0	0	0	0	0	0
事務消耗品費支出（事務費）	52	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出（事務費）	240	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費支出（事務費）	93	0	0	0	0	0	0	0
修繕費支出（事務費）	10	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費支出（事務費）	151	0	0	0	0	0	0	0
会議費支出（事務費）	191	0	0	0	0	0	0	0
業務委託費支出（事務費）	60	0	0	0	0	0	0	0
手数料支出（事務費）	354	0	0	0	0	0	0	0
保険料支出（事務費）	227	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出（事務費）	455	0	0	0	0	0	0	0
租税公課支出（事務費）	8	0	0	0	0	0	0	0
保守料支出（事務費）	432	0	0	0	0	0	0	0
港外費支出（事務費）	56	0	0	0	0	0	0	0
諸会費支出（事務費）	173	0	0	0	0	0	0	0
車輌維持費支出（事務費）	250	0	0	0	0	0	0	0
分担金支出	305	0	0	105	0	0	15	15
分担金支出	305	0	0	105	0	0	15	15
助成金支出	0	0	4,100	0	3,804	700	0	0
助成金支出	0	0	4,100	0	3,804	700	0	0
負担金支出	86	0	0	4,100	0	3,804	700	0
負担金支出	86	0	0	0	0	0	0	0
負担金支出	86	0	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計(2)	8,177	128	4,128	19,524	7,515	700	3,000	7,918
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	5,808	152	△3,528	△652	450	△59	0	0
施設整備等による取支 >								

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業 法人運営及び区社協実施事業
 抱点： 抱点

拠点区分別 資金收支予算内訳書

平成30年度

4 / 8
(単位：千円)

	勘定科目	法人運営	ボランティアセンター事業	地区協活動支援事業	福祉保健活動支援事業	共同募金配分事業	普惠銀行運営	送迎サービス事業	移動情報センタ－事業
< 収入 >									
< 施設整備等収入計(4)		0	0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >									
< 施設整備等支出計(5)									
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	0	0	0	0	0
< その他の活動による収支 >									
< 収入 >									
サービス区分間織入金収入		471	18	3,528	0	1,241	0	0	0
その他の活動収入計(7)		471	18	3,528	0	1,241	0	0	0
< 支出 >									
サービス区分間織入金支出		6,279	150	0	0	1,029	0	0	0
その他の活動支出計(8)		6,279	150	0	0	1,029	0	0	0
その他の活動収支差額(9)=(7)-(8)		△5,808	△132	3,528	0	212	0	0	0
予備費支出(10)		0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	20	0	△652	662	△59	0	0
前期末支払資金残高(12)		5,000	0	0	2,000	0	4,000	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)		5,000	20	0	1,348	662	3,941	0	0

法人名：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業：社会福祉事業
 法人運営及び区社協実施事業
 抱点：

拠点区分別 資金収支予算内訳書

平成30年度

5 / 8
(単位：千円)

勘定科目		権利擁護事業	地域福祉推進事業	ふれあい助成金	地域福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計
< 事業活動による収支 >								
< 収入 >								
会費収入		0	0	0	10,292	0	10,292	
正会費収入		0	0	0	3,603	0	3,603	
賛助会費収入		0	0	0	489	0	489	
世帯賛助会費収入		0	0	0	6,200	0	6,200	
寄附金収入		0	0	0	810	0	810	
寄附金収入		0	0	0	810	0	810	
経常経費補助金収入		0	432	6,518	0	16,183	0	16,183
市区町村補助金収入		0	0	0	366	0	366	
横浜市補助金収入		0	0	0	366	0	366	
市社協補助金収入		0	282	6,518	0	7,703	0	7,703
神奈川県社協補助金収入		0	150	0	150	0	150	
共同募金配分金収入		0	0	0	7,964	0	7,964	
一般募金配分金収入		0	0	0	3,680	0	3,680	
年末たすけあい配分金収入		0	0	0	3,452	0	3,452	
たすけあい福祉資金配分金収入		0	0	0	832	0	832	
受託金収入		593	200	0	31,845	0	31,845	
市区町村受託金収入		0	0	0	18,100	0	18,100	
横浜市受託金収入		0	0	0	18,100	0	18,100	
都道府県社協受託金収入		0	0	0	3,000	0	3,000	
神奈川県社協受託金収入		0	0	0	3,000	0	3,000	
市社協受託金収入		593	200	0	10,745	0	10,745	
事業収入		415	0	0	1,015	0	1,015	
利用料収入		0	0	0	600	0	600	
手数料収入		415	0	0	415	0	415	
負担金収入		0	0	0	973	0	973	
負担金収入		0	0	0	973	0	973	
利用料等負担金収入		0	0	0	600	0	600	
負担金収入		0	0	0	373	0	373	
受取利息配当金収入		0	0	0	77	0	77	
その他の収入		0	0	0	298	0	298	

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 法人運営及び区社協実施事業
 抱点：

拠点区分別 資金収支予算内訳書

平成30年度

6 / 8
 (単位：千円)

勘定科目	福利擁護事業	地域福祉推進事業	ふれあい助成金	地域福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計
雑収入	0	0	0	0	298	0	298
雑収入	0	0	0	0	298	0	298
事業活動収入計(1)	1,008	632	6,518	74	61,493	0	61,493
< 支出 >							
人件費支出	0	0	0	0	23,487	0	23,487
役員報酬支出	0	0	0	0	36	0	36
職員給料支出	0	0	0	0	8,408	0	8,408
職員俸給	0	0	0	0	6,460	0	6,460
職員諸手当	0	0	0	0	1,602	0	1,602
通勤手当	0	0	0	0	346	0	346
職員賞与支出	0	0	0	0	1,730	0	1,730
非常勤職員給与支出	0	0	0	0	10,381	0	10,381
退職給付支出	0	0	0	0	420	0	420
法定福利費支出	0	0	0	0	2,512	0	2,512
事業費支出	988	622	177	0	17,248	0	17,248
水道光熱費支出	0	0	0	0	1,300	0	1,300
消耗器具備品費支出	199	232	4	0	2,320	0	2,320
消耗品費支出	99	232	4	0	1,878	0	1,878
器具什器費支出	100	0	0	0	442	0	442
保険料支出	0	0	0	0	62	0	62
賃借料支出	33	0	0	0	1,078	0	1,078
車輌費支出	280	0	0	0	877	0	877
謝謝金費支出	20	170	34	0	1,511	0	1,511
旅費交通費支出	30	10	0	0	90	0	90
役職員旅費	30	10	0	0	90	0	90
印刷製本費支出	46	0	0	0	299	0	299
修繕費支出	0	0	0	0	303	0	303
通信運搬費支出	339	30	35	0	1,406	0	1,406
会議費支出	0	30	54	0	187	0	187
広報費支出	0	0	0	0	136	0	136
業務委託費支出	0	0	0	0	5,301	0	5,301
手数料支出	40	0	50	0	606	0	606

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 抱点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支予算内訳書

平成30年度

7 / 8
(単位：千円)

勘定科目	福利擁護事業	地域福祉推進事業	ふれあい助成金 配分事業	地域福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計
租税公課支出	1	0	0	0	1,461	0	1,461
授護費・見舞金費支出	0	0	0	0	160	0	160
交通運賃費支出	0	150	0	0	150	0	150
雑支出	0	0	0	0	1	0	1
事務費支出	20	10	0	0	3,042	0	3,042
福利厚生費支出（事務費）	0	0	0	0	47	0	47
旅費交通費支出（事務費）	0	0	0	0	150	0	150
研修研究費支出（事務費）	20	10	0	0	93	0	93
事務消耗品費支出（事務費）	0	0	0	0	52	0	52
事務消耗品費支出（事務費）	0	0	0	0	52	0	52
印刷製本費支出（事務費）	0	0	0	0	240	0	240
水道光熱費支出（事務費）	0	0	0	0	10	0	10
通信運搬費支出（事務費）	0	0	0	0	151	0	151
会議費支出（事務費）	0	0	0	0	191	0	191
業務委託費支出（事務費）	0	0	0	0	60	0	60
手数料支出（事務費）	0	0	0	0	354	0	354
保険料支出（事務費）	0	0	0	0	227	0	227
賃借料支出（事務費）	0	0	0	0	455	0	455
租税公課支出（事務費）	0	0	0	0	8	0	8
保守料支出（事務費）	0	0	0	0	432	0	432
涉外費支出（事務費）	0	0	0	0	56	0	56
諸会費支出（事務費）	0	0	0	0	173	0	173
車輌維持費支出（事務費）	0	0	0	0	250	0	250
分担金支出	0	0	0	0	440	0	440
分担金支出	0	0	0	0	440	0	440
助成金支出	0	10,198	0	18,802	0	18,802	0
助成金支出	0	10,198	0	18,802	0	18,802	0
助成金支出	0	10,198	0	18,802	0	18,802	0
負担金支出	0	0	0	86	0	86	86
負担金支出	0	0	0	86	0	86	86
負担金支出	0	0	0	86	0	86	86

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事業： 社会福祉事業
 法人運営及び区社協実施事業
 抱点： 平成30年度

拠点区分別 資金収支予算内訳書

8 / 8
(単位：千円)

勘定科目		福利擁護事業	地域福祉推進事業	ふれあい助成金 配分事業	地域福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計
事業活動支出計(2)	1,008	632	10,375	0	63,105	0	63,105	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	△3,857	74	△1,612	0	△1,612	
< 施設整備等による収支 >								
< 収入 >		0	0	0	0	0	0	0
施設整備等収入計(4)		0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >								
施設整備等支出計(5)		0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	0	0	0	0
< その他の活動による収支 >								
< 収入 >								
サービス区分間繰入金収入		0	0	3,857	0	9,115	△9,115	0
その他の活動収入計(7)		0	0	3,857	0	9,115	△9,115	0
< 支出 >								
サービス区分間繰入金支出		0	0	1,657	9,115	△9,115	0	0
その他の活動支出計(8)		0	0	1,657	9,115	△9,115	0	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	3,857	△1,657	0	0	0	0
予備費支出(10)		0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	△1,583	△1,612	0	△1,612	
前期末支払資金残高(12)		0	0	2,150	13,150	0	13,150	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	567	11,538	0	11,538	

社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会

〒246-0021

横浜市瀬谷区二ツ橋町469 せやまる・ふれあい館内

電話 045（361）2117

Fax 045（361）2328

ホームページ <http://seyaku-shakyo.jp/>

Eメール info@seyaku-shakyo.jp

